

第6期始良市障がい福祉計画及び第2期始良市障がい児福祉計画
策定のためのアンケート調査報告書

令和2年9月

始良市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査時期.....	1
3 調査対象.....	1
4 調査方法.....	1
5 調査票配布・回収状況.....	1
6 調査結果利用上の注意.....	1
第2章 調査結果	2
1 回答者について.....	2
2 対象者の属性について.....	4
(1) 性別.....	4
(2) 年齢.....	6
(3) 居住場所.....	8
(4) 同居者.....	9
(5) 介護（支援）者.....	12
(6) 障害者手帳所持等の状況.....	20
3 発達の不安や障がいに気づいたときについて.....	26
(1) 障がいに気づいたきっかけ.....	26
(2) 障がいに気づいた際の相談先.....	28
(3) 障害者手帳の交付時期.....	30
(4) 早期支援に必要なこと.....	31
4 医療に関する状況について.....	32
5 暮らしについて.....	35
(1) 日中の生活状況.....	35
(2) 充実すべき療育・教育・支援.....	37
(3) 希望する将来の暮らし.....	40
6 外出について.....	42
(1) 外出時の困りごと.....	42
(2) 外出時に必要な支援・サービス.....	46
7 就労について.....	47
(1) 就労状況.....	47
(2) 今後の就労希望.....	49
(3) 必要な就労支援.....	50

8 障害福祉サービス等について	52
(1) 障害福祉サービスの利用状況	52
(2) サービス利用時の困りごと	68
(3) 介護保険認定・サービス利用状況	70
9 相談相手について.....	72
10 成年後見制度について	76
11 情報の入手方法について	77
12 災害時の避難等について	79
(1) 災害への備え	79
(2) 自力での避難の可否	81
(3) 近所における支援者の有無	82
(4) 災害時等に不安に思うこと	83
13 権利擁護について.....	85
14 障がい者（児）のための取組について.....	88
(1) 障がい者の自立に必要な取組	88
(2) 障がい児の家族に対する必要な支援	90
(3) 自由意見	92
資料編.....	98
1 障がい者調査・調査票	98
2 障がい児調査・調査票	119

第1章 調査の概要

1 調査の目的

市民の福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、「第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画」の策定に必要な基礎資料を作成することを目的とする。

2 調査時期

令和2年7～8月

3 調査対象

始良市に在住する障害者手帳所持者、難病患者、療育を要する児童の保護者から、障がい者調査の対象として18歳以上の市民900人、障がい児調査の対象として18歳未満の市民100人をそれぞれ抽出し、障がい児調査については、保護者を対象者として調査を実施した。

4 調査方法

郵送配布・郵送回収

5 調査票配布・回収状況

調査種別	障がい者調査（18歳以上）	障がい児調査（18歳未満）
配布数	900	100
有効回答数	407	48
有効回答率	45.2%	48.0%

6 調査結果利用上の注意

- ・回答率は百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・2つ以上の回答を可とする設問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超える。
- ・数表・図表は、スペースの都合上、文言等を省略している場合がある。
- ・集計表においては、該当区分の数値が全体値と比較して10ポイント以上高い場合を赤、低い場合を青の網掛けで示している。

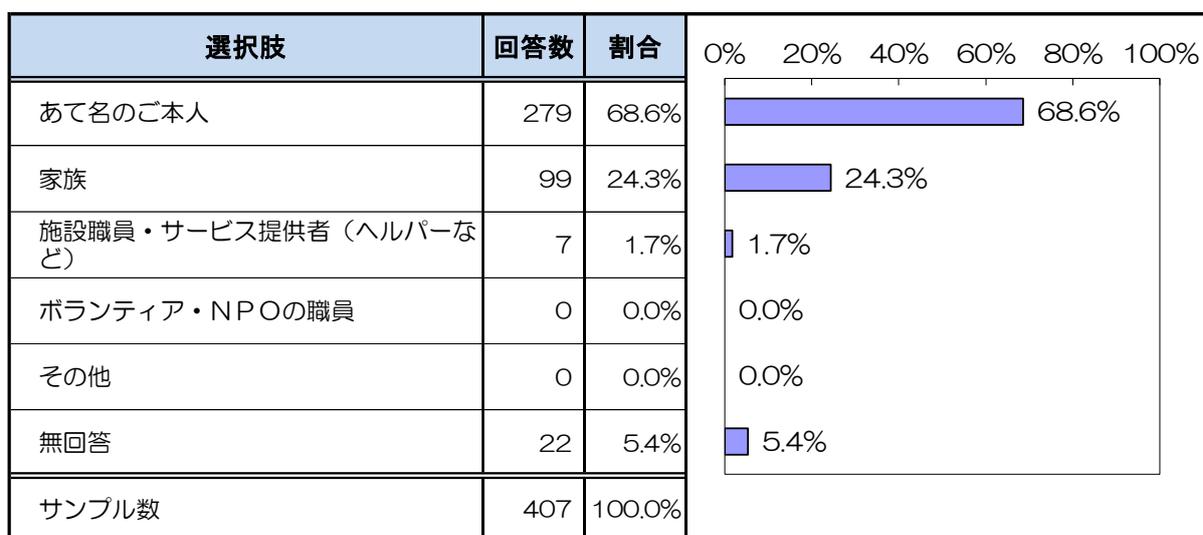
第2章 調査結果

1 回答者について

【障がい者調査】

問. この調査に回答していただく方はどなたですか。(〇は1つだけ)

「あて名のご本人」が 68.6%と最も高く、次いで、「家族」の 24.3%、「施設職員・サービス提供者（ヘルパーなど）」の 1.7%の順となっている。

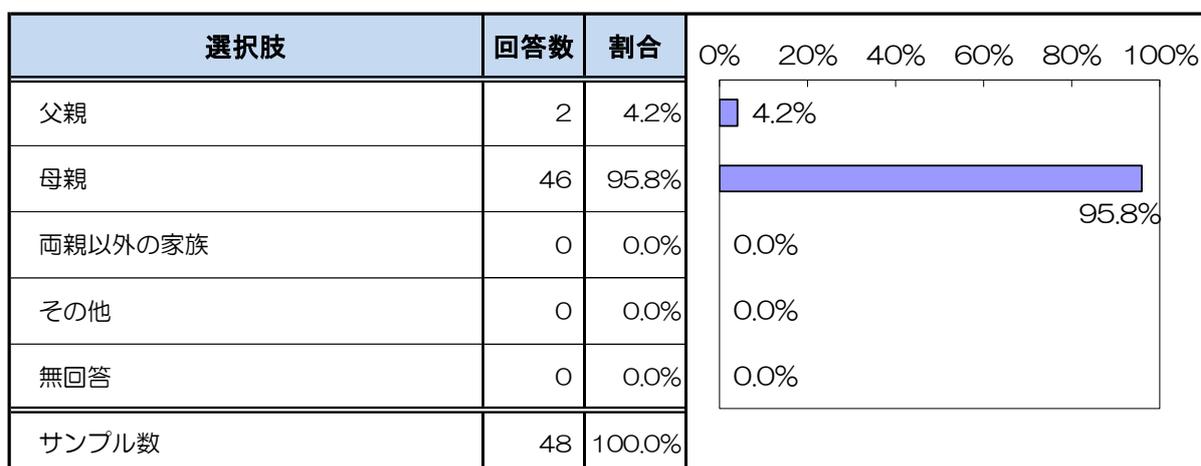


	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
あて名のご本人	279	16	79	184	206	10	27	29
	68.6%	50.0%	77.5%	70.2%	69.6%	30.3%	73.0%	65.9%
家族	99	16	17	65	71	23	7	15
	24.3%	50.0%	16.7%	24.8%	24.0%	69.7%	18.9%	34.1%
施設職員・サービス提供者（ヘルパーなど）	7	0	2	5	5	0	0	0
	1.7%	0.0%	2.0%	1.9%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
ボランティア・NPOの職員	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	22	0	4	8	14	0	3	0
	5.4%	0.0%	3.9%	3.1%	4.7%	0.0%	8.1%	0.0%

【障がい児調査】

問. この調査に回答していただく方はどなたですか。(〇は1つだけ)

「母親」が95.8%と最も高く、次いで、「父親」の4.2%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
父親	2 4.2%	0 0.0%	2 9.5%	0 0.0%
母親	46 95.8%	16 100.0%	19 90.5%	11 100.0%
両親以外の家族	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

2 対象者の属性について

(1) 性別

【障がい者調査】

問. あて名のご本人の性別をお答えください。(○は1つだけ)

「男性」が47.2%、「女性」が50.1%となっている。

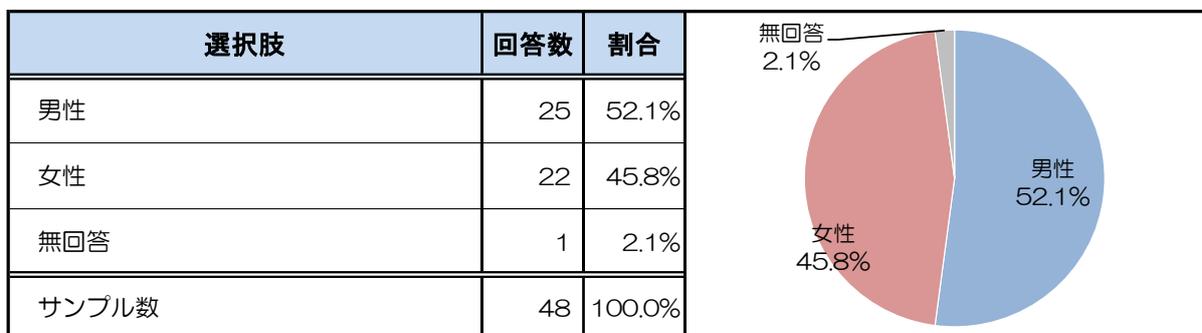


	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
男性	192	17	49	125	149	18	14	20
	47.2%	53.1%	48.0%	47.7%	50.3%	54.5%	37.8%	45.5%
女性	204	15	53	136	140	15	22	24
	50.1%	46.9%	52.0%	51.9%	47.3%	45.5%	59.5%	54.5%
無回答	11	0	0	1	7	0	1	0
	2.7%	0.0%	0.0%	0.4%	2.4%	0.0%	2.7%	0.0%

【障がい児調査】

問. お子さんの性別をお答えください。

「男性」が52.1%、「女性」が45.8%となっている。



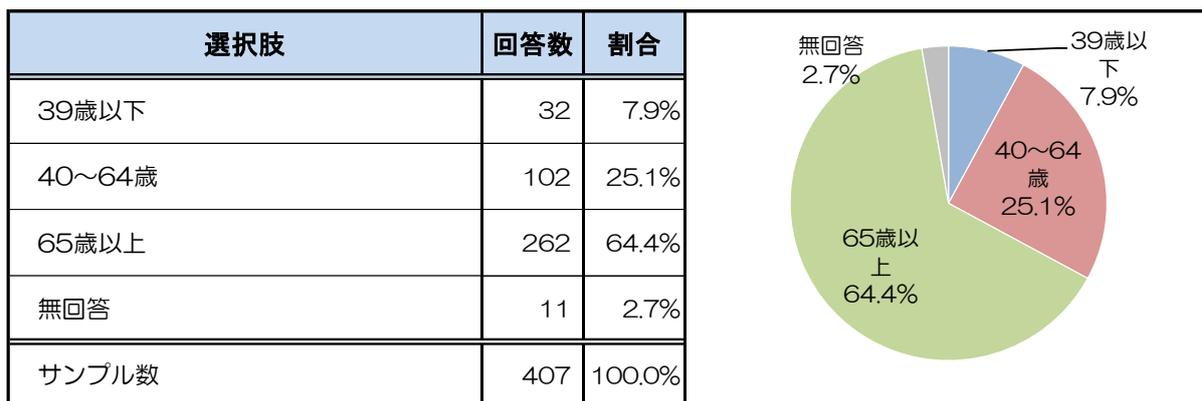
	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
男性	25	6	15	4
	52.1%	37.5%	71.4%	36.4%
女性	22	10	5	7
	45.8%	62.5%	23.8%	63.6%
無回答	1	0	1	0
	2.1%	0.0%	4.8%	0.0%

(2) 年齢

【障がい者調査】

問. あて名のご本人の年齢をお答えください。(令和2年4月1日現在)

「39歳以下」が7.9%、「40～64歳」が25.1%、「65歳以上」が64.4%となっている。

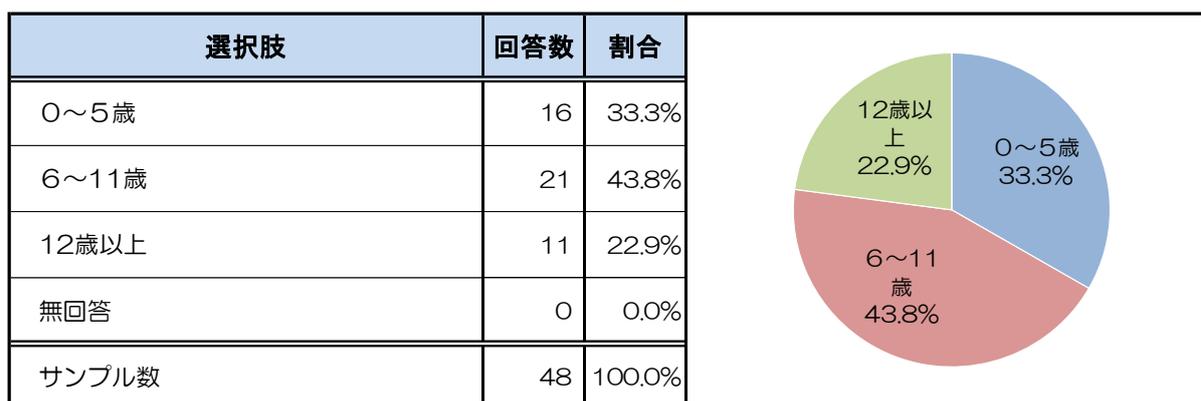


	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
18～39歳	32	32	0	0	14	17	9	3
	7.9%	100.0%	0.0%	0.0%	4.7%	51.5%	24.3%	6.8%
40～64歳	102	0	102	0	57	12	22	13
	25.1%	0.0%	100.0%	0.0%	19.3%	36.4%	59.5%	29.5%
65歳以上	262	0	0	262	218	3	5	28
	64.4%	0.0%	0.0%	100.0%	73.6%	9.1%	13.5%	63.6%
無回答	11	0	0	0	7	1	1	0
	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	3.0%	2.7%	0.0%

【障がい児調査】

問. お子さんの年齢をお答えください。(令和2年4月1日現在)

「0～5歳」が33.3%、「6～11歳」が43.8%、「12歳以上」が22.9%となっている。



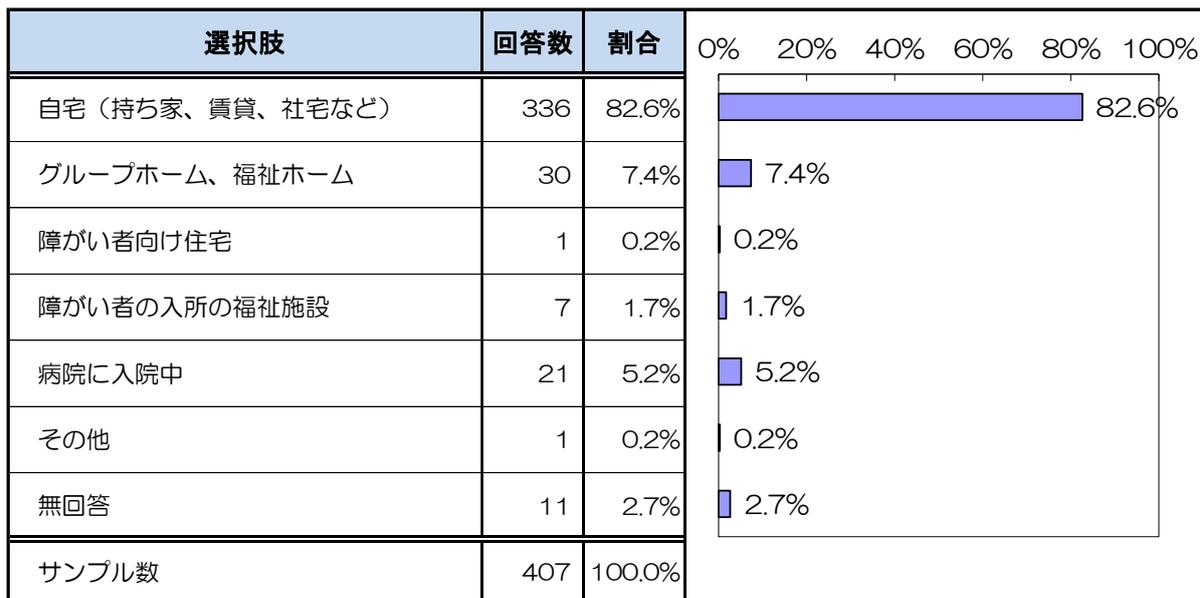
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0～5歳	16	16	0	0
	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%
6～11歳	21	0	21	0
	43.8%	0.0%	100.0%	0.0%
12歳以上	11	0	0	11
	22.9%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(3) 居住場所

【障がい者調査】

問. 現在、あて名のご本人が暮らしているところはどこですか。(〇は1つだけ)

「自宅（持ち家、賃貸、社宅など）」が82.6%と最も高く、次いで、「グループホーム、福祉ホーム」の7.4%、「病院に入院中」の5.2%の順となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自宅（持ち家、賃貸、社宅など）	336	29	89	217	251	25	30	37
	82.6%	90.6%	87.3%	82.8%	84.8%	75.8%	81.1%	84.1%
グループホーム、福祉ホーム	30	2	3	25	20	2	1	2
	7.4%	6.3%	2.9%	9.5%	6.8%	6.1%	2.7%	4.5%
障がい者向け住宅	1	0	1	0	1	0	0	0
	0.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
障がい者の入所の福祉施設	7	1	2	4	4	3	0	1
	1.7%	3.1%	2.0%	1.5%	1.4%	9.1%	0.0%	2.3%
病院に入院中	21	0	6	15	12	3	5	4
	5.2%	0.0%	5.9%	5.7%	4.1%	9.1%	13.5%	9.1%
その他	1	0	0	1	1	0	0	0
	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	11	0	1	0	7	0	1	0
	2.7%	0.0%	1.0%	0.0%	2.4%	0.0%	2.7%	0.0%

(4) 同居者

【障がい者調査】

(入所中・入院中以外の方)

問. あて名のご本人はどなたと一緒に暮らしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

「配偶者」が 51.6%と最も高く、次いで、「ひとり暮らし」の 20.1%、「子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む)」の 19.0%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
ひとり暮らし	74	20.1%	20.1%
配偶者	190	51.6%	51.6%
父母・祖父母	47	12.8%	12.8%
兄弟姉妹(兄弟姉妹の配偶者を含む)	22	6.0%	6.0%
子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む)	70	19.0%	19.0%
その他の親族	3	0.8%	0.8%
友人・知人	2	0.5%	0.5%
ボランティア・NPOの職員	0	0.0%	0.0%
グループホームや福祉ホームの入居者	25	6.8%	6.8%
その他	1	0.3%	0.3%
無回答	1	0.3%	0.3%
サンプル数	368		

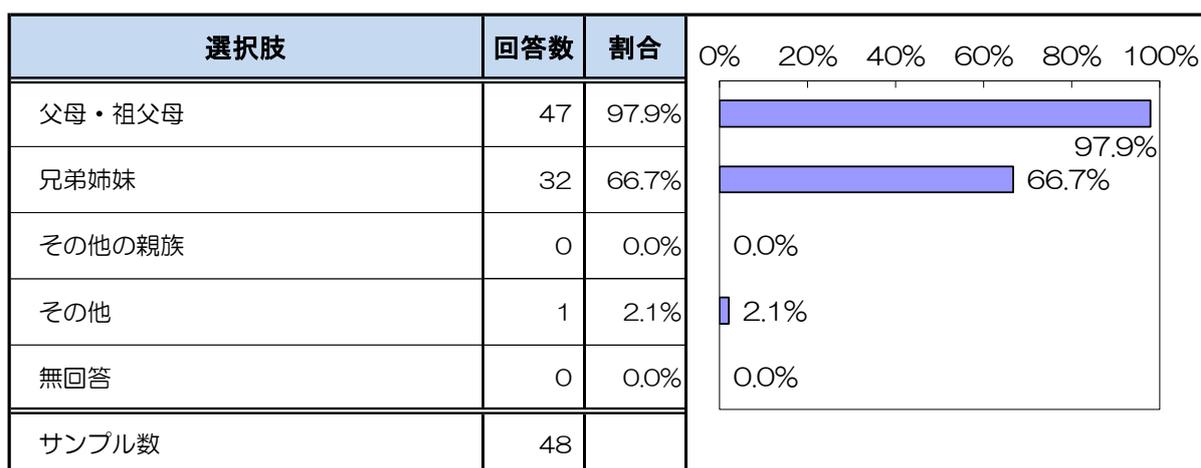
第2章 調査結果

	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	368	31	93	243	273	27	31	39
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ひとり暮らし	74	4	20	50	54	2	9	2
	20.1%	12.9%	21.5%	20.6%	19.8%	7.4%	29.0%	5.1%
配偶者	190	3	39	148	153	1	9	30
	51.6%	9.7%	41.9%	60.9%	56.0%	3.7%	29.0%	76.9%
父母・祖父母	47	21	22	3	26	21	9	4
	12.8%	67.7%	23.7%	1.2%	9.5%	77.8%	29.0%	10.3%
兄弟姉妹（兄弟姉妹の配偶者を含む）	22	9	9	3	15	8	4	1
	6.0%	29.0%	9.7%	1.2%	5.5%	29.6%	12.9%	2.6%
子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む)	70	2	23	45	53	1	6	13
	19.0%	6.5%	24.7%	18.5%	19.4%	3.7%	19.4%	33.3%
その他の親族	3	1	1	1	1	0	1	1
	0.8%	3.2%	1.1%	0.4%	0.4%	0.0%	3.2%	2.6%
友人・知人	2	0	1	1	0	0	0	0
	0.5%	0.0%	1.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ボランティア・NPOの職員	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
グループホームや福祉ホームの入居者	25	2	3	20	16	2	1	2
	6.8%	6.5%	3.2%	8.2%	5.9%	7.4%	3.2%	5.1%
その他	1	0	0	1	1	0	0	0
	0.3%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1	0	0	1	1	0	0	0
	0.3%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%

【障がい児調査】

問. お子さんはどなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「父母・祖父母」が 97.9%と最も高く、次いで、「兄弟姉妹」の 66.7%、「その他」の 2.1%の順となっている。



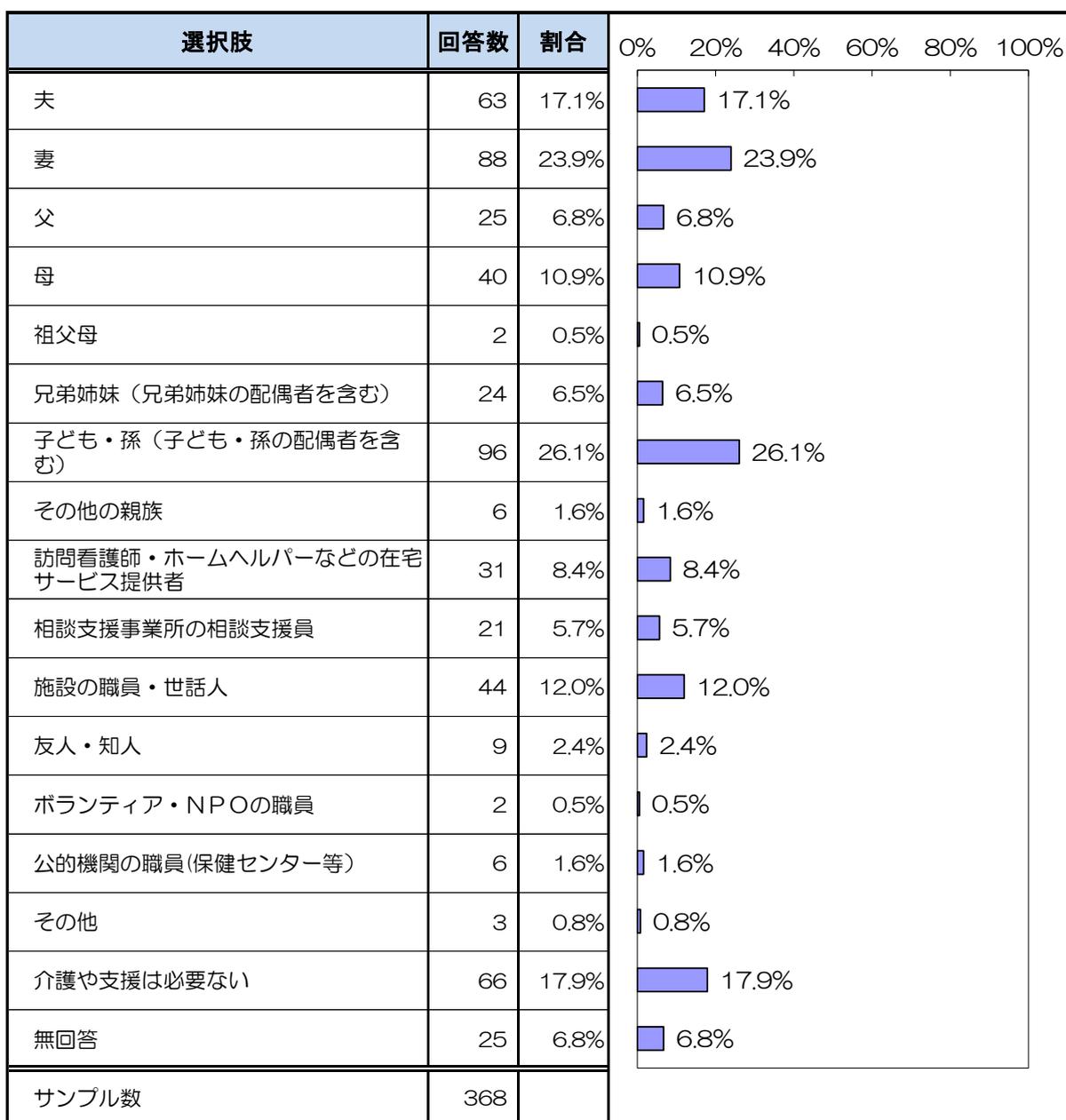
	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
父母・祖父母	47	15	21	11
	97.9%	93.8%	100.0%	100.0%
兄弟姉妹	32	9	16	7
	66.7%	56.3%	76.2%	63.6%
その他の親族	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(5) 介護（支援）者

【障がい者調査】

問. あて名のご本人の介護や支援をしている人はどなたですか。
 (あてはまるものすべてに○)

「子ども・孫（子ども・孫の配偶者を含む）」が26.1%と最も高く、次いで、「妻」の23.9%、「介護や支援は必要ない」の17.9%の順となっている。



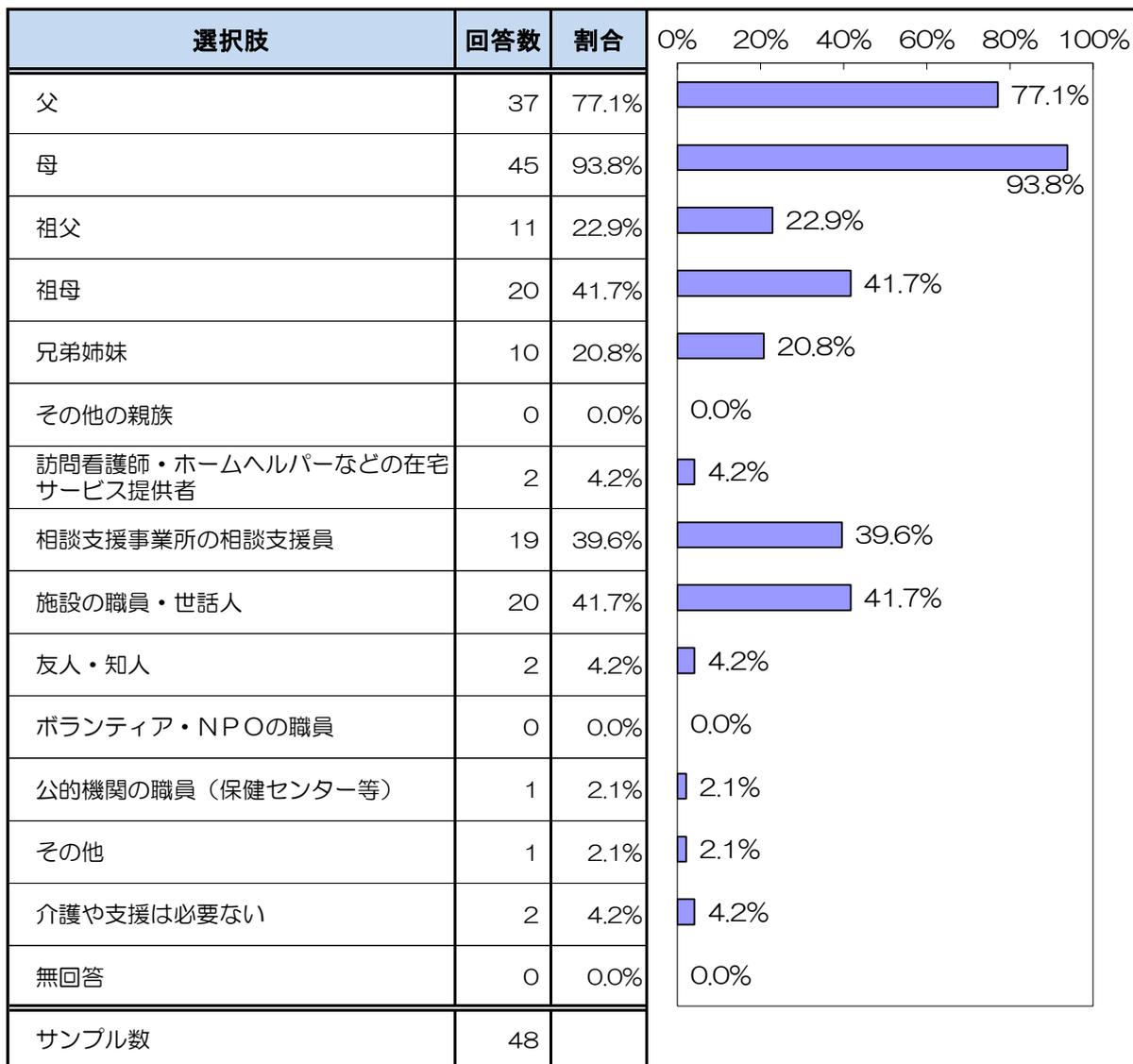
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	368 100.0%	31 100.0%	93 100.0%	243 100.0%	273 100.0%	27 100.0%	31 100.0%	39 100.0%
夫	63 17.1%	3 9.7%	15 16.1%	44 18.1%	47 17.2%	2 7.4%	6 19.4%	12 30.8%
妻	88 23.9%	1 3.2%	12 12.9%	75 30.9%	79 28.9%	0 0.0%	2 6.5%	11 28.2%
父	25 6.8%	19 61.3%	6 6.5%	0 0.0%	12 4.4%	14 51.9%	5 16.1%	3 7.7%
母	40 10.9%	24 77.4%	14 15.1%	1 0.4%	21 7.7%	18 66.7%	9 29.0%	4 10.3%
祖父母	2 0.5%	2 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	2 7.4%	0 0.0%	1 2.6%
兄弟姉妹（兄弟姉妹の配偶者を含む）	24 6.5%	6 19.4%	8 8.6%	10 4.1%	15 5.5%	6 22.2%	4 12.9%	1 2.6%
子ども・孫（子ども・孫の配偶者を含む）	96 26.1%	0 0.0%	15 16.1%	81 33.3%	82 30.0%	0 0.0%	4 12.9%	10 25.6%
その他の親族	6 1.6%	1 3.2%	1 1.1%	4 1.6%	3 1.1%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%
訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	31 8.4%	4 12.9%	5 5.4%	22 9.1%	22 8.1%	3 11.1%	6 19.4%	4 10.3%
相談支援事業所の相談支援員	21 5.7%	7 22.6%	5 5.4%	9 3.7%	9 3.3%	5 18.5%	7 22.6%	1 2.6%
施設の職員・世話人	44 12.0%	9 29.0%	5 5.4%	30 12.3%	28 10.3%	9 33.3%	4 12.9%	6 15.4%
友人・知人	9 2.4%	0 0.0%	2 2.2%	7 2.9%	5 1.8%	0 0.0%	1 3.2%	1 2.6%
ボランティア・NPOの職員	2 0.5%	1 3.2%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	1 3.2%	0 0.0%
公的機関の職員(保健センター等)	6 1.6%	0 0.0%	1 1.1%	5 2.1%	4 1.5%	0 0.0%	1 3.2%	2 5.1%
その他	3 0.8%	0 0.0%	1 1.1%	2 0.8%	3 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護や支援は必要ない	66 17.9%	2 6.5%	28 30.1%	36 14.8%	45 16.5%	3 11.1%	6 19.4%	8 20.5%
無回答	25 6.8%	0 0.0%	9 9.7%	16 6.6%	15 5.5%	1 3.7%	1 3.2%	2 5.1%

【障がい児調査】

問. お子さんの介護や支援をしている人はどなたですか。

(あてはまるものすべてに○)

「母」が93.8%と最も高く、次いで、「父」の77.1%、「祖母」「施設の職員・世話人」の41.7%の順となっている。



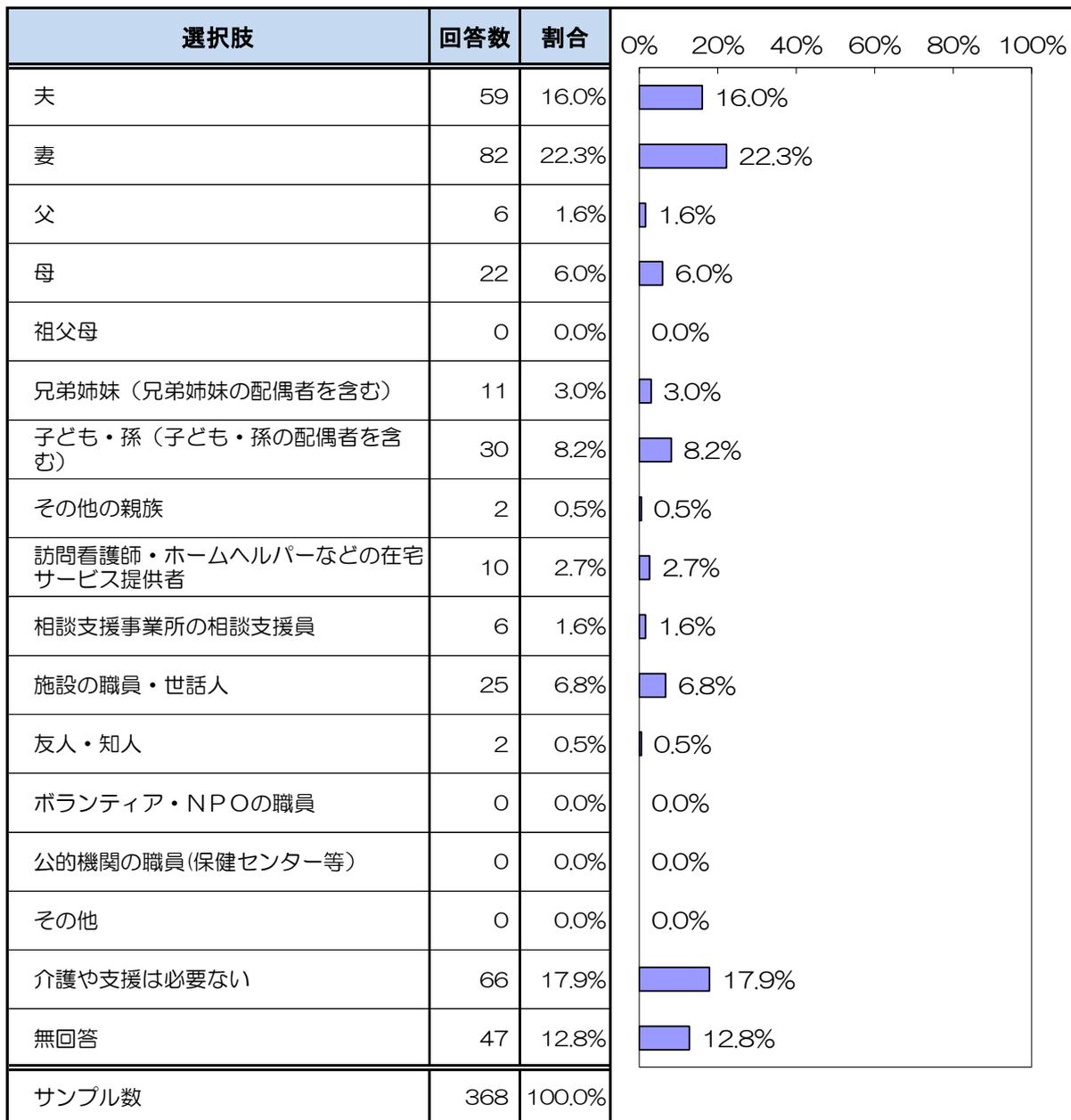
	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
父	37 77.1%	14 87.5%	16 76.2%	7 63.6%
母	45 93.8%	15 93.8%	20 95.2%	10 90.9%
祖父	11 22.9%	6 37.5%	4 19.0%	1 9.1%
祖母	20 41.7%	8 50.0%	7 33.3%	5 45.5%
兄弟姉妹	10 20.8%	3 18.8%	5 23.8%	2 18.2%
その他の親族	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	2 4.2%	1 6.3%	0 0.0%	1 9.1%
相談支援事業所の相談支援員	19 39.6%	6 37.5%	9 42.9%	4 36.4%
施設の職員・世話人	20 41.7%	8 50.0%	9 42.9%	3 27.3%
友人・知人	2 4.2%	0 0.0%	1 4.8%	1 9.1%
ボランティア・NPOの職員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
公的機関の職員（保健センター等）	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
その他	1 2.1%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%
介護や支援は必要ない	2 4.2%	1 6.3%	1 4.8%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

【障がい者調査】

(介護や支援をしている人がいる方)

問. 主に介護や支援をしている人はどなたですか。

「妻」が 22.3%と最も高く、次いで、「介護や支援は必要ない」の 17.9%、「夫」の 16.0%の順となっている。



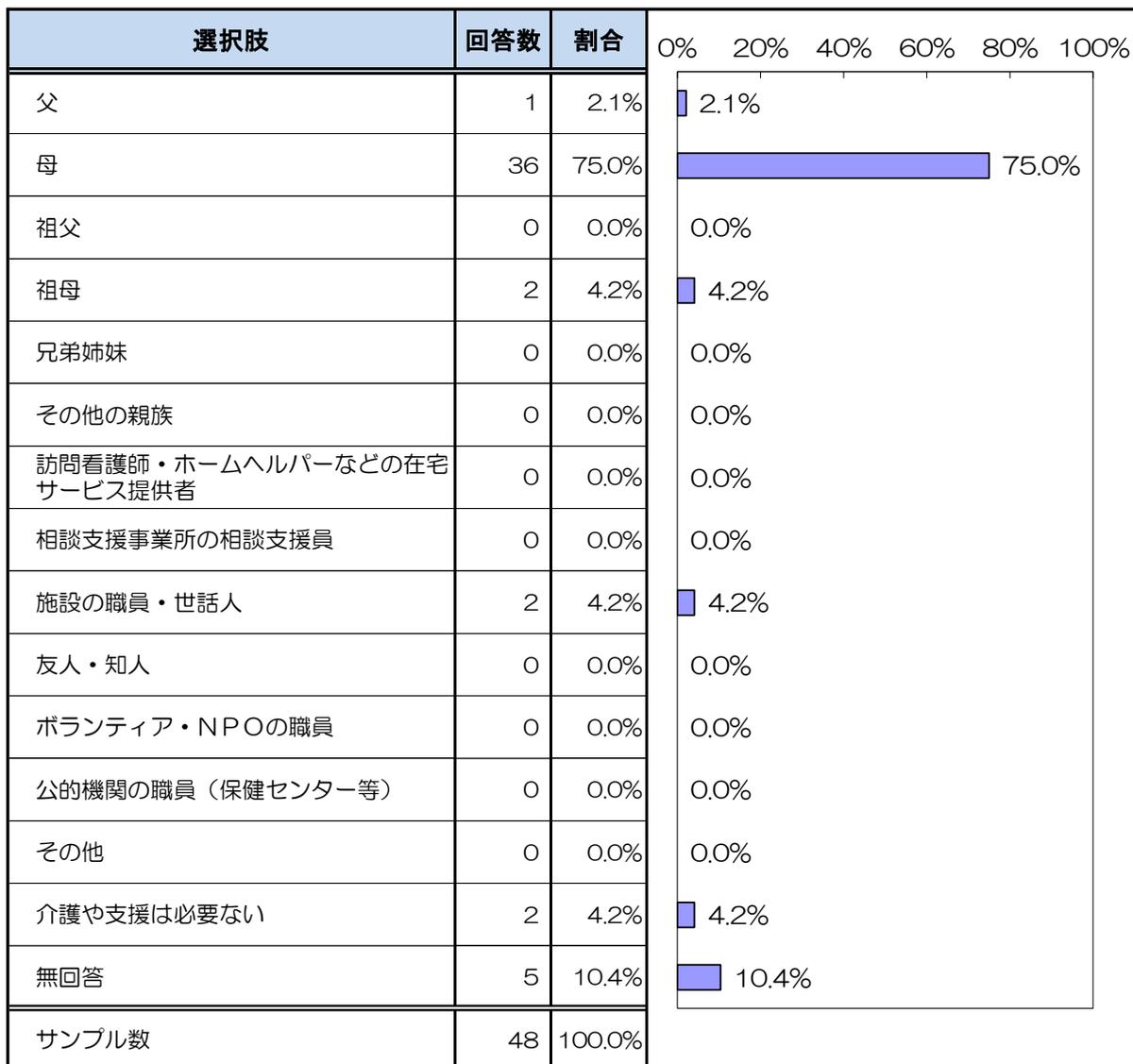
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	368 100.0%	31 100.0%	93 100.0%	243 100.0%	273 100.0%	27 100.0%	31 100.0%	39 100.0%
夫	59 16.0%	3 9.7%	13 14.0%	43 17.7%	39 14.3%	1 3.7%	5 16.1%	12 30.8%
妻	82 22.3%	1 3.2%	10 10.8%	71 29.2%	75 27.5%	0 0.0%	1 3.2%	11 28.2%
父	6 1.6%	4 12.9%	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.4%	3 9.7%	0 0.0%
母	22 6.0%	13 41.9%	7 7.5%	1 0.4%	15 5.5%	12 44.4%	4 12.9%	2 5.1%
祖父母	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
兄弟姉妹（兄弟姉妹の配偶者を含む）	11 3.0%	0 0.0%	6 6.5%	5 2.1%	9 3.3%	1 3.7%	1 3.2%	0 0.0%
子ども・孫（子ども・孫の配偶者を含む）	30 8.2%	0 0.0%	3 3.2%	27 11.1%	27 9.9%	0 0.0%	1 3.2%	2 5.1%
その他の親族	2 0.5%	0 0.0%	1 1.1%	1 0.4%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	10 2.7%	0 0.0%	2 2.2%	8 3.3%	8 2.9%	0 0.0%	3 9.7%	0 0.0%
相談支援事業所の相談支援員	6 1.6%	1 3.2%	2 2.2%	3 1.2%	3 1.1%	1 3.7%	2 6.5%	0 0.0%
施設の職員・世話人	25 6.8%	3 9.7%	3 3.2%	19 7.8%	15 5.5%	3 11.1%	2 6.5%	2 5.1%
友人・知人	2 0.5%	0 0.0%	1 1.1%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ボランティア・NPOの職員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
公的機関の職員(保健センター等)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護や支援は必要ない	66 17.9%	2 6.5%	28 30.1%	36 14.8%	45 16.5%	3 11.1%	6 19.4%	8 20.5%
無回答	47 12.8%	4 12.9%	15 16.1%	28 11.5%	36 13.2%	4 14.8%	3 9.7%	2 5.1%

【障がい児調査】

(介護や支援をしている人がいる方)

問. 主に介護や支援をしている人はどなたですか。

「母」が 75.0%と最も高く、次いで、「祖母」「施設の職員・世話人」「介護や支援は必要ない」の 4.2%の順となっている。



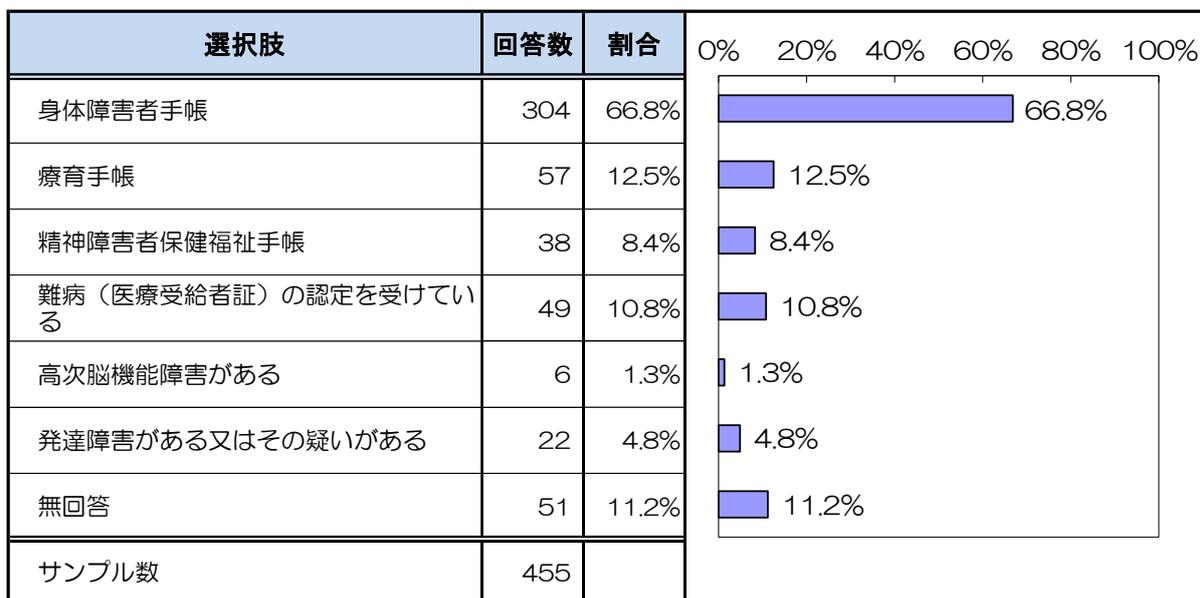
	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
父	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
母	36 75.0%	12 75.0%	16 76.2%	8 72.7%
祖父	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
祖母	2 4.2%	0 0.0%	1 4.8%	1 9.1%
兄弟姉妹	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他の親族	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談支援事業所の相談支援員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
施設の職員・世話人	2 4.2%	1 6.3%	1 4.8%	0 0.0%
友人・知人	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ボランティア・NPOの職員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
公的機関の職員（保健センター等）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護や支援は必要ない	2 4.2%	1 6.3%	1 4.8%	0 0.0%
無回答	5 10.4%	2 12.5%	2 9.5%	1 9.1%

(6) 障害者手帳所持等の状況

【障がい者・障がい児調査】

問. あて名のご本人がお持ちの手帳や障がいについて、あてはまるものすべてに○をして、障がいの程度を記入してください。また、差し支えなければ疾病名・診断名をお答えください。

「身体障害者手帳」が 66.8%と最も高く、次いで、「療育手帳」の 12.5%、「難病（医療受給者証）の認定を受けている」の 10.8%の順となっている。



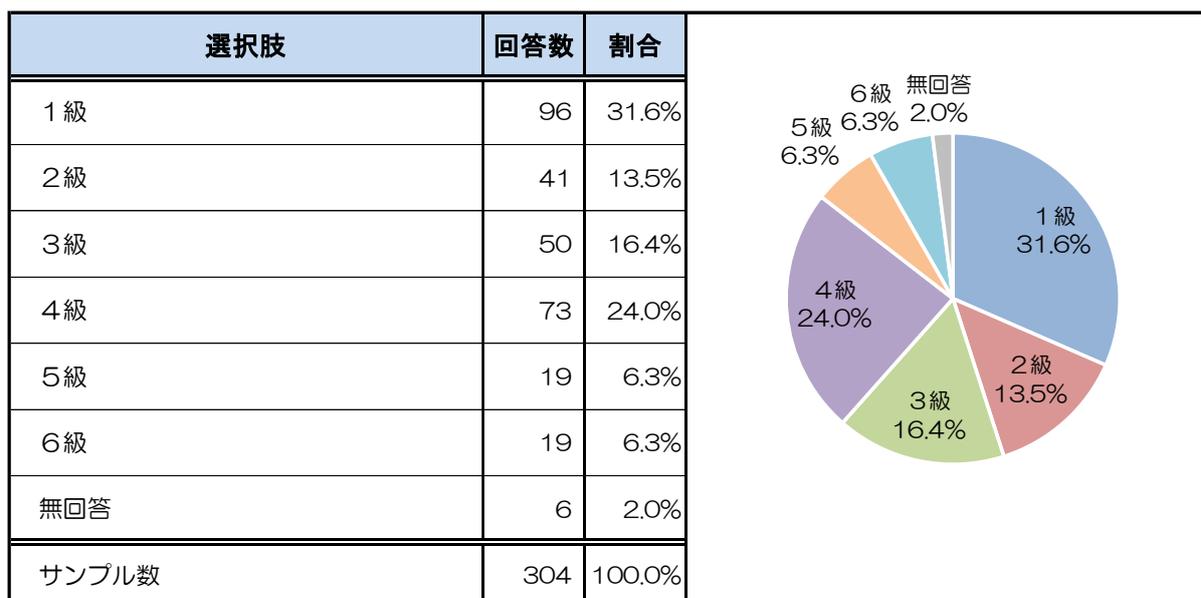
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
身体障害者手帳	304	8	71	218	304	19	6	22
	66.8%	16.7%	53.0%	83.2%	100.0%	33.3%	15.8%	44.9%
療育手帳	57	24	29	3	19	57	2	7
	12.5%	50.0%	21.6%	1.1%	6.3%	100.0%	5.3%	14.3%
精神障害者保健福祉手帳	38	1	31	5	6	2	38	0
	8.4%	2.1%	23.1%	1.9%	2.0%	3.5%	100.0%	0.0%
難病（医療受給者証）の認定を受けている	49	5	16	28	22	7	0	49
	10.8%	10.4%	11.9%	10.7%	7.2%	12.3%	0.0%	100.0%
高次脳機能障害がある	6	0	0	6	5	0	0	1
	1.3%	0.0%	0.0%	2.3%	1.6%	0.0%	0.0%	2.0%
発達障害がある又はその疑いがある	22	13	7	1	3	10	5	0
	4.8%	27.1%	5.2%	0.4%	1.0%	17.5%	13.2%	0.0%
無回答	51	12	10	26	0	0	0	0
	11.2%	25.0%	7.5%	9.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【障がい者・障がい児調査】

(身体障害者手帳をお持ちの方)

問. 障がいの程度を記入してください。(身体障害者手帳)

「1級」が31.6%と最も高く、次いで、「4級」の24.0%、「3級」の16.4%の順となっている。



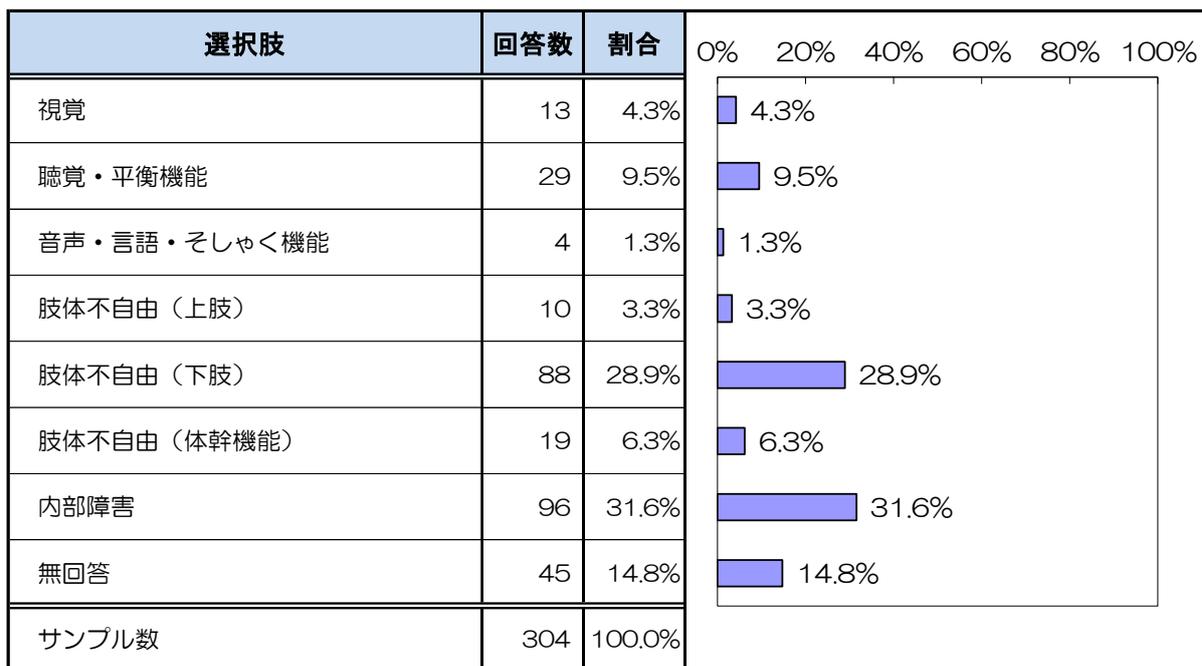
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	304	8	71	218	304	19	6	22
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1級	96	6	23	66	96	10	0	8
	31.6%	75.0%	32.4%	30.3%	31.6%	52.6%	0.0%	36.4%
2級	41	1	15	25	41	4	1	7
	13.5%	12.5%	21.1%	11.5%	13.5%	21.1%	16.7%	31.8%
3級	50	1	12	34	50	2	3	3
	16.4%	12.5%	16.9%	15.6%	16.4%	10.5%	50.0%	13.6%
4級	73	0	9	64	73	0	1	3
	24.0%	0.0%	12.7%	29.4%	24.0%	0.0%	16.7%	13.6%
5級	19	0	5	12	19	2	0	0
	6.3%	0.0%	7.0%	5.5%	6.3%	10.5%	0.0%	0.0%
6級	19	0	4	14	19	0	0	0
	6.3%	0.0%	5.6%	6.4%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	6	0	3	3	6	1	1	1
	2.0%	0.0%	4.2%	1.4%	2.0%	5.3%	16.7%	4.5%

【障がい者・障がい児調査】

(身体障害者手帳をお持ちの方)

問. 主な障がいはどれですか。(主なもの1つに○)

「内部障害」が31.6%と最も高く、次いで、「肢体不自由（下肢）」の28.9%、「聴覚・平衡機能」の9.5%の順となっている。



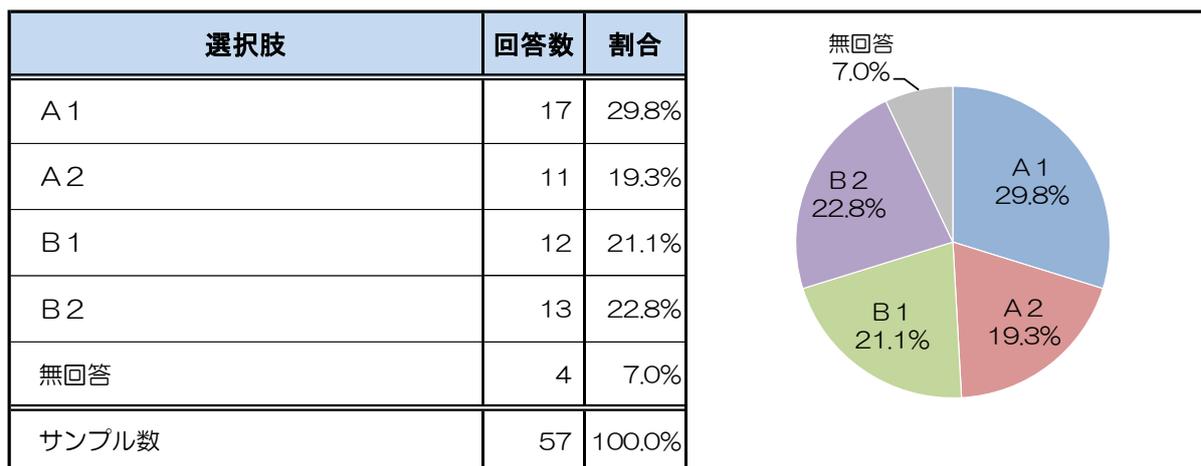
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	304 100.0%	8 100.0%	71 100.0%	218 100.0%	304 100.0%	19 100.0%	6 100.0%	22 100.0%
視覚	13 4.3%	1 12.5%	4 5.6%	8 3.7%	13 4.3%	1 5.3%	0 0.0%	1 4.5%
聴覚・平衡機能	29 9.5%	1 12.5%	7 9.9%	21 9.6%	29 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能	4 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.8%	4 1.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由（上肢）	10 3.3%	1 12.5%	3 4.2%	6 2.8%	10 3.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由（下肢）	88 28.9%	0 0.0%	17 23.9%	68 31.2%	88 28.9%	2 10.5%	0 0.0%	8 36.4%
肢体不自由（体幹機能）	19 6.3%	2 25.0%	7 9.9%	9 4.1%	19 6.3%	8 42.1%	3 50.0%	4 18.2%
内部障害	96 31.6%	2 25.0%	17 23.9%	76 34.9%	96 31.6%	1 5.3%	0 0.0%	5 22.7%
無回答	45 14.8%	1 12.5%	16 22.5%	26 11.9%	45 14.8%	5 26.3%	3 50.0%	4 18.2%

【障がい者・障がい児調査】

(療育手帳をお持ちの方)

問. 障がいの程度を記入してください。

「A1」が29.8%と最も高く、次いで、「B2」の22.8%、「B1」の21.1%の順となっている。



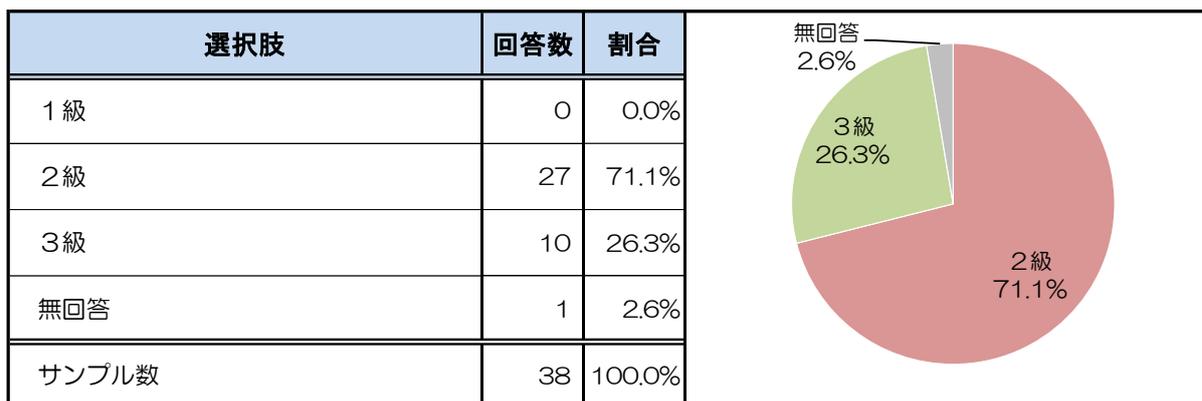
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	57	24	29	3	19	57	2	7
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
A1	17	3	13	1	12	17	0	2
	29.8%	12.5%	44.8%	33.3%	63.2%	29.8%	0.0%	28.6%
A2	11	5	6	0	4	11	0	2
	19.3%	20.8%	20.7%	0.0%	21.1%	19.3%	0.0%	28.6%
B1	12	4	8	0	1	12	1	0
	21.1%	16.7%	27.6%	0.0%	5.3%	21.1%	50.0%	0.0%
B2	13	10	2	0	0	13	1	2
	22.8%	41.7%	6.9%	0.0%	0.0%	22.8%	50.0%	28.6%
無回答	4	2	0	2	2	4	0	1
	7.0%	8.3%	0.0%	66.7%	10.5%	7.0%	0.0%	14.3%

【障がい者・障がい児調査】

(精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方)

問. 障がいの程度を記入してください。

「2級」が71.1%、「3級」が26.3%となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳所持状況			
		17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	38 100.0%	1 100.0%	31 100.0%	5 100.0%	6 100.0%	2 100.0%	38 100.0%	0 #DIV/0!
1級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 #DIV/0!
2級	27 71.1%	0 0.0%	23 74.2%	3 60.0%	4 66.7%	2 100.0%	27 71.1%	0 #DIV/0!
3級	10 26.3%	1 100.0%	7 22.6%	2 40.0%	2 33.3%	0 0.0%	10 26.3%	0 #DIV/0!
無回答	1 2.6%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	0 #DIV/0!

【障がい者・障がい児調査】

（難病（医療受給者証）の認定を受けている方）

問. 疾病名・診断名をお答えください。

疾病名	件数
パーキンソン病	5件
全身性強皮症	3件
潰瘍性大腸炎	3件
シェーグレン症候群	2件
全身性エリテマトーデス	2件
多発性硬化症	2件
その他	24件

【障がい者・障がい児調査】

（高次脳機能障害がある方）

問. 疾病名・診断名をお答えください。

病状・状態像	件数
会話ができない。肢体不自由	1件
怒りっぽい、忘れっぽい、わからない事がある（高度なことがわかって簡単なことが理解できない）	1件
認知症のよううつのような（時々）、夢を本当と思う	1件
右半身不能障害	1件

【障がい者・障がい児調査】

（発達障害がある又はその疑いがある方）

問. 疾病名・診断名をお答えください。

病状・状態像	件数
自閉症	5件
自閉症スペクトラム	5件
広汎性発達障害	4件
アスペルガー症候群	2件
その他	4件

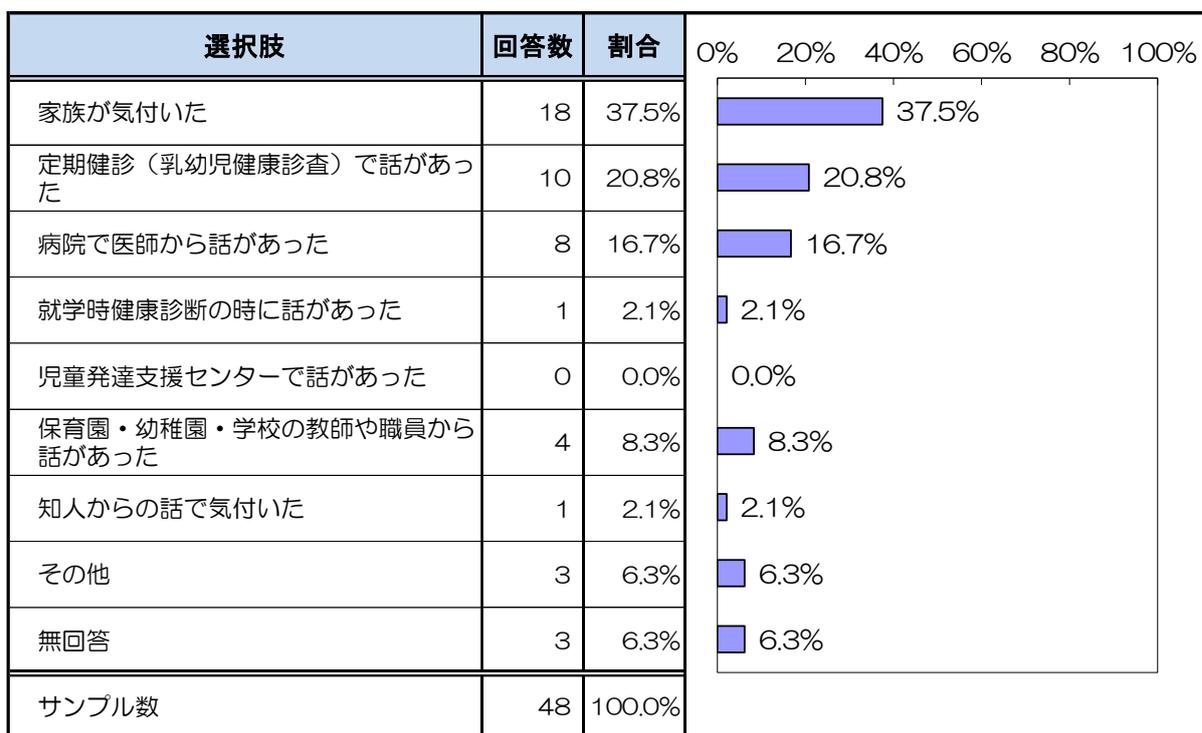
3 発達の不安や障がいに気づいたときについて

(1) 障がいに気づいたきっかけ

【障がい児調査】

問. お子さんの発達の不安や障がいに気付いたきっかけは何ですか。(○は1つだけ)

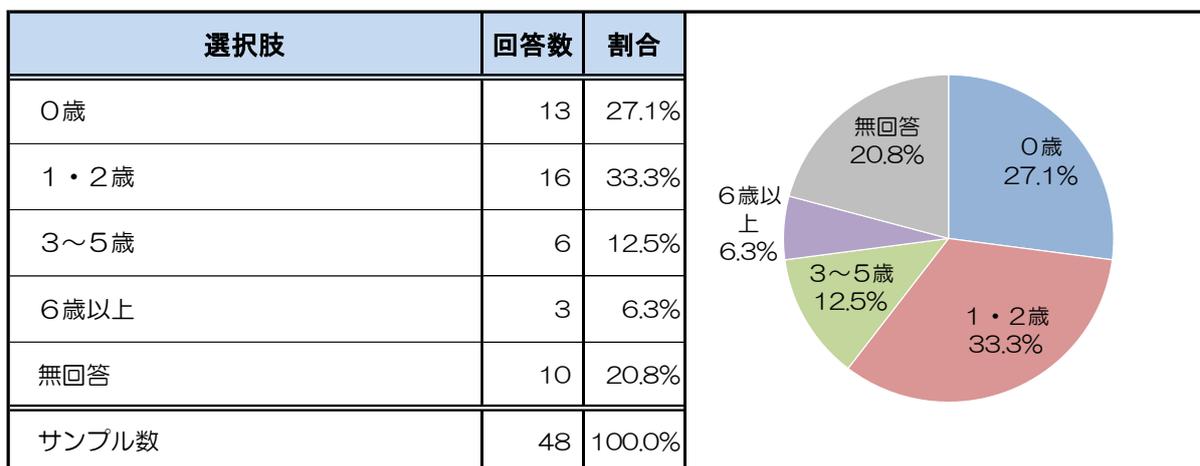
「家族が気付いた」が 37.5%と最も高く、次いで、「定期健診（乳幼児健康診査）で話があった」の 20.8%、「病院で医師から話があった」の 16.7%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
家族が気付いた	18 37.5%	6 37.5%	8 38.1%	4 36.4%
定期健診（乳幼児健康診査）で話があった	10 20.8%	5 31.3%	3 14.3%	2 18.2%
病院で医師から話があった	8 16.7%	2 12.5%	3 14.3%	3 27.3%
就学時健康診断の時に話があった	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
児童発達支援センターで話があった	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
保育園・幼稚園・学校の教師や職員から話があった	4 8.3%	1 6.3%	2 9.5%	1 9.1%
知人からの話で気付いた	1 2.1%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%
その他	3 6.3%	1 6.3%	2 9.5%	0 0.0%
無回答	3 6.3%	0 0.0%	2 9.5%	1 9.1%

問. 発達の不安や障がい気付いたときのお子さんの年齢

「1・2歳」が33.3%と最も高く、次いで、「0歳」の27.1%、「3～5歳」の12.5%の順となっている。



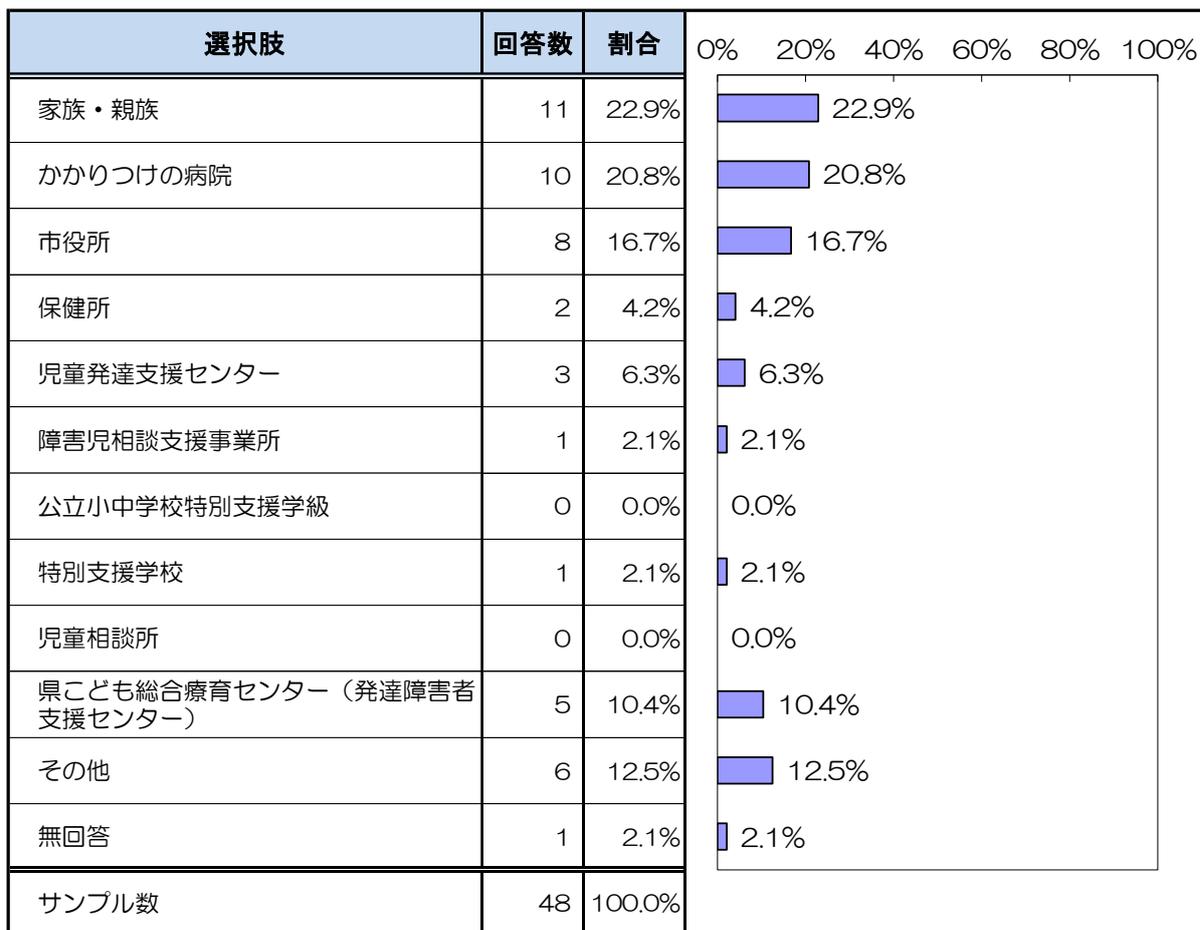
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0歳	13	4	5	4
	27.1%	25.0%	23.8%	36.4%
1・2歳	16	8	8	0
	33.3%	50.0%	38.1%	0.0%
3～5歳	6	2	3	1
	12.5%	12.5%	14.3%	9.1%
6歳以上	3	0	1	2
	6.3%	0.0%	4.8%	18.2%
無回答	10	2	4	4
	20.8%	12.5%	19.0%	36.4%

(2) 障がいに気づいた際の相談先

【障がい児調査】

問. お子さんの発達不安や障がい気付いたとき、最初にどこに相談しましたか。
(○は1つだけ)

「家族・親族」が22.9%と最も高く、次いで、「かかりつけの病院」の20.8%、「市役所」の16.7%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
家族・親族	11 22.9%	4 25.0%	5 23.8%	2 18.2%
かかりつけの病院	10 20.8%	2 12.5%	4 19.0%	4 36.4%
市役所	8 16.7%	4 25.0%	4 19.0%	0 0.0%
保健所	2 4.2%	1 6.3%	1 4.8%	0 0.0%
児童発達支援センター	3 6.3%	1 6.3%	1 4.8%	1 9.1%
障害児相談支援事業所	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
公立小中学校特別支援学級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
特別支援学校	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
児童相談所	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
県こども総合療育センター（発達障害者支援センター）	5 10.4%	0 0.0%	3 14.3%	2 18.2%
その他	6 12.5%	4 25.0%	2 9.5%	0 0.0%
無回答	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%

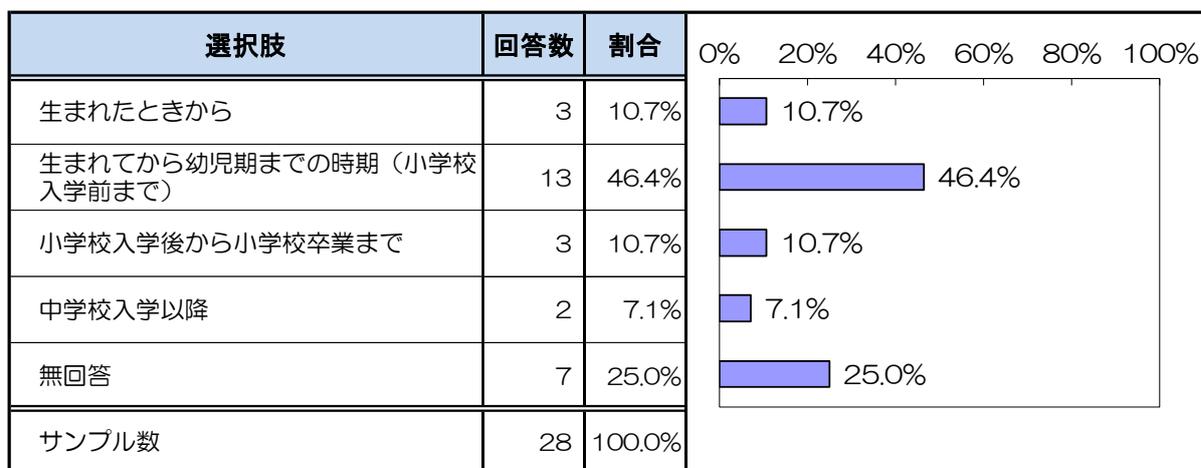
(3) 障害者手帳の交付時期

【障がい児調査】

(お子さんが障害者手帳をお持ちの方)

問. 障害者手帳を初めて交付されたのはいつですか。(〇は1つだけ)

「生まれてから幼児期までの時期（小学校入学前まで）」が46.4%と最も高く、次いで、「生まれたときから」「小学校入学後から小学校卒業まで」の10.7%の順となっている。



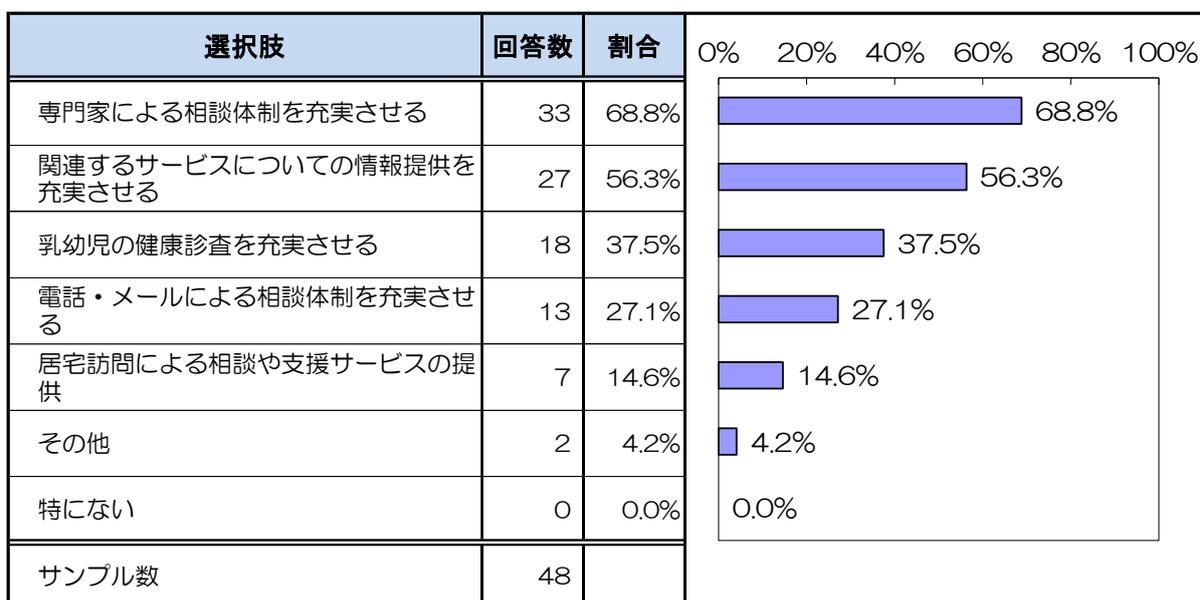
	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	28 100.0%	8 100.0%	9 100.0%	11 100.0%
生まれたときから	3 10.7%	1 12.5%	1 11.1%	1 9.1%
生まれてから幼児期までの時期（小学校入学前まで）	13 46.4%	4 50.0%	3 33.3%	6 54.5%
小学校入学後から小学校卒業まで	3 10.7%	0 0.0%	1 11.1%	2 18.2%
中学校入学以降	2 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%
無回答	7 25.0%	3 37.5%	4 44.4%	0 0.0%

(4) 早期支援に必要なこと

【障がい児調査】

問. 発達に関する不安や障がいのあるお子さんが、早期に適切な支援を受けるために必要なことは何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

「専門家による相談体制を充実させる」が 68.8%と最も高く、次いで、「関連するサービスについての情報提供を充実させる」の 56.3%、「乳幼児の健康診査を充実させる」の 37.5%の順となっている。



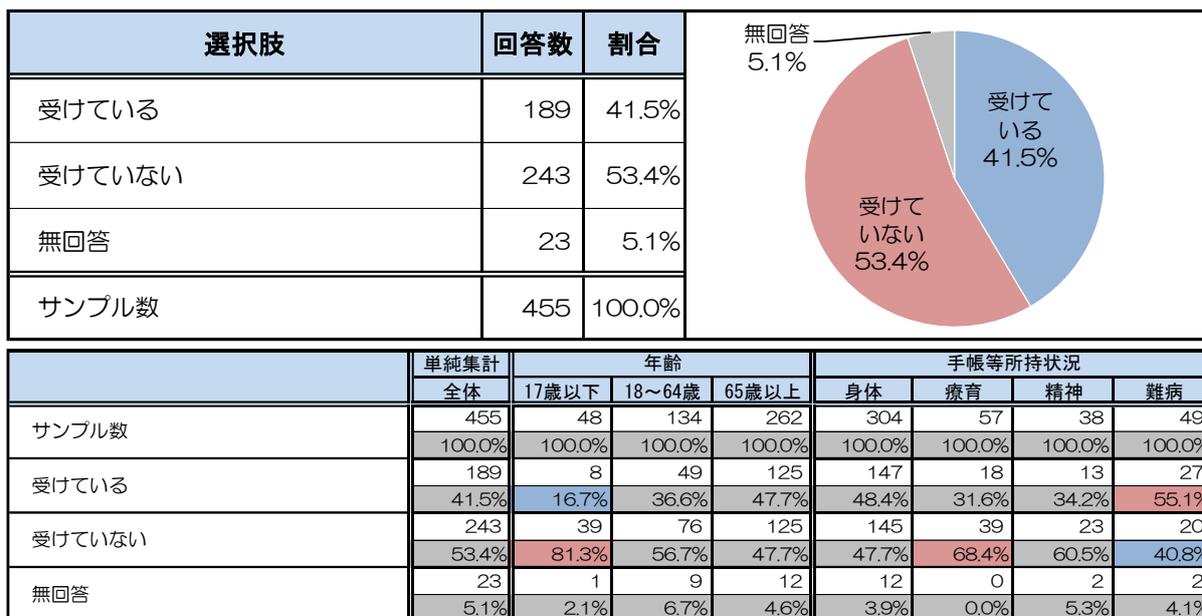
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
専門家による相談体制を充実させる	33	10	15	8
	68.8%	62.5%	71.4%	72.7%
関連するサービスについての情報提供を充実させる	27	5	15	7
	56.3%	31.3%	71.4%	63.6%
乳幼児の健康診査を充実させる	18	3	11	4
	37.5%	18.8%	52.4%	36.4%
電話・メールによる相談体制を充実させる	13	3	5	5
	27.1%	18.8%	23.8%	45.5%
居宅訪問による相談や支援サービスの提供	7	1	3	3
	14.6%	6.3%	14.3%	27.3%
その他	2	1	1	0
	4.2%	6.3%	4.8%	0.0%
特にない	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	3	2	1	0
	6.3%	12.5%	4.8%	0.0%

4 医療に関する状況について

【障がい者・障がい児調査】

問. 現在、医療的ケアを受けていますか。(○は1つだけ)

「受けている」が41.5%、「受けていない」が53.4%となっている。

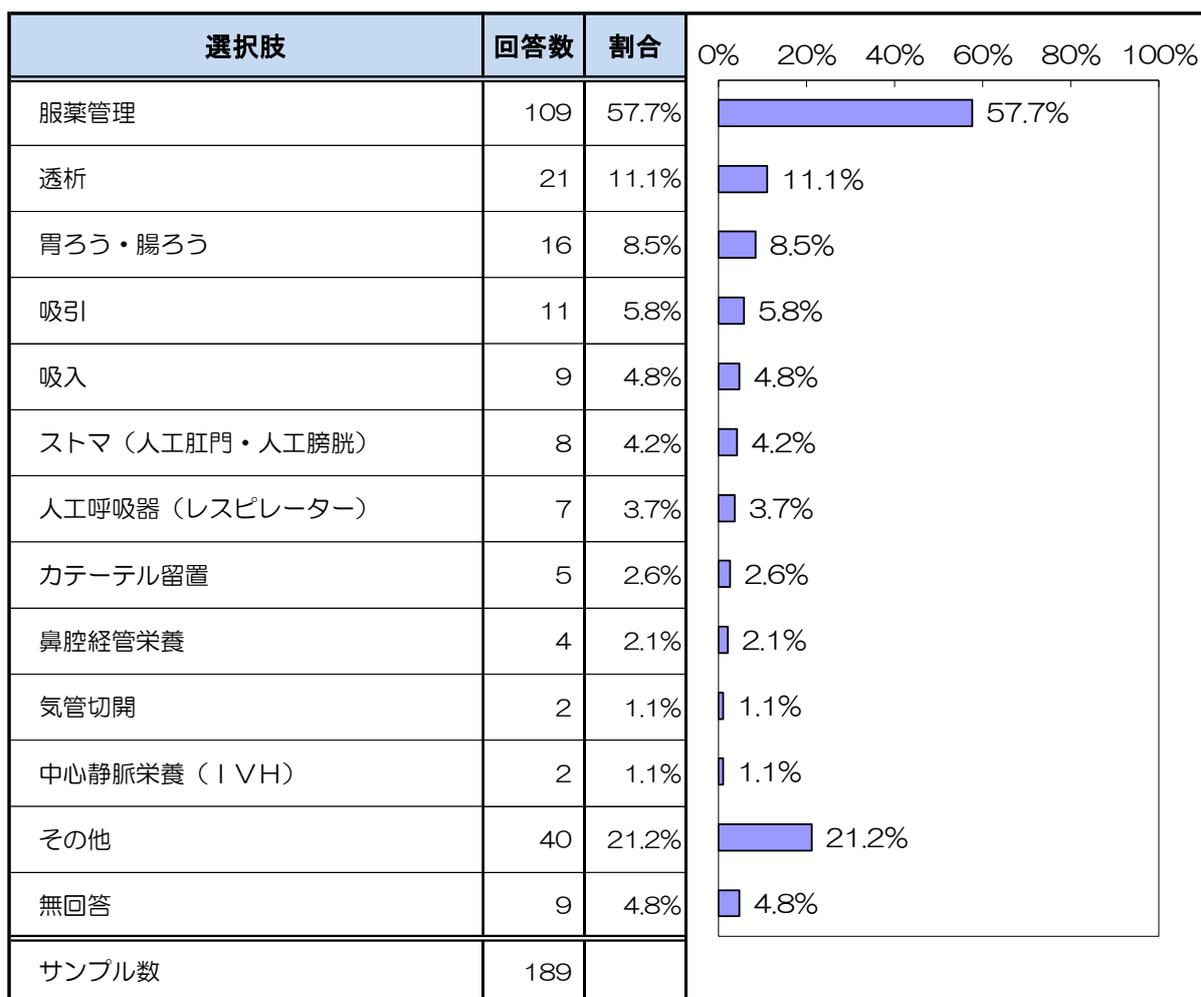


【障がい者・障がい児調査】

(現在、医療的ケアを受けている方)

問. 現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「服薬管理」が 57.7%と最も高く、次いで、「その他」の 21.2%、「透析」の 11.1%の順となっている。



第2章 調査結果

	単純集計	年齢			手帳所持状況			
	全体	17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	189	8	49	125	147	18	13	27
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
服薬管理	109	4	34	69	78	14	9	22
	57.7%	50.0%	69.4%	55.2%	53.1%	77.8%	69.2%	81.5%
透析	21	0	6	14	19	0	0	2
	11.1%	0.0%	12.2%	11.2%	12.9%	0.0%	0.0%	7.4%
胃ろう・腸ろう	16	2	6	8	13	8	0	4
	8.5%	25.0%	12.2%	6.4%	8.8%	44.4%	0.0%	14.8%
吸引	11	0	4	7	9	5	0	6
	5.8%	0.0%	8.2%	5.6%	6.1%	27.8%	0.0%	22.2%
吸入	9	0	2	7	8	2	0	2
	4.8%	0.0%	4.1%	5.6%	5.4%	11.1%	0.0%	7.4%
ストマ（人工肛門・人工膀胱）	8	0	1	7	8	0	0	0
	4.2%	0.0%	2.0%	5.6%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%
人工呼吸器（レスピレーター）	7	1	2	4	7	3	0	2
	3.7%	12.5%	4.1%	3.2%	4.8%	16.7%	0.0%	7.4%
カテーテル留置	5	0	0	5	5	0	0	0
	2.6%	0.0%	0.0%	4.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
鼻腔経管栄養	4	0	2	2	2	1	0	2
	2.1%	0.0%	4.1%	1.6%	1.4%	5.6%	0.0%	7.4%
気管切開	2	0	0	2	2	1	0	1
	1.1%	0.0%	0.0%	1.6%	1.4%	5.6%	0.0%	3.7%
中心静脈栄養（IVH）	2	0	0	2	1	1	0	1
	1.1%	0.0%	0.0%	1.6%	0.7%	5.6%	0.0%	3.7%
その他	40	3	8	27	28	1	3	4
	21.2%	37.5%	16.3%	21.6%	19.0%	5.6%	23.1%	14.8%
無回答	9	0	1	6	8	0	3	0
	4.8%	0.0%	2.0%	4.8%	5.4%	0.0%	23.1%	0.0%

5 暮らしについて

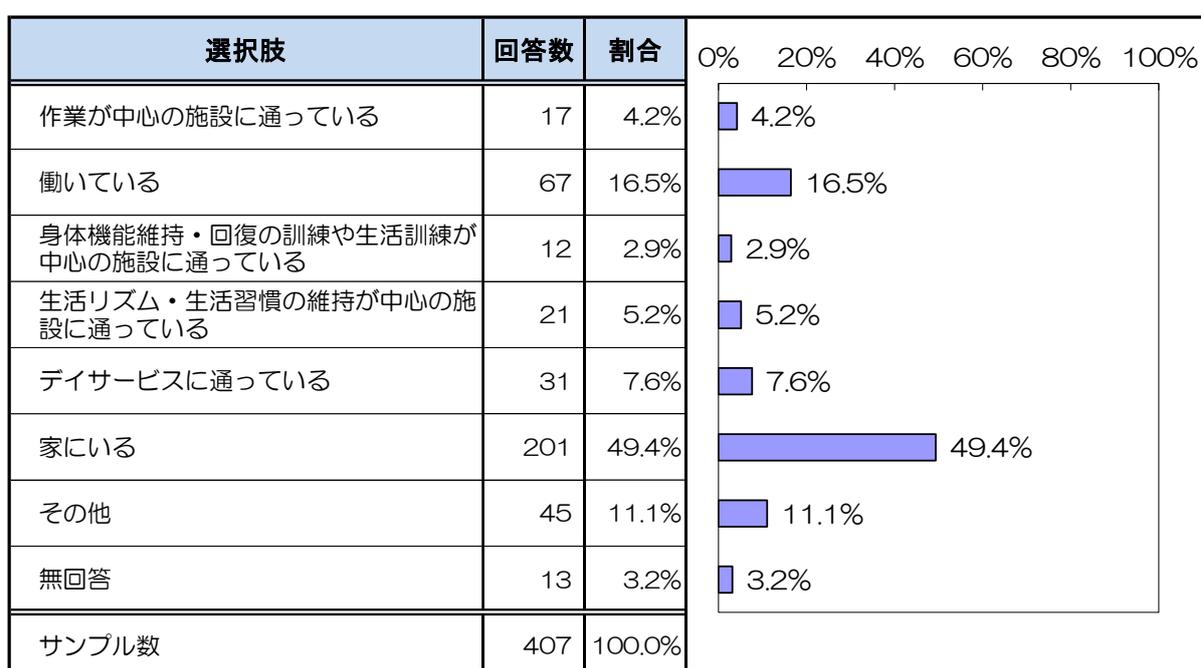
(1) 日中の生活状況

【障がい者調査】

問. あて名のご本人は、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。

(主なもの1つに○)

「家にいる」が49.4%と最も高く、次いで、「働いている」の16.5%、「その他」の11.1%の順となっている。

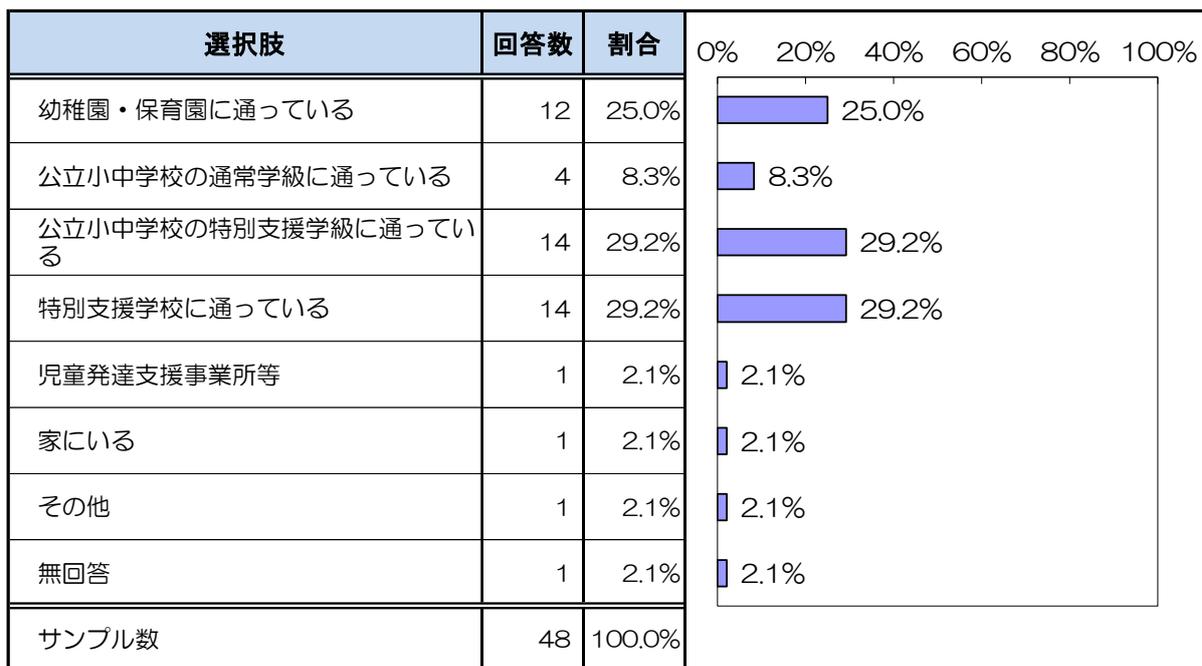


	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
作業が中心の施設に通っている	17 4.2%	7 21.9%	7 6.9%	3 1.1%	6 2.0%	8 24.2%	4 10.8%	0 0.0%
働いている	67 16.5%	6 18.8%	36 35.3%	25 9.5%	45 15.2%	4 12.1%	4 10.8%	12 27.3%
身体機能維持・回復の訓練や生活訓練が中心の施設に通っている	12 2.9%	0 0.0%	3 2.9%	9 3.4%	8 2.7%	1 3.0%	1 2.7%	1 2.3%
生活リズム・生活習慣の維持が中心の施設に通っている	21 5.2%	10 31.3%	2 2.0%	9 3.4%	15 5.1%	10 30.3%	2 5.4%	3 6.8%
デイサービスに通っている	31 7.6%	0 0.0%	5 4.9%	23 8.8%	22 7.4%	2 6.1%	4 10.8%	3 6.8%
家にいる	201 49.4%	7 21.9%	39 38.2%	151 57.6%	161 54.4%	4 12.1%	15 40.5%	18 40.9%
その他	45 11.1%	2 6.3%	7 6.9%	34 13.0%	34 11.5%	4 12.1%	5 13.5%	6 13.6%
無回答	13 3.2%	0 0.0%	3 2.9%	8 3.1%	5 1.7%	0 0.0%	2 5.4%	1 2.3%

【障がい児調査】

問. お子さんは平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(〇は1つだけ)

「公立小中学校の特別支援学級に通っている」「特別支援学校に通っている」が29.2%と最も高く、次いで、「幼稚園・保育園に通っている」の25.0%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
幼稚園・保育園に通っている	12	11	1	0
	25.0%	68.8%	4.8%	0.0%
公立小中学校の通常学級に通っている	4	0	4	0
	8.3%	0.0%	19.0%	0.0%
公立小中学校の特別支援学級に通っている	14	0	12	2
	29.2%	0.0%	57.1%	18.2%
特別支援学校に通っている	14	1	4	9
	29.2%	6.3%	19.0%	81.8%
児童発達支援事業所等	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
家にいる	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
その他	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
無回答	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%

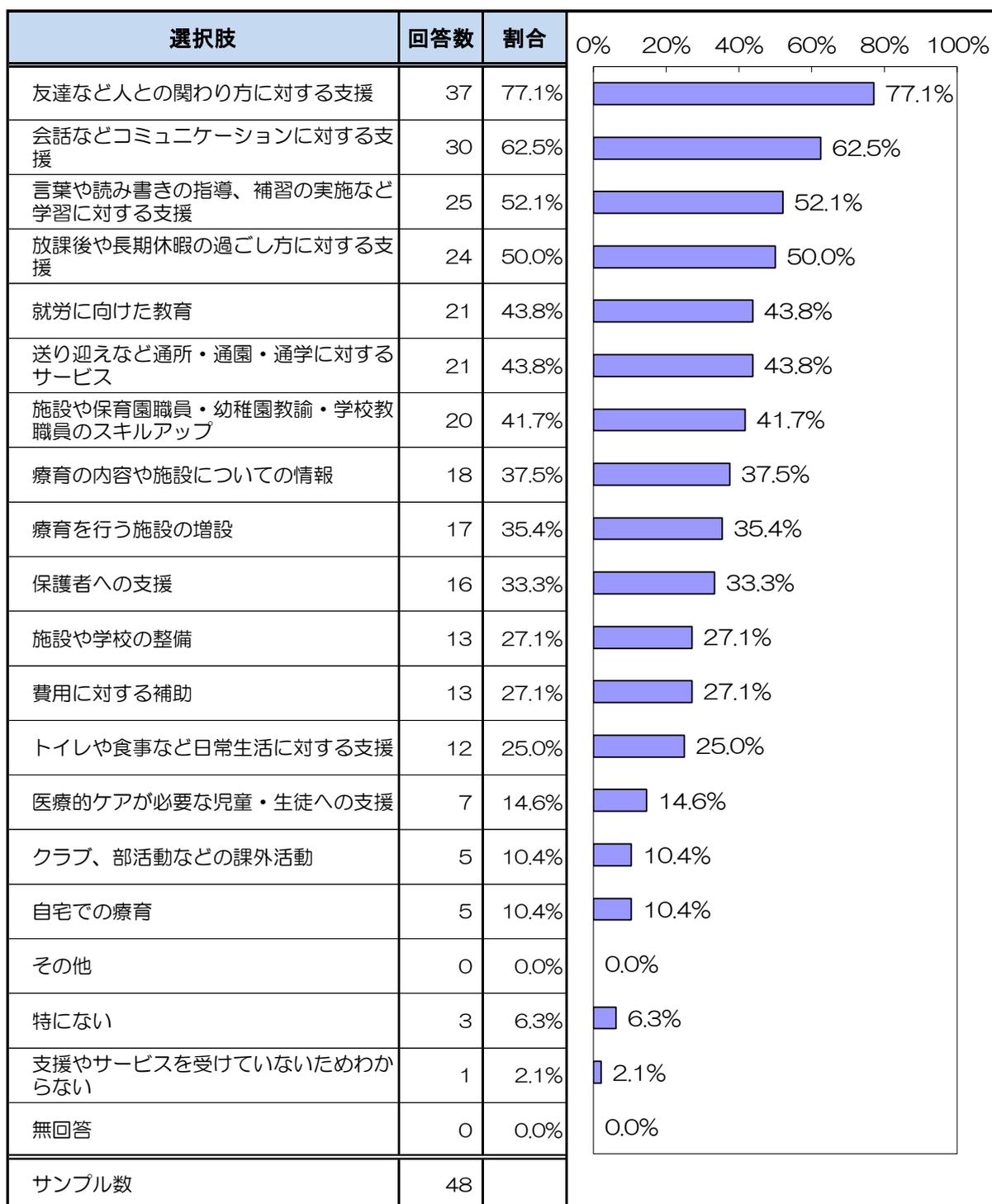
(2) 充実すべき療育・教育・支援

【障がい児調査】

問. お子さんに対する療育や教育、支援について、充実させるべきだと思う点がありますか。(あてはまるものすべてに○)

「友達など人との関わり方に対する支援」が 77.1%と最も高く、次いで、「会話などコミュニケーションに対する支援」の 62.5%、「言葉や読み書きの指導、補習の実施など学習に対する支援」の 52.1%の順となっている。

第2章 調査結果



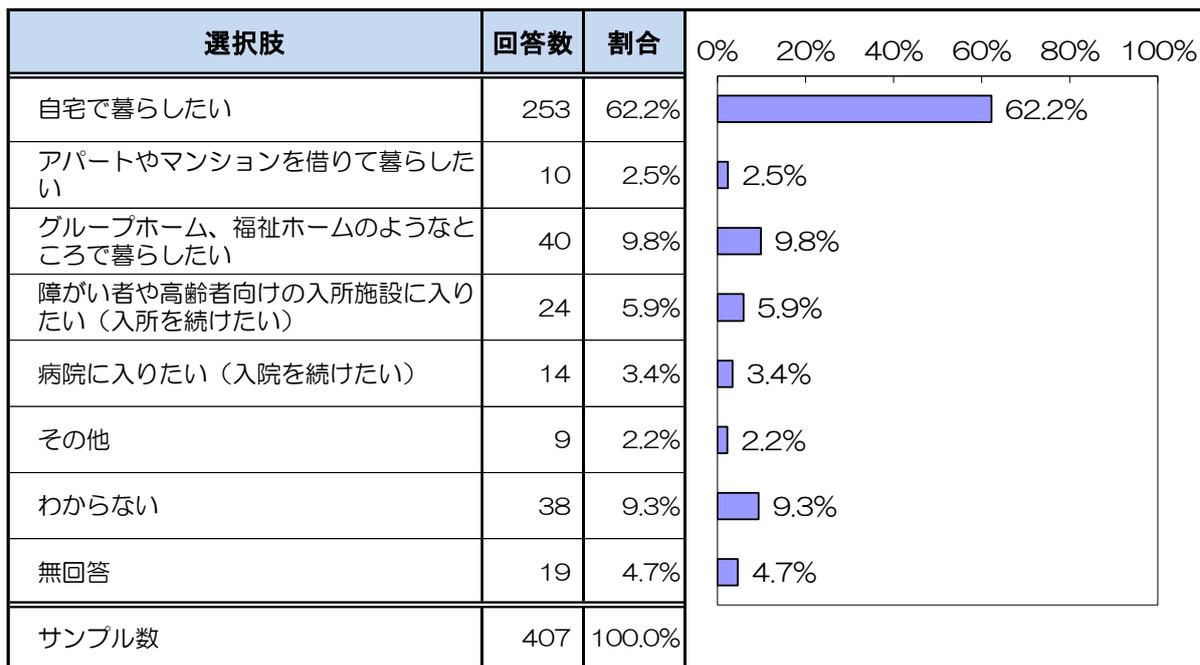
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
友達など人との関わり方に対する支援	37	13	19	5
	77.1%	81.3%	90.5%	45.5%
会話などコミュニケーションに対する支援	30	11	13	6
	62.5%	68.8%	61.9%	54.5%
言葉や読み書きの指導、補習の実施など学習に対する支援	25	9	13	3
	52.1%	56.3%	61.9%	27.3%
放課後や長期休暇の過ごし方に対する支援	24	3	14	7
	50.0%	18.8%	66.7%	63.6%
就労に向けた教育	21	3	12	6
	43.8%	18.8%	57.1%	54.5%
送り迎えなど通所・通園・通学に対するサービス	21	6	11	4
	43.8%	37.5%	52.4%	36.4%
施設や保育園職員・幼稚園教諭・学校教職員のスキルアップ	20	7	11	2
	41.7%	43.8%	52.4%	18.2%
療育の内容や施設についての情報	18	4	10	4
	37.5%	25.0%	47.6%	36.4%
療育を行う施設の増設	17	4	10	3
	35.4%	25.0%	47.6%	27.3%
保護者への支援	16	3	11	2
	33.3%	18.8%	52.4%	18.2%
施設や学校の整備	13	3	6	4
	27.1%	18.8%	28.6%	36.4%
費用に対する補助	13	3	8	2
	27.1%	18.8%	38.1%	18.2%
トイレや食事など日常生活に対する支援	12	6	4	2
	25.0%	37.5%	19.0%	18.2%
医療的ケアが必要な児童・生徒への支援	7	1	5	1
	14.6%	6.3%	23.8%	9.1%
クラブ、部活動などの課外活動	5	0	3	2
	10.4%	0.0%	14.3%	18.2%
自宅での療育	5	2	2	1
	10.4%	12.5%	9.5%	9.1%
その他	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特になし	3	2	1	0
	6.3%	12.5%	4.8%	0.0%
支援やサービスを受けていないためわからない	1	0	0	1
	2.1%	0.0%	0.0%	9.1%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(3) 希望する将来の暮らし

【障がい者調査】

問. あて名のご本人は、将来どのような暮らし方を望んでいますか。(〇は1つだけ)

「自宅で暮らしたい」が62.2%と最も高く、次いで、「グループホーム、福祉ホームのようところで暮らしたい」の9.8%、「わからない」の9.3%の順となっている。



	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自宅で暮らしたい	253	18	62	165	195	16	18	27
	62.2%	56.3%	60.8%	63.0%	65.9%	48.5%	48.6%	61.4%
アパートやマンションを借りて暮らしたい	10	2	8	0	5	2	4	0
	2.5%	6.3%	7.8%	0.0%	1.7%	6.1%	10.8%	0.0%
グループホーム、福祉ホームのようところで暮らしたい	40	7	9	24	20	8	8	6
	9.8%	21.9%	8.8%	9.2%	6.8%	24.2%	21.6%	13.6%
障がい者や高齢者向けの入所施設に入りたい(入所を続けたい)	24	2	3	18	20	1	1	2
	5.9%	6.3%	2.9%	6.9%	6.8%	3.0%	2.7%	4.5%
病院に入りたい(入院を続けたい)	14	0	2	11	8	2	2	1
	3.4%	0.0%	2.0%	4.2%	2.7%	6.1%	5.4%	2.3%
その他	9	1	2	6	5	1	2	0
	2.2%	3.1%	2.0%	2.3%	1.7%	3.0%	5.4%	0.0%
わからない	38	2	13	23	30	2	2	3
	9.3%	6.3%	12.7%	8.8%	10.1%	6.1%	5.4%	6.8%
無回答	19	0	3	15	13	1	0	5
	4.7%	0.0%	2.9%	5.7%	4.4%	3.0%	0.0%	11.4%

【障がい児調査】

問. お子さんには将来どのように暮らしてほしいですか。(〇は1つだけ)

「自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい」が47.9%と最も高く、次いで、「自宅で家族と暮らしてほしい」の27.1%、「わからない」の10.4%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい	23	47.9%						
自宅で家族と暮らしてほしい	13	27.1%						
グループホームのようなところで暮らしてほしい	3	6.3%						
障害者入所施設等で暮らしてほしい	1	2.1%						
病院に入してほしい	0	0.0%						
その他	3	6.3%						
わからない	5	10.4%						
無回答	0	0.0%						
サンプル数	48	100.0%						

	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい	23 47.9%	10 62.5%	9 42.9%	4 36.4%
自宅で家族と暮らしてほしい	13 27.1%	3 18.8%	6 28.6%	4 36.4%
グループホームのようなところで暮らしてほしい	3 6.3%	1 6.3%	1 4.8%	1 9.1%
障害者入所施設等で暮らしてほしい	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
病院に入してほしい	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	3 6.3%	1 6.3%	1 4.8%	1 9.1%
わからない	5 10.4%	1 6.3%	4 19.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

6 外出について

(1) 外出時の困りごと

【障がい者調査】

問. 外出するときに困ったり不便に感じたりすることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

「階段の昇降が困難である」が 29.2%と最も高く、次いで、「歩道、道路、出入口に段差がある」の 23.1%、「障がいがあることや症状について理解されにくい」の 18.2%の順となっている。

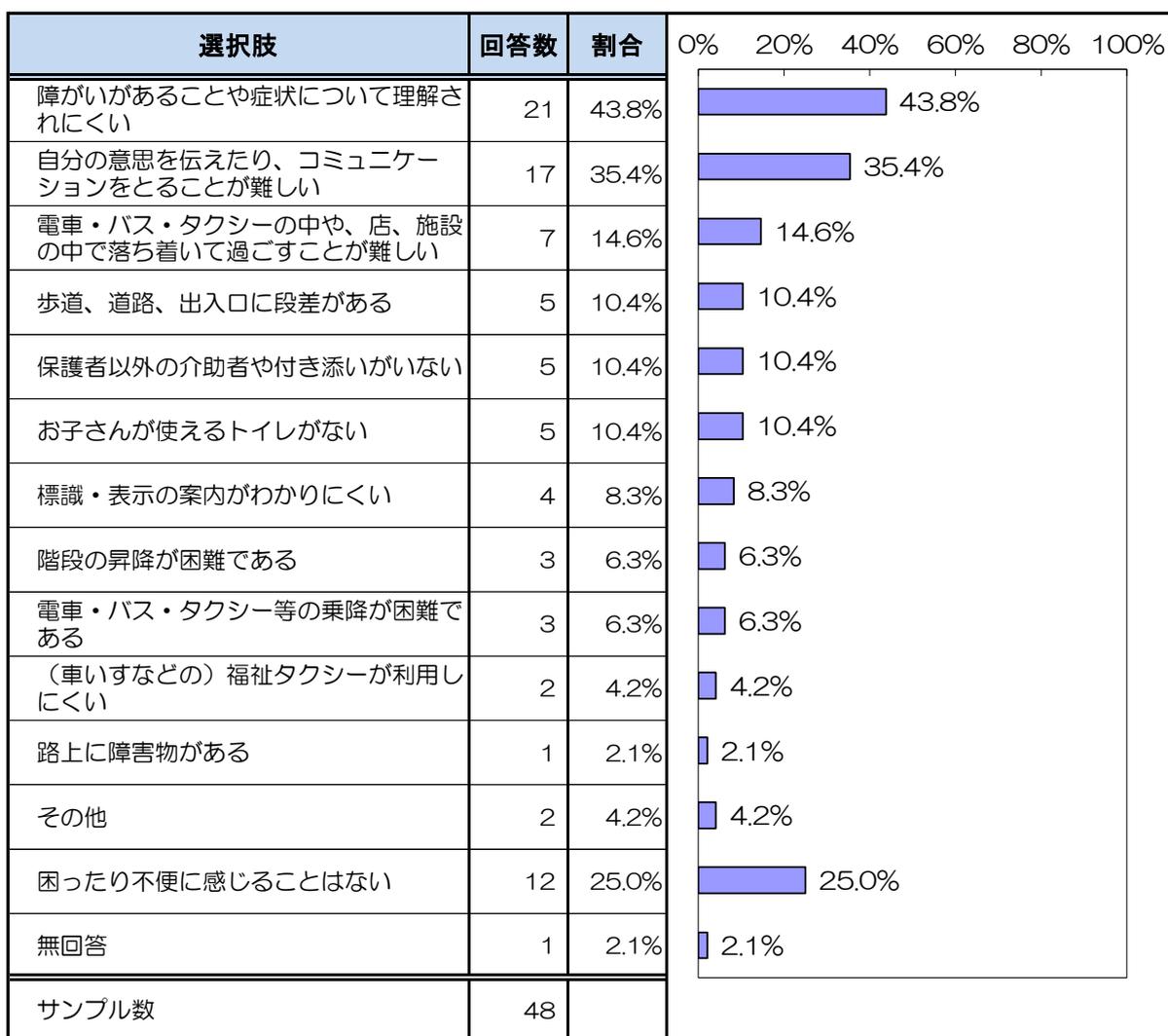
選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
階段の昇降が困難である	119	29.2%	29.2%
歩道、道路、出入口に段差がある	94	23.1%	23.1%
障がいがあることや症状について理解されにくい	74	18.2%	18.2%
電車・バス・タクシー等の乗降が困難である	60	14.7%	14.7%
手すりがない	52	12.8%	12.8%
自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい	41	10.1%	10.1%
路上に障害物がある	32	7.9%	7.9%
障がい者が使えるトイレがない	31	7.6%	7.6%
移動の手段がない	30	7.4%	7.4%
乗車券の購入・料金の支払いが困難である	22	5.4%	5.4%
付き添ってくれる人がいない	20	4.9%	4.9%
(車いすなどの)福祉タクシーが利用しにくい	19	4.7%	4.7%
標識・表示の案内がわかりにくい	11	2.7%	2.7%
点字ブロック・盲人用信号がない	3	0.7%	0.7%
その他	27	6.6%	6.6%
特にない	117	28.7%	28.7%
無回答	35	8.6%	8.6%
サンプル数	407		

	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
階段の昇降が困難である	119	7	15	94	99	7	6	16
	29.2%	21.9%	14.7%	35.9%	33.4%	21.2%	16.2%	36.4%
歩道、道路、出入口に段差がある	94	8	15	68	75	7	5	16
	23.1%	25.0%	14.7%	26.0%	25.3%	21.2%	13.5%	36.4%
障がいがあることや症状について理解されにくい	74	16	27	30	46	9	17	10
	18.2%	50.0%	26.5%	11.5%	15.5%	27.3%	45.9%	22.7%
電車・バス・タクシー等の乗降が困難である	60	6	6	46	50	7	3	5
	14.7%	18.8%	5.9%	17.6%	16.9%	21.2%	8.1%	11.4%
手すりがない	52	0	8	41	46	2	2	5
	12.8%	0.0%	7.8%	15.6%	15.5%	6.1%	5.4%	11.4%
自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい	41	16	6	19	25	15	5	2
	10.1%	50.0%	5.9%	7.3%	8.4%	45.5%	13.5%	4.5%
路上に障害物がある	32	2	4	26	27	4	1	7
	7.9%	6.3%	3.9%	9.9%	9.1%	12.1%	2.7%	15.9%
障がい者が使えるトイレがない	31	6	3	21	27	6	2	8
	7.6%	18.8%	2.9%	8.0%	9.1%	18.2%	5.4%	18.2%
移動の手段がない	30	1	7	19	25	3	2	2
	7.4%	3.1%	6.9%	7.3%	8.4%	9.1%	5.4%	4.5%
乗車券の購入・料金の支払いが困難である	22	5	1	16	17	6	1	1
	5.4%	15.6%	1.0%	6.1%	5.7%	18.2%	2.7%	2.3%
付き添ってくれる人がいない	20	2	3	14	15	3	1	1
	4.9%	6.3%	2.9%	5.3%	5.1%	9.1%	2.7%	2.3%
(車いすなどの)福祉タクシーが利用しにくい	19	1	1	15	17	1	2	1
	4.7%	3.1%	1.0%	5.7%	5.7%	3.0%	5.4%	2.3%
標識・表示の案内がわかりにくい	11	2	1	8	8	2	1	0
	2.7%	6.3%	1.0%	3.1%	2.7%	6.1%	2.7%	0.0%
点字ブロック・盲人用信号がない	3	0	1	2	3	0	0	1
	0.7%	0.0%	1.0%	0.8%	1.0%	0.0%	0.0%	2.3%
その他	27	4	11	12	17	3	4	3
	6.6%	12.5%	10.8%	4.6%	5.7%	9.1%	10.8%	6.8%
特になし	117	4	39	72	87	5	8	12
	28.7%	12.5%	38.2%	27.5%	29.4%	15.2%	21.6%	27.3%
無回答	35	1	8	25	19	2	6	4
	8.6%	3.1%	7.8%	9.5%	6.4%	6.1%	16.2%	9.1%

【障がい児調査】

問. お子さんと一緒に、またはお子さんが一人で外出するときに困ったり不便に感じたりすることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「障がいがあることや症状について理解されにくい」が43.8%と最も高く、次いで、「自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい」の35.4%、「困ったり不便に感じることはない」の25.0%の順となっている。



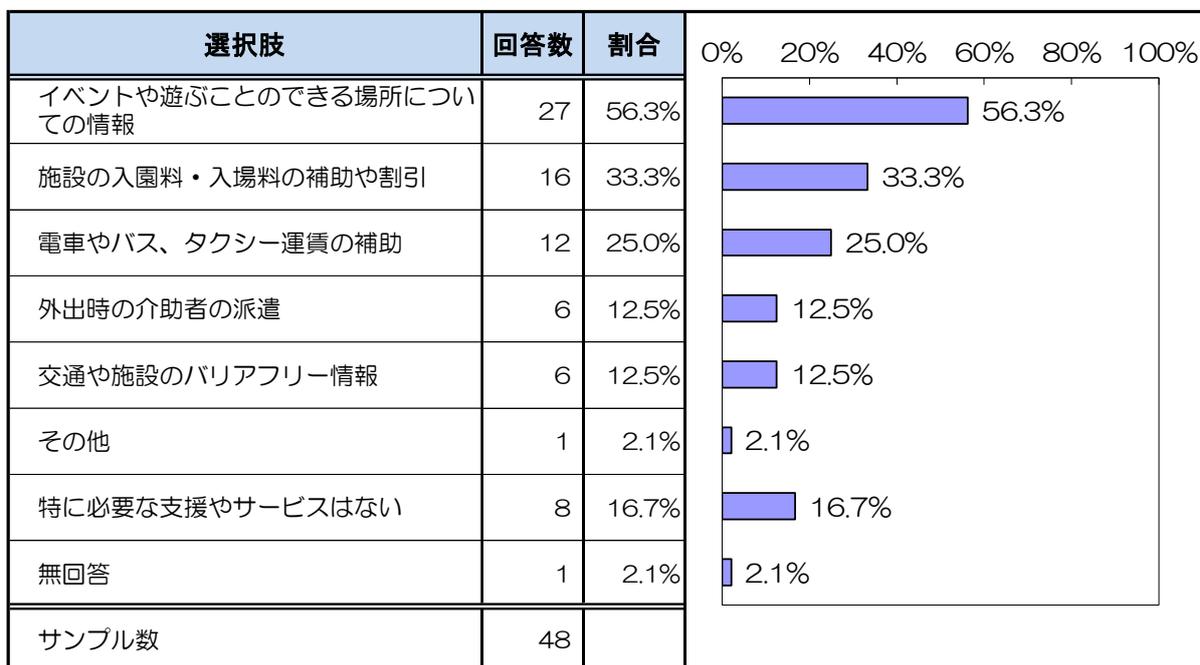
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
障がいがあることや症状について理解されにくい	21 43.8%	5 31.3%	13 61.9%	3 27.3%
自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい	17 35.4%	5 31.3%	8 38.1%	4 36.4%
電車・バス・タクシーの中や、店、施設の中で落ち着いて過ごすことが難しい	7 14.6%	4 25.0%	2 9.5%	1 9.1%
歩道、道路、出入口に段差がある	5 10.4%	1 6.3%	1 4.8%	3 27.3%
保護者以外の介助者や付き添いがいない	5 10.4%	2 12.5%	0 0.0%	3 27.3%
お子さんが使えるトイレがない	5 10.4%	1 6.3%	2 9.5%	2 18.2%
標識・表示の案内がわかりにくい	4 8.3%	1 6.3%	2 9.5%	1 9.1%
階段の昇降が困難である	3 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%
電車・バス・タクシー等の乗降が困難である	3 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%
(車いすなどの)福祉タクシーが利用しにくい	2 4.2%	1 6.3%	0 0.0%	1 9.1%
路上に障害物がある	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
その他	2 4.2%	1 6.3%	0 0.0%	1 9.1%
困ったり不便に感じることはない	12 25.0%	7 43.8%	3 14.3%	2 18.2%
無回答	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%

(2) 外出時に必要な支援・サービス

【障がい児調査】

問. お子さんとの外出時にどのような支援やサービスがあるとよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「イベントや遊ぶことのできる場所についての情報」が56.3%と最も高く、次いで、「施設の入園料・入場料の補助や割引」の33.3%、「電車やバス、タクシー運賃の補助」の25.0%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
イベントや遊ぶことのできる場所についての情報	27	9	12	6
	56.3%	56.3%	57.1%	54.5%
施設の入園料・入場料の補助や割引	16	5	10	1
	33.3%	31.3%	47.6%	9.1%
電車やバス、タクシー運賃の補助	12	4	5	3
	25.0%	25.0%	23.8%	27.3%
外出時の介助者の派遣	6	2	0	4
	12.5%	12.5%	0.0%	36.4%
交通や施設のバリアフリー情報	6	1	3	2
	12.5%	6.3%	14.3%	18.2%
その他	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
特に必要な支援やサービスはない	8	4	2	2
	16.7%	25.0%	9.5%	18.2%
無回答	1	0	1	0
	2.1%	0.0%	4.8%	0.0%

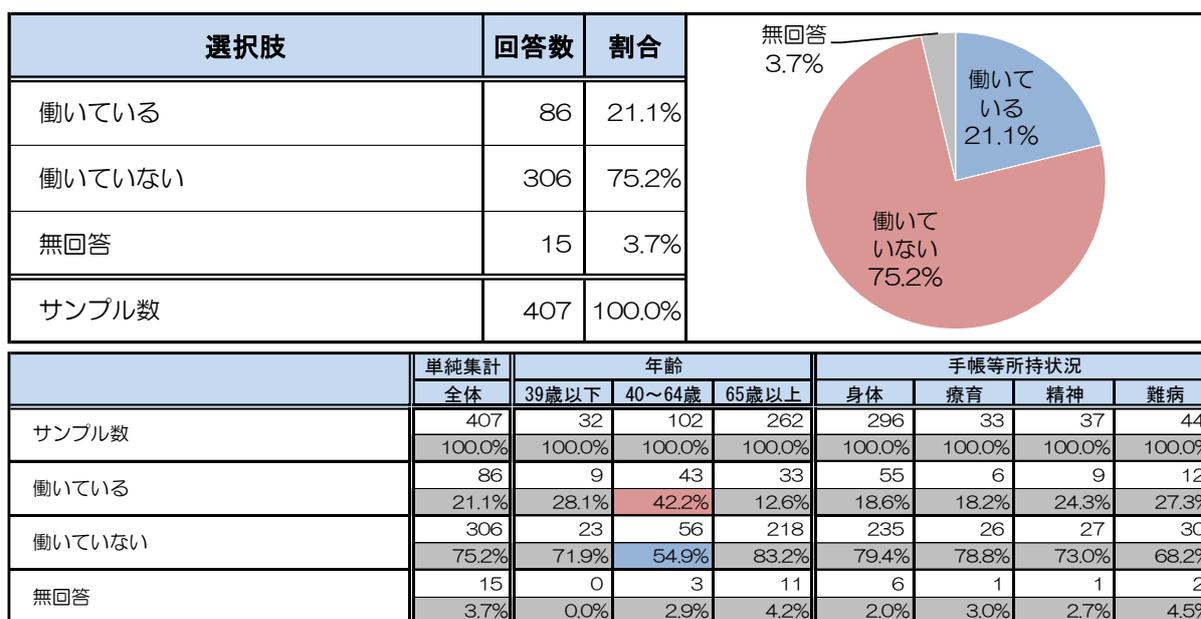
7 就労について

(1) 就労状況

【障がい者調査】

問. あて名のご本人は、現在、働いていますか。(○は1つだけ)

「働いている」が21.1%、「働いていない」が75.2%となっている。

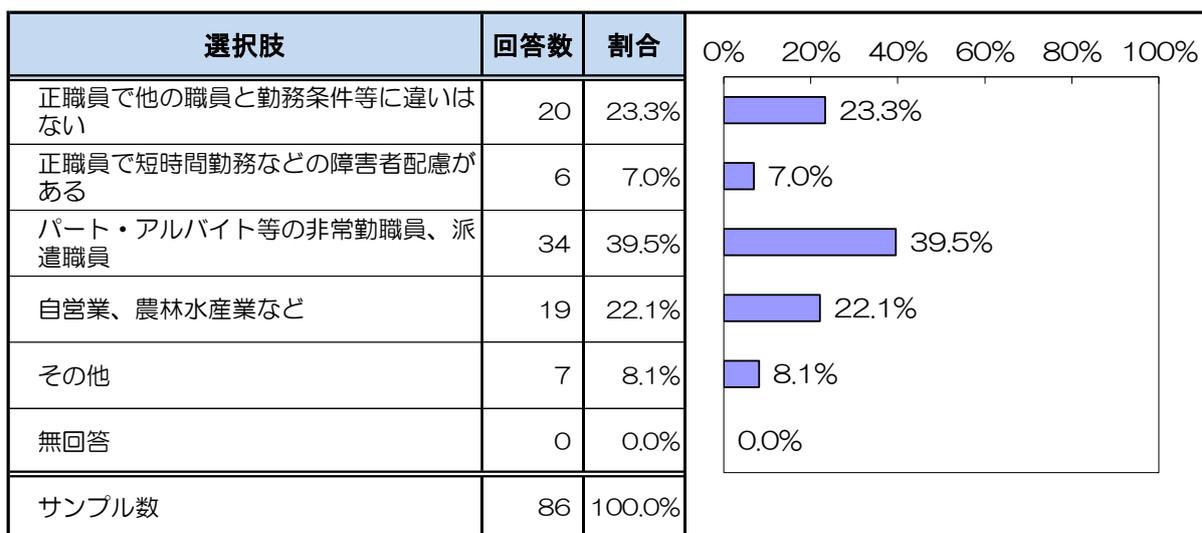


【障がい者調査】

(現在、働いている方)

問. どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つだけ)

「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が39.5%と最も高く、次いで、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」の23.3%、「自営業、農林水産業など」の22.1%の順となっている。



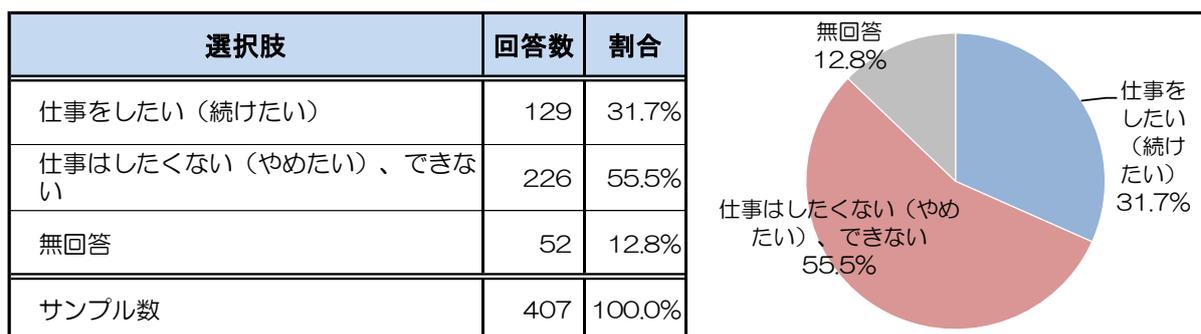
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	86	9	43	33	55	6	9	12
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない	20	4	14	2	16	0	1	3
	23.3%	44.4%	32.6%	6.1%	29.1%	0.0%	11.1%	25.0%
正職員で短時間勤務などの障害者配慮がある	6	2	4	0	3	2	2	1
	7.0%	22.2%	9.3%	0.0%	5.5%	33.3%	22.2%	8.3%
パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員	34	2	20	12	19	3	5	6
	39.5%	22.2%	46.5%	36.4%	34.5%	50.0%	55.6%	50.0%
自営業、農林水産業など	19	0	4	14	14	0	0	2
	22.1%	0.0%	9.3%	42.4%	25.5%	0.0%	0.0%	16.7%
その他	7	1	1	5	3	1	1	0
	8.1%	11.1%	2.3%	15.2%	5.5%	16.7%	11.1%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 今後の就労希望

【障がい者調査】

問. あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

「仕事をしたい(続けたい)」が31.7%、「仕事はしたくない(やめたい)、できない」が55.5%となっている。



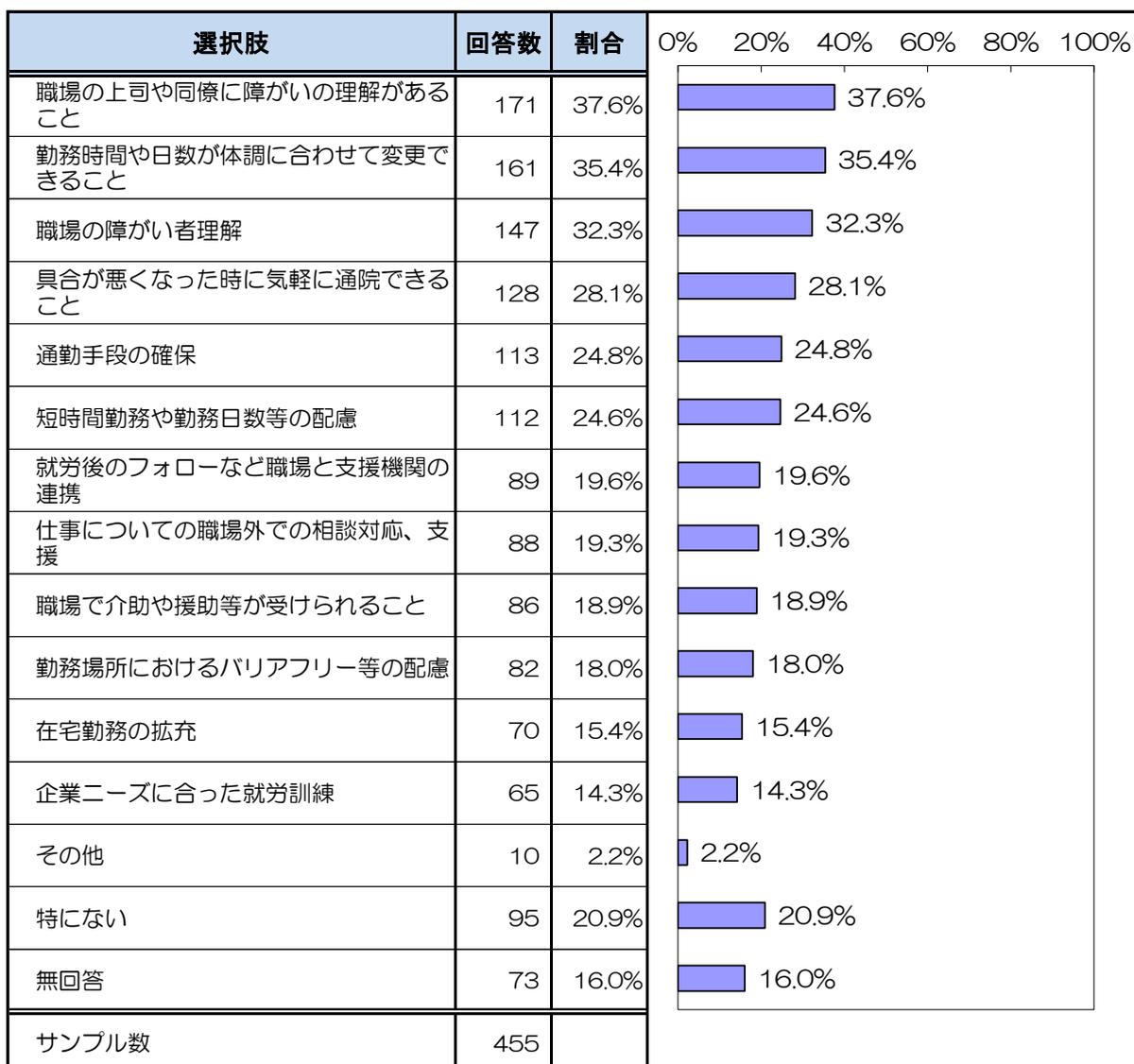
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
仕事をしたい(続けたい)	129	21	60	47	75	15	19	18
	31.7%	65.6%	58.8%	17.9%	25.3%	45.5%	51.4%	40.9%
仕事はしたくない(やめたい)、できない	226	7	36	176	181	12	15	19
	55.5%	21.9%	35.3%	67.2%	61.1%	36.4%	40.5%	43.2%
無回答	52	4	6	39	40	6	3	7
	12.8%	12.5%	5.9%	14.9%	13.5%	18.2%	8.1%	15.9%

(3) 必要な就労支援

【障がい者・障がい児調査】

問. 障がい者（児）への就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」が 37.6%と最も高く、次いで、「勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること」の 35.4%、「職場の障がい者理解」の 32.3%の順となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
職場の上司や同僚に障がいの理解があること	171	33	65	70	101	33	20	21
	37.6%	68.8%	48.5%	26.7%	33.2%	57.9%	52.6%	42.9%
勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること	161	23	63	72	95	25	19	28
	35.4%	47.9%	47.0%	27.5%	31.3%	43.9%	50.0%	57.1%
職場の障がい者理解	147	33	60	51	77	32	20	20
	32.3%	68.8%	44.8%	19.5%	25.3%	56.1%	52.6%	40.8%
具合が悪くなった時に気軽に通院できること	128	14	48	65	83	16	22	21
	28.1%	29.2%	35.8%	24.8%	27.3%	28.1%	57.9%	42.9%
通勤手段の確保	113	21	41	51	67	27	15	15
	24.8%	43.8%	30.6%	19.5%	22.0%	47.4%	39.5%	30.6%
短時間勤務や勤務日数等の配慮	112	18	44	50	62	14	18	18
	24.6%	37.5%	32.8%	19.1%	20.4%	24.6%	47.4%	36.7%
就労後のフォローなど職場と支援機関の連携	89	26	35	26	38	19	14	9
	19.6%	54.2%	26.1%	9.9%	12.5%	33.3%	36.8%	18.4%
仕事についての職場外での相談対応、支援	88	23	34	29	41	16	13	9
	19.3%	47.9%	25.4%	11.1%	13.5%	28.1%	34.2%	18.4%
職場で介助や援助等が受けられること	86	19	28	37	48	21	9	13
	18.9%	39.6%	20.9%	14.1%	15.8%	36.8%	23.7%	26.5%
勤務場所におけるバリアフリー等の配慮	82	5	27	50	63	7	5	15
	18.0%	10.4%	20.1%	19.1%	20.7%	12.3%	13.2%	30.6%
在宅勤務の拡充	70	10	30	29	41	8	11	10
	15.4%	20.8%	22.4%	11.1%	13.5%	14.0%	28.9%	20.4%
企業ニーズに合った就労訓練	65	23	19	22	28	14	10	9
	14.3%	47.9%	14.2%	8.4%	9.2%	24.6%	26.3%	18.4%
その他	10	0	4	5	6	1	1	1
	2.2%	0.0%	3.0%	1.9%	2.0%	1.8%	2.6%	2.0%
特になし	95	3	24	66	67	5	7	7
	20.9%	6.3%	17.9%	25.2%	22.0%	8.8%	18.4%	14.3%
無回答	73	0	8	61	58	6	3	7
	16.0%	0.0%	6.0%	23.3%	19.1%	10.5%	7.9%	14.3%

8 障害福祉サービス等について

(1) 障害福祉サービス等の利用状況

【障がい者調査】

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」障害福祉サービス等

「現在利用していないまたは無回答」が 78.1%と最も高く、次いで、「居宅介護（ホームヘルプ）」「生活介護」の 5.2%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
居宅介護（ホームヘルプ）	21	5.2%	■ 5.2%					
重度訪問介護	2	0.5%	■ 0.5%					
同行援護	2	0.5%	■ 0.5%					
行動援護	2	0.5%	■ 0.5%					
短期入所（ショートステイ）	8	2.0%	■ 2.0%					
重度障害者等包括支援	3	0.7%	■ 0.7%					
療養介護	5	1.2%	■ 1.2%					
生活介護	21	5.2%	■ 5.2%					
施設入所支援	14	3.4%	■ 3.4%					
地域移行支援	1	0.2%	■ 0.2%					
地域定着支援	1	0.2%	■ 0.2%					
自立訓練（機能・生活訓練）	8	2.0%	■ 2.0%					
宿泊型自立訓練	0	0.0%	0.0%					
就労移行支援	1	0.2%	■ 0.2%					
就労継続支援（A型）	4	1.0%	■ 1.0%					
就労継続支援（B型）	10	2.5%	■ 2.5%					
就労定着支援	1	0.2%	■ 0.2%					
自立生活援助	0	0.0%	0.0%					
共同生活援助（グループホーム）	10	2.5%	■ 2.5%					
相談支援	18	4.4%	■ 4.4%					
手話通訳者等派遣	1	0.2%	■ 0.2%					
移動支援	4	1.0%	■ 1.0%					
地域活動支援センター	6	1.5%	■ 1.5%					
訪問入浴サービス	3	0.7%	■ 0.7%					
更生訓練費等給付	0	0.0%	0.0%					
日中一時支援	10	2.5%	■ 2.5%					
日常生活用具給付	13	3.2%	■ 3.2%					
自動車運転免許取得・改造費助成	1	0.2%	■ 0.2%					
現在利用していないまたは無回答	318	78.1%	■ 78.1%					
サンプル数	407							

第2章 調査結果

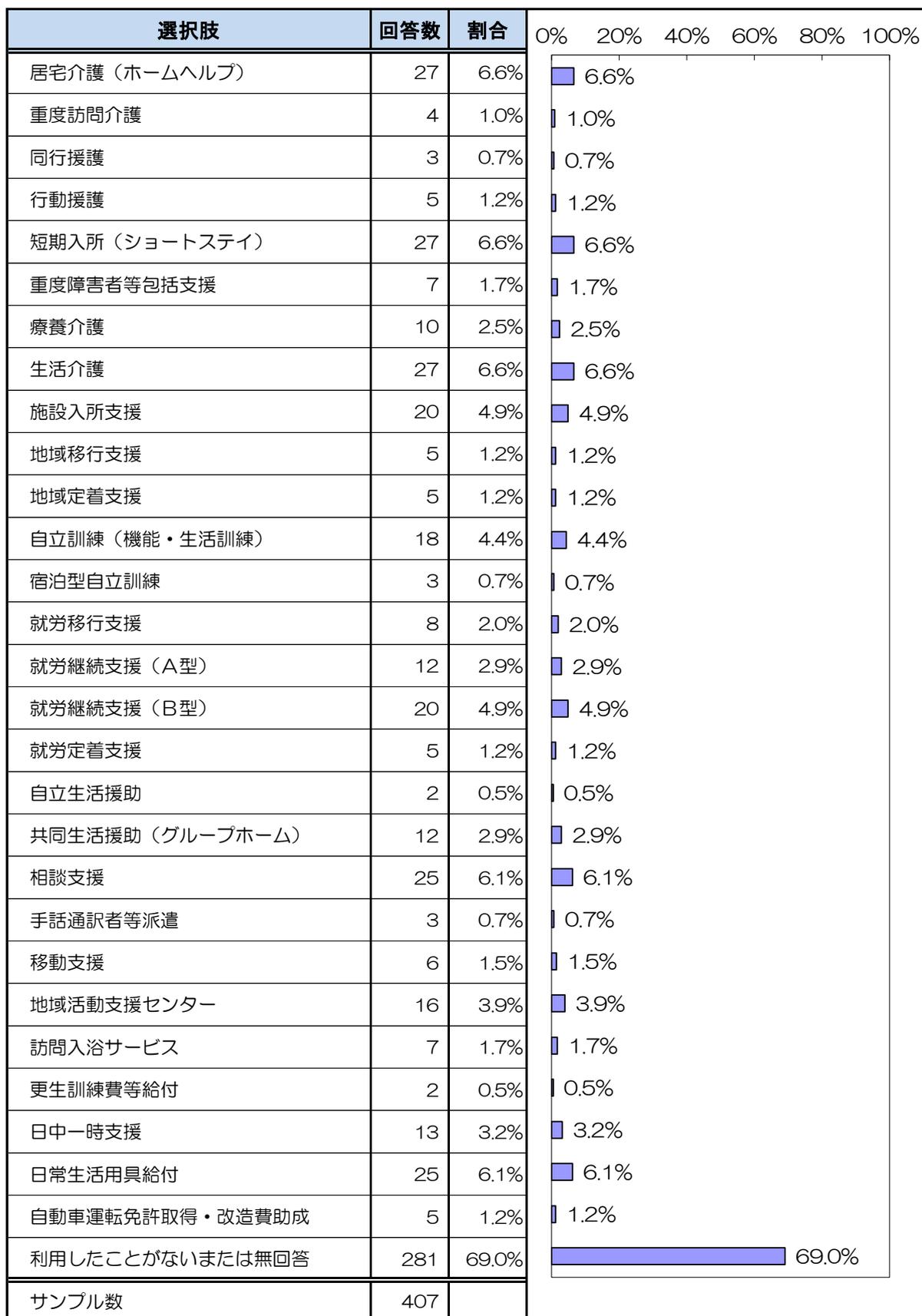
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	21	2	3	16	16	1	3	3
	5.2%	6.3%	2.9%	6.1%	5.4%	3.0%	8.1%	6.8%
重度訪問介護	2	2	0	0	2	2	0	0
	0.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.7%	6.1%	0.0%	0.0%
同行援護	2	0	0	2	2	0	0	0
	0.5%	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
行動援護	2	0	1	1	1	0	1	0
	0.5%	0.0%	1.0%	0.4%	0.3%	0.0%	2.7%	0.0%
短期入所（ショートステイ）	8	6	1	1	5	6	1	0
	2.0%	18.8%	1.0%	0.4%	1.7%	18.2%	2.7%	0.0%
重度障害者等包括支援	3	0	1	2	3	1	0	0
	0.7%	0.0%	1.0%	0.8%	1.0%	3.0%	0.0%	0.0%
療養介護	5	0	1	4	5	2	0	2
	1.2%	0.0%	1.0%	1.5%	1.7%	6.1%	0.0%	4.5%
生活介護	21	12	3	6	15	12	1	2
	5.2%	37.5%	2.9%	2.3%	5.1%	36.4%	2.7%	4.5%
施設入所支援	14	1	3	10	10	3	0	1
	3.4%	3.1%	2.9%	3.8%	3.4%	9.1%	0.0%	2.3%
地域移行支援	1	0	1	0	0	0	1	0
	0.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
地域定着支援	1	0	1	0	0	0	1	0
	0.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
自立訓練（機能・生活訓練）	8	2	0	5	7	2	0	1
	2.0%	6.3%	0.0%	1.9%	2.4%	6.1%	0.0%	2.3%
宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労移行支援	1	1	0	0	0	1	0	0
	0.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%
就労継続支援（A型）	4	1	3	0	2	0	3	0
	1.0%	3.1%	2.9%	0.0%	0.7%	0.0%	8.1%	0.0%
就労継続支援（B型）	10	4	4	2	4	6	1	0
	2.5%	12.5%	3.9%	0.8%	1.4%	18.2%	2.7%	0.0%
就労定着支援	1	1	0	0	0	0	1	0
	0.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
共同生活援助（グループホーム）	10	1	0	9	7	1	0	1
	2.5%	3.1%	0.0%	3.4%	2.4%	3.0%	0.0%	2.3%
相談支援	18	12	2	3	8	10	6	2
	4.4%	37.5%	2.0%	1.1%	2.7%	30.3%	16.2%	4.5%
手話通訳者等派遣	1	0	0	1	1	0	0	0
	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
移動支援	4	1	1	2	3	0	1	0
	1.0%	3.1%	1.0%	0.8%	1.0%	0.0%	2.7%	0.0%
地域活動支援センター	6	0	4	2	2	1	3	1
	1.5%	0.0%	3.9%	0.8%	0.7%	3.0%	8.1%	2.3%
訪問入浴サービス	3	0	0	3	3	0	0	0
	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
更生訓練費等給付	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
日中一時支援	10	8	1	1	8	7	1	1
	2.5%	25.0%	1.0%	0.4%	2.7%	21.2%	2.7%	2.3%
日常生活用具給付	13	4	1	8	12	4	0	3
	3.2%	12.5%	1.0%	3.1%	4.1%	12.1%	0.0%	6.8%
自動車運転免許取得・改造費助成	1	0	1	0	1	0	0	0
	0.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
現在利用していないまたは無回答	318	12	81	216	238	8	23	38
	78.1%	37.5%	79.4%	82.4%	80.4%	24.2%	62.2%	86.4%

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」又は「利用したことがある」障害福祉サービス等

「利用したことがないまたは無回答」が 69.0%と最も高く、次いで、「居宅介護（ホームヘルプ）」「短期入所（ショートステイ）」の 6.6%の順となっている。

第2章 調査結果



	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407 100.0%	32 100.0%	102 100.0%	262 100.0%	296 100.0%	33 100.0%	37 100.0%	44 100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	27 6.6%	4 12.5%	3 2.9%	20 7.6%	20 6.8%	3 9.1%	3 8.1%	3 6.8%
重度訪問介護	4 1.0%	2 6.3%	0 0.0%	2 0.8%	4 1.4%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%
同行援護	3 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.1%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行動援護	5 1.2%	0 0.0%	2 2.0%	3 1.1%	4 1.4%	1 3.0%	1 2.7%	0 0.0%
短期入所（ショートステイ）	27 6.6%	10 31.3%	4 3.9%	13 5.0%	19 6.4%	12 36.4%	2 5.4%	4 9.1%
重度障害者等包括支援	7 1.7%	0 0.0%	3 2.9%	4 1.5%	7 2.4%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養介護	10 2.5%	0 0.0%	1 1.0%	9 3.4%	9 3.0%	2 6.1%	0 0.0%	3 6.8%
生活介護	27 6.6%	12 37.5%	4 3.9%	11 4.2%	20 6.8%	13 39.4%	2 5.4%	3 6.8%
施設入所支援	20 4.9%	2 6.3%	3 2.9%	15 5.7%	13 4.4%	4 12.1%	0 0.0%	1 2.3%
地域移行支援	5 1.2%	1 3.1%	2 2.0%	2 0.8%	2 0.7%	1 3.0%	2 5.4%	1 2.3%
地域定着支援	5 1.2%	1 3.1%	1 1.0%	3 1.1%	1 0.3%	0 0.0%	2 5.4%	2 4.5%
自立訓練（機能・生活訓練）	18 4.4%	3 9.4%	0 0.0%	14 5.3%	15 5.1%	4 12.1%	0 0.0%	3 6.8%
宿泊型自立訓練	3 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.1%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
就労移行支援	8 2.0%	5 15.6%	1 1.0%	2 0.8%	2 0.7%	3 9.1%	3 8.1%	0 0.0%
就労継続支援（A型）	12 2.9%	3 9.4%	7 6.9%	2 0.8%	4 1.4%	1 3.0%	8 21.6%	0 0.0%
就労継続支援（B型）	20 4.9%	6 18.8%	10 9.8%	4 1.5%	7 2.4%	10 30.3%	4 10.8%	0 0.0%
就労定着支援	5 1.2%	3 9.4%	1 1.0%	1 0.4%	1 0.3%	1 3.0%	3 8.1%	0 0.0%
自立生活援助	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%
共同生活援助（グループホーム）	12 2.9%	1 3.1%	0 0.0%	11 4.2%	8 2.7%	1 3.0%	0 0.0%	1 2.3%
相談支援	25 6.1%	13 40.6%	3 2.9%	8 3.1%	13 4.4%	11 33.3%	7 18.9%	2 4.5%
手話通訳者等派遣	3 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.1%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
移動支援	6 1.5%	1 3.1%	2 2.0%	3 1.1%	5 1.7%	1 3.0%	1 2.7%	0 0.0%
地域活動支援センター	16 3.9%	4 12.5%	7 6.9%	5 1.9%	5 1.7%	3 9.1%	8 21.6%	1 2.3%
訪問入浴サービス	7 1.7%	1 3.1%	0 0.0%	6 2.3%	6 2.0%	2 6.1%	0 0.0%	2 4.5%
更生訓練費等給付	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
日中一時支援	13 3.2%	10 31.3%	1 1.0%	2 0.8%	10 3.4%	9 27.3%	1 2.7%	1 2.3%
日常生活用具給付	25 6.1%	7 21.9%	5 4.9%	13 5.0%	22 7.4%	7 21.2%	0 0.0%	5 11.4%
自動車運転免許取得・改造費助成	5 1.2%	1 3.1%	2 2.0%	2 0.8%	5 1.7%	1 3.0%	0 0.0%	1 2.3%
利用したことがないまたは無回答	281 69.0%	7 21.9%	68 66.7%	197 75.2%	218 73.6%	5 15.2%	14 37.8%	36 81.8%

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」又は「今後利用してみたい」障害福祉サービス等

「今後利用したいとは思わないまたは無回答」が 65.8%と最も高く、次いで、「相談支援」の 9.6%、「居宅介護（ホームヘルプ）」の 9.3%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
居宅介護（ホームヘルプ）	38	9.3%	■ 9.3%
重度訪問介護	4	1.0%	■ 1.0%
同行援護	10	2.5%	■ 2.5%
行動援護	9	2.2%	■ 2.2%
短期入所（ショートステイ）	21	5.2%	■ 5.2%
重度障害者等包括支援	6	1.5%	■ 1.5%
療養介護	9	2.2%	■ 2.2%
生活介護	28	6.9%	■ 6.9%
施設入所支援	21	5.2%	■ 5.2%
地域移行支援	5	1.2%	■ 1.2%
地域定着支援	8	2.0%	■ 2.0%
自立訓練（機能・生活訓練）	25	6.1%	■ 6.1%
宿泊型自立訓練	5	1.2%	■ 1.2%
就労移行支援	8	2.0%	■ 2.0%
就労継続支援（A型）	8	2.0%	■ 2.0%
就労継続支援（B型）	14	3.4%	■ 3.4%
就労定着支援	5	1.2%	■ 1.2%
自立生活援助	12	2.9%	■ 2.9%
共同生活援助（グループホーム）	18	4.4%	■ 4.4%
相談支援	39	9.6%	■ 9.6%
手話通訳者等派遣	2	0.5%	■ 0.5%
移動支援	18	4.4%	■ 4.4%
地域活動支援センター	9	2.2%	■ 2.2%
訪問入浴サービス	9	2.2%	■ 2.2%
更生訓練費等給付	5	1.2%	■ 1.2%
日中一時支援	21	5.2%	■ 5.2%
日常生活用具給付	24	5.9%	■ 5.9%
自動車運転免許取得・改造費助成	6	1.5%	■ 1.5%
今後利用したいとは思わないまたは無回答	268	65.8%	■ 65.8%
サンプル数	407		

第2章 調査結果

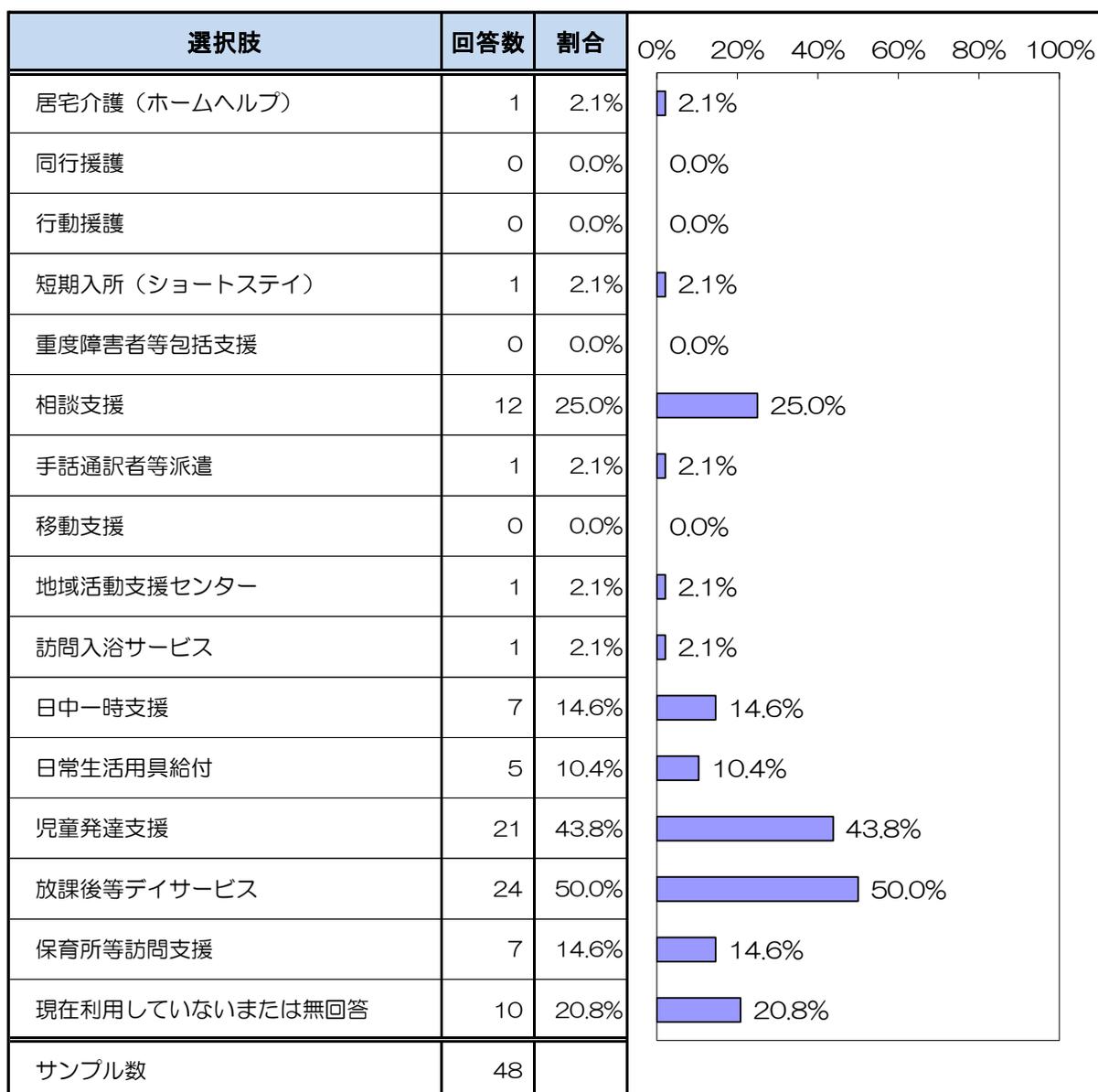
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	38	3	6	29	26	2	3	6
	9.3%	9.4%	5.9%	11.1%	8.8%	6.1%	8.1%	13.6%
重度訪問介護	4	3	0	1	3	2	0	0
	1.0%	9.4%	0.0%	0.4%	1.0%	6.1%	0.0%	0.0%
同行援護	10	2	1	7	6	2	0	3
	2.5%	6.3%	1.0%	2.7%	2.0%	6.1%	0.0%	6.8%
行動援護	9	3	1	5	5	3	1	2
	2.2%	9.4%	1.0%	1.9%	1.7%	9.1%	2.7%	4.5%
短期入所（ショートステイ）	21	8	3	9	16	8	1	2
	5.2%	25.0%	2.9%	3.4%	5.4%	24.2%	2.7%	4.5%
重度障害者等包括支援	6	0	1	5	6	2	0	1
	1.5%	0.0%	1.0%	1.9%	2.0%	6.1%	0.0%	2.3%
療養介護	9	1	2	6	9	2	0	2
	2.2%	3.1%	2.0%	2.3%	3.0%	6.1%	0.0%	4.5%
生活介護	28	12	3	13	20	12	1	3
	6.9%	37.5%	2.9%	5.0%	6.8%	36.4%	2.7%	6.8%
施設入所支援	21	4	3	14	14	5	1	1
	5.2%	12.5%	2.9%	5.3%	4.7%	15.2%	2.7%	2.3%
地域移行支援	5	1	2	2	3	0	1	1
	1.2%	3.1%	2.0%	0.8%	1.0%	0.0%	2.7%	2.3%
地域定着支援	8	1	3	4	7	1	1	2
	2.0%	3.1%	2.9%	1.5%	2.4%	3.0%	2.7%	4.5%
自立訓練（機能・生活訓練）	25	2	5	17	22	2	0	3
	6.1%	6.3%	4.9%	6.5%	7.4%	6.1%	0.0%	6.8%
宿泊型自立訓練	5	1	2	2	3	1	0	1
	1.2%	3.1%	2.0%	0.8%	1.0%	3.0%	0.0%	2.3%
就労移行支援	8	3	3	2	4	1	3	1
	2.0%	9.4%	2.9%	0.8%	1.4%	3.0%	8.1%	2.3%
就労継続支援（A型）	8	2	6	0	5	1	4	1
	2.0%	6.3%	5.9%	0.0%	1.7%	3.0%	10.8%	2.3%
就労継続支援（B型）	14	5	7	2	6	6	3	1
	3.4%	15.6%	6.9%	0.8%	2.0%	18.2%	8.1%	2.3%
就労定着支援	5	2	3	0	3	0	2	1
	1.2%	6.3%	2.9%	0.0%	1.0%	0.0%	5.4%	2.3%
自立生活援助	12	1	4	7	9	0	2	2
	2.9%	3.1%	3.9%	2.7%	3.0%	0.0%	5.4%	4.5%
共同生活援助（グループホーム）	18	5	1	12	12	3	1	2
	4.4%	15.6%	1.0%	4.6%	4.1%	9.1%	2.7%	4.5%
相談支援	39	13	11	14	21	13	9	7
	9.6%	40.6%	10.8%	5.3%	7.1%	39.4%	24.3%	15.9%
手話通訳者等派遣	2	0	1	1	2	0	0	0
	0.5%	0.0%	1.0%	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
移動支援	18	3	4	11	13	3	2	5
	4.4%	9.4%	3.9%	4.2%	4.4%	9.1%	5.4%	11.4%
地域活動支援センター	9	1	4	4	5	1	3	1
	2.2%	3.1%	3.9%	1.5%	1.7%	3.0%	8.1%	2.3%
訪問入浴サービス	9	0	2	7	5	0	0	3
	2.2%	0.0%	2.0%	2.7%	1.7%	0.0%	0.0%	6.8%
更生訓練費等給付	5	0	5	0	3	0	2	1
	1.2%	0.0%	4.9%	0.0%	1.0%	0.0%	5.4%	2.3%
日中一時支援	21	8	4	9	17	8	2	5
	5.2%	25.0%	3.9%	3.4%	5.7%	24.2%	5.4%	11.4%
日常生活用具給付	24	4	4	16	21	4	0	5
	5.9%	12.5%	3.9%	6.1%	7.1%	12.1%	0.0%	11.4%
自動車運転免許取得・改造費助成	6	0	3	3	4	0	0	2
	1.5%	0.0%	2.9%	1.1%	1.4%	0.0%	0.0%	4.5%
今後利用したいとは思わないまたは無回答	268	10	67	183	200	6	18	30
	65.8%	31.3%	65.7%	69.8%	67.6%	18.2%	48.6%	68.2%

【障がい児調査】

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」障がい児福祉サービス等

「放課後等デイサービス」が 50.0%と最も高く、次いで、「児童発達支援」の 43.8%、「相談支援」の 25.0%の順となっている。



第2章 調査結果

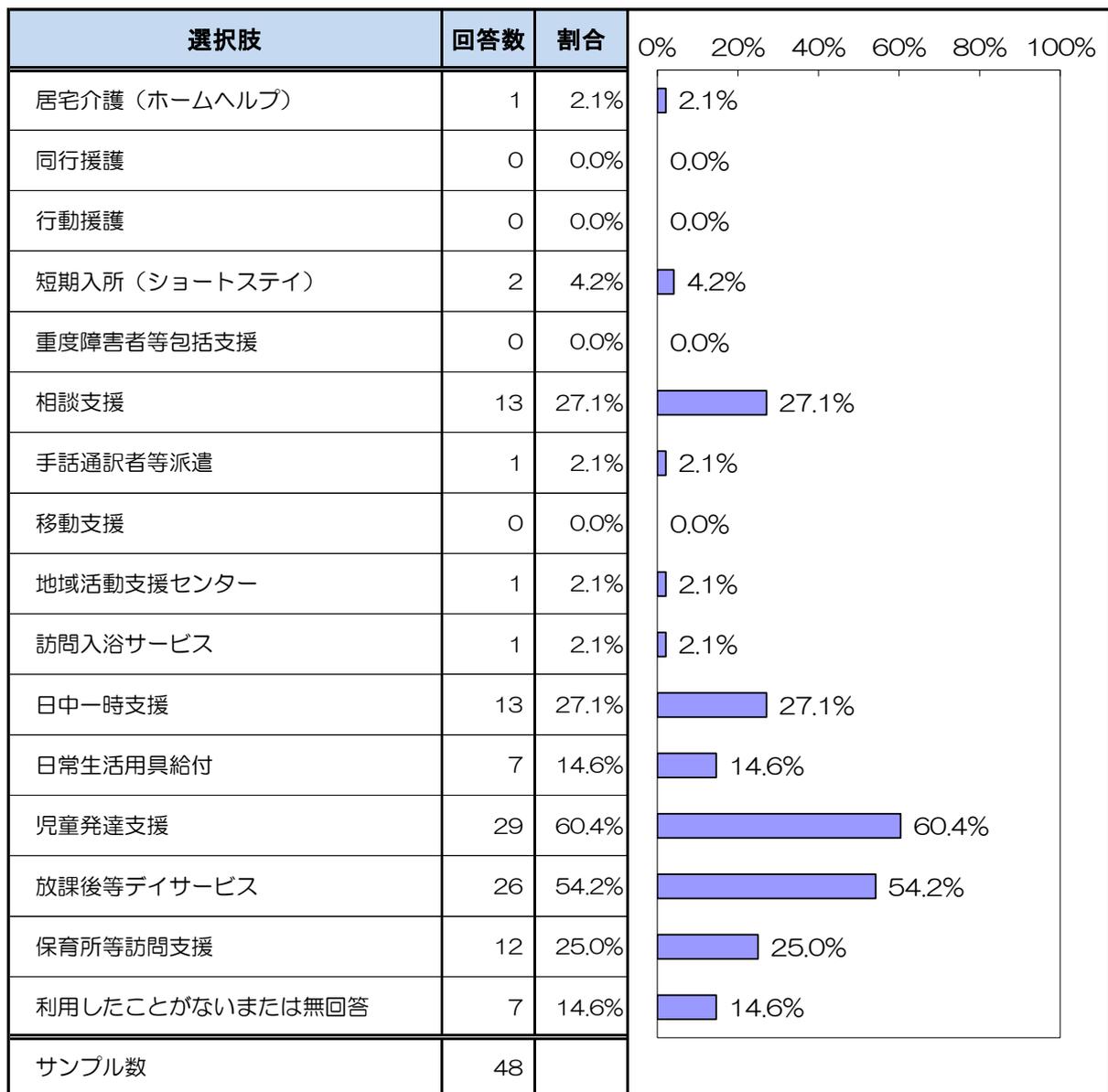
	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
同行援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行動援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
短期入所（ショートステイ）	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
重度障害者等包括支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談支援	12 25.0%	5 31.3%	5 23.8%	2 18.2%
手話通訳者等派遣	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
移動支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
地域活動支援センター	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
訪問入浴サービス	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
日中一時支援	7 14.6%	0 0.0%	4 19.0%	3 27.3%
日常生活用具給付	5 10.4%	0 0.0%	2 9.5%	3 27.3%
児童発達支援	21 43.8%	13 81.3%	7 33.3%	1 9.1%
放課後等デイサービス	24 50.0%	0 0.0%	19 90.5%	5 45.5%
保育所等訪問支援	7 14.6%	6 37.5%	1 4.8%	0 0.0%
現在利用していないまたは無回答	10 20.8%	3 18.8%	1 4.8%	6 54.5%

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」又は「利用したことがある」障がい児福祉サービス等

「児童発達支援」が 60.4%と最も高く、次いで、「放課後等デイサービス」の 54.2%、「相談支援」の 27.1%の順となっている。

第2章 調査結果

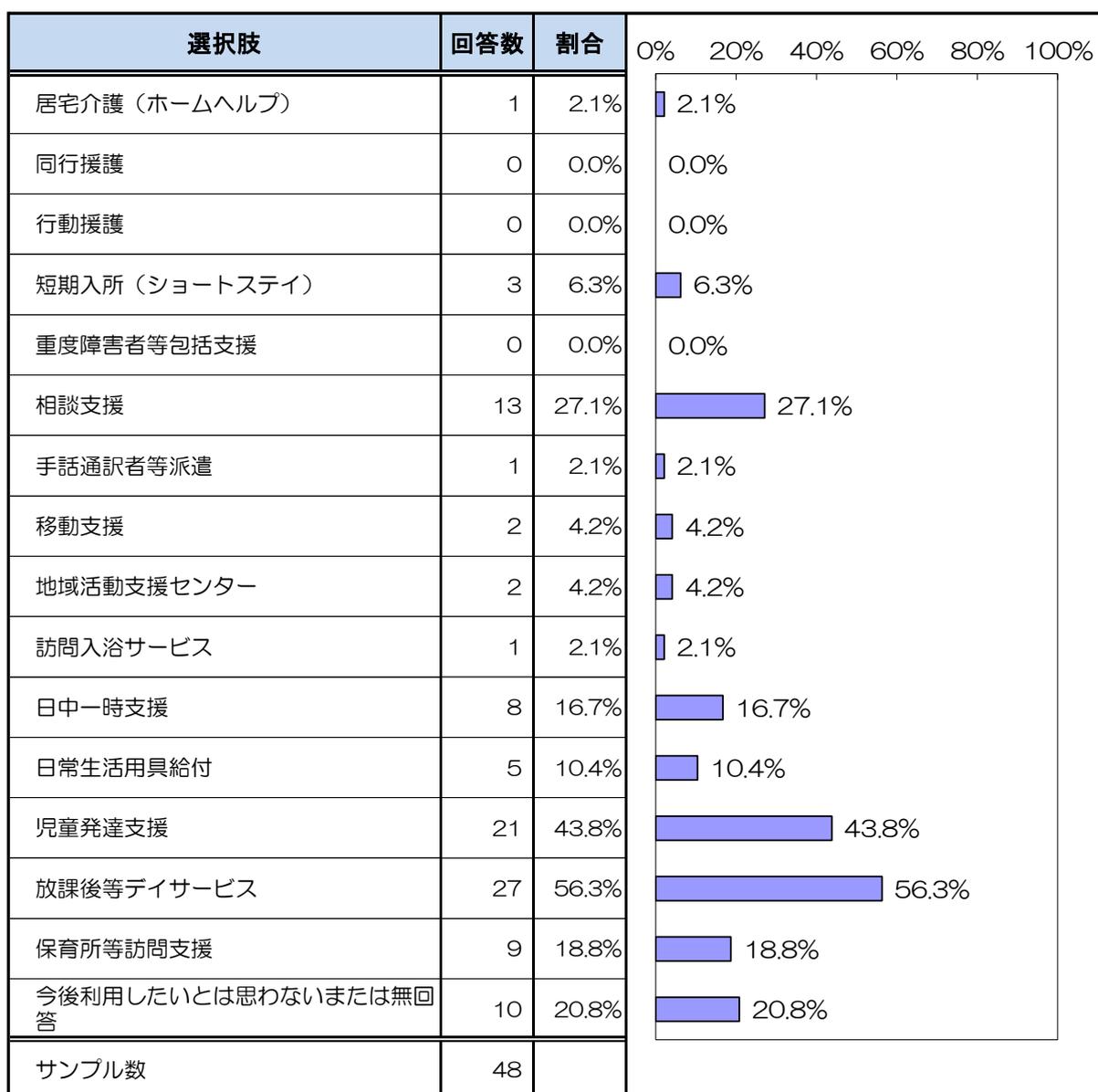


	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
同行援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行動援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
短期入所（ショートステイ）	2 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%
重度障害者等包括支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談支援	13 27.1%	5 31.3%	6 28.6%	2 18.2%
手話通訳者等派遣	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
移動支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
地域活動支援センター	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
訪問入浴サービス	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
日中一時支援	13 27.1%	1 6.3%	8 38.1%	4 36.4%
日常生活用具給付	7 14.6%	2 12.5%	2 9.5%	3 27.3%
児童発達支援	29 60.4%	13 81.3%	14 66.7%	2 18.2%
放課後等デイサービス	26 54.2%	0 0.0%	19 90.5%	7 63.6%
保育所等訪問支援	12 25.0%	6 37.5%	6 28.6%	0 0.0%
利用したことがないまたは無回答	7 14.6%	2 12.5%	1 4.8%	4 36.4%

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」又は「今後利用してみたい」障がい児福祉サービス等

「放課後等デイサービス」が 56.3%と最も高く、次いで、「児童発達支援」の 43.8%、「相談支援」の 27.1%の順となっている。



	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
同行援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行動援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
短期入所（ショートステイ）	3 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%
重度障害者等包括支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談支援	13 27.1%	6 37.5%	5 23.8%	2 18.2%
手話通訳者等派遣	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
移動支援	2 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%
地域活動支援センター	2 4.2%	0 0.0%	2 9.5%	0 0.0%
訪問入浴サービス	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
日中一時支援	8 16.7%	0 0.0%	5 23.8%	3 27.3%
日常生活用具給付	5 10.4%	0 0.0%	2 9.5%	3 27.3%
児童発達支援	21 43.8%	13 81.3%	7 33.3%	1 9.1%
放課後等デイサービス	27 56.3%	3 18.8%	19 90.5%	5 45.5%
保育所等訪問支援	9 18.8%	8 50.0%	1 4.8%	0 0.0%
今後利用したいとは思わないまたは無回答	10 20.8%	3 18.8%	1 4.8%	6 54.5%

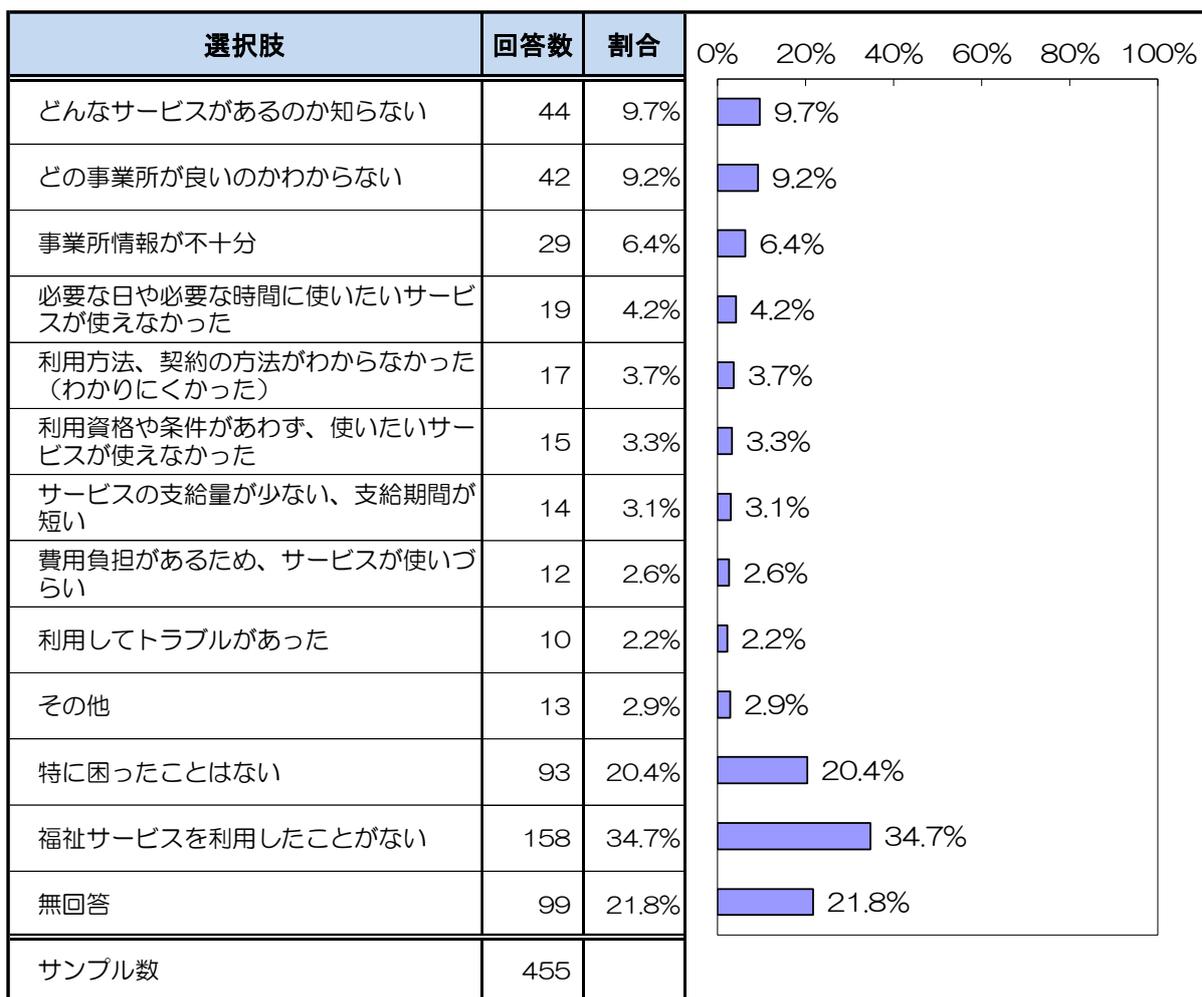
(2) サービス利用時の困りごと

【障がい者・障がい児調査】

問. 福祉サービスを利用するときに何か困ったことがありましたか。

(あてはまるものすべてに○)

「福祉サービスを利用したことがない」が 34.7%と最も高く、次いで、「特に困ったことはない」の 20.4%、「どんなサービスがあるのか知らない」の 9.7%の順となっている。



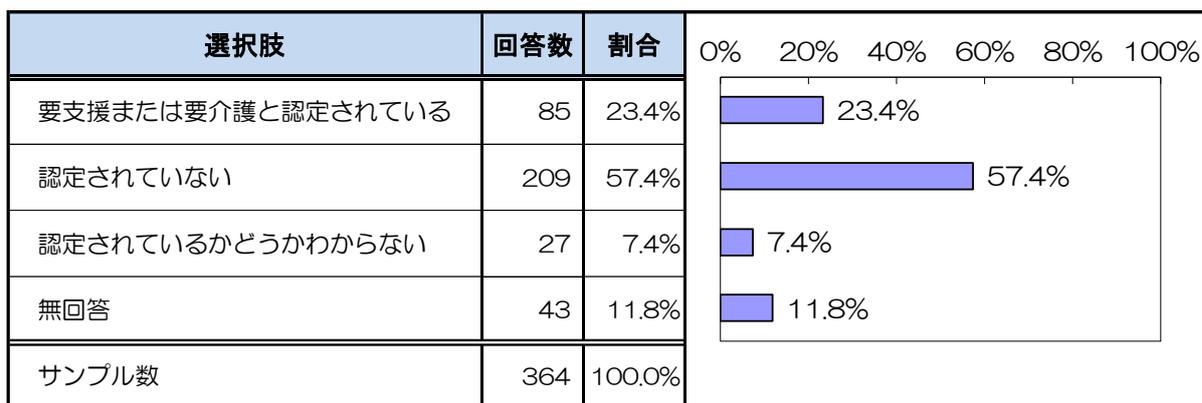
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455 100.0%	48 100.0%	134 100.0%	262 100.0%	304 100.0%	57 100.0%	38 100.0%	49 100.0%
どんなサービスがあるのか知らない	44 9.7%	8 16.7%	9 6.7%	26 9.9%	29 9.5%	4 7.0%	3 7.9%	6 12.2%
どの事業所が良いのかわからない	42 9.2%	14 29.2%	11 8.2%	16 6.1%	23 7.6%	9 15.8%	6 15.8%	3 6.1%
事業所情報が不十分	29 6.4%	11 22.9%	9 6.7%	9 3.4%	14 4.6%	7 12.3%	5 13.2%	2 4.1%
必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった	19 4.2%	8 16.7%	4 3.0%	7 2.7%	11 3.6%	7 12.3%	0 0.0%	2 4.1%
利用方法、契約の方法がわからなかった (わかりにくかった)	17 3.7%	5 10.4%	5 3.7%	7 2.7%	10 3.3%	2 3.5%	3 7.9%	2 4.1%
利用資格や条件があわず、使いたいサービスが使えなかった	15 3.3%	3 6.3%	5 3.7%	7 2.7%	8 2.6%	5 8.8%	2 5.3%	4 8.2%
サービスの支給量が少ない、支給期間が短い	14 3.1%	3 6.3%	4 3.0%	7 2.7%	9 3.0%	3 5.3%	1 2.6%	2 4.1%
費用負担があるため、サービスが使いづらい	12 2.6%	0 0.0%	3 2.2%	9 3.4%	8 2.6%	0 0.0%	3 7.9%	0 0.0%
利用してトラブルがあった	10 2.2%	1 2.1%	7 5.2%	1 0.4%	3 1.0%	2 3.5%	7 18.4%	0 0.0%
その他	13 2.9%	2 4.2%	6 4.5%	5 1.9%	8 2.6%	3 5.3%	3 7.9%	1 2.0%
特に困ったことはない	93 20.4%	17 35.4%	34 25.4%	39 14.9%	50 16.4%	19 33.3%	14 36.8%	7 14.3%
福祉サービスを利用したことがない	158 34.7%	3 6.3%	42 31.3%	111 42.4%	123 40.5%	6 10.5%	4 10.5%	19 38.8%
無回答	99 21.8%	0 0.0%	27 20.1%	67 25.6%	70 23.0%	8 14.0%	7 18.4%	12 24.5%

(3) 介護保険認定・サービス利用状況

【障がい者調査】

問. あて名のご本人は、介護保険において要支援または要介護と認定されていますか。(〇は1つだけ)

「要支援または要介護と認定されている」が 23.4%、「認定されていない」が 57.4%、「認定されているかどうかわからない」が 7.4%となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	364 100.0%	0 -	102 100.0%	262 100.0%	275 100.0%	15 100.0%	27 100.0%	41 100.0%
要支援または要介護と認定されている	85 23.4%	0 -	7 6.9%	78 29.8%	73 26.5%	1 6.7%	1 3.7%	10 24.4%
認定されていない	209 57.4%	0 -	71 69.6%	138 52.7%	154 56.0%	10 66.7%	17 63.0%	24 58.5%
認定されているかどうかわからない	27 7.4%	0 -	14 13.7%	13 5.0%	21 7.6%	1 6.7%	5 18.5%	3 7.3%
無回答	43 11.8%	0 -	10 9.8%	33 12.6%	27 9.8%	3 20.0%	4 14.8%	4 9.8%

【障がい者調査】

(要支援または要介護と認定されている方)

問. どのような介護保険サービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

「介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成」が44.7%と最も高く、次いで、「福祉用具や住宅改修に関するサービス」の36.5%、「施設で生活しながら受けるサービス」の30.6%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成	38	44.7%						
福祉用具や住宅改修に関するサービス	31	36.5%						
施設で生活しながら受けるサービス	26	30.6%						
施設に通うサービス	24	28.2%						
家庭を訪問してもらうサービス	17	20.0%						
その他	0	0.0%						
利用していない	12	14.1%						
わからない	0	0.0%						
無回答	2	2.4%						
サンプル数	85							

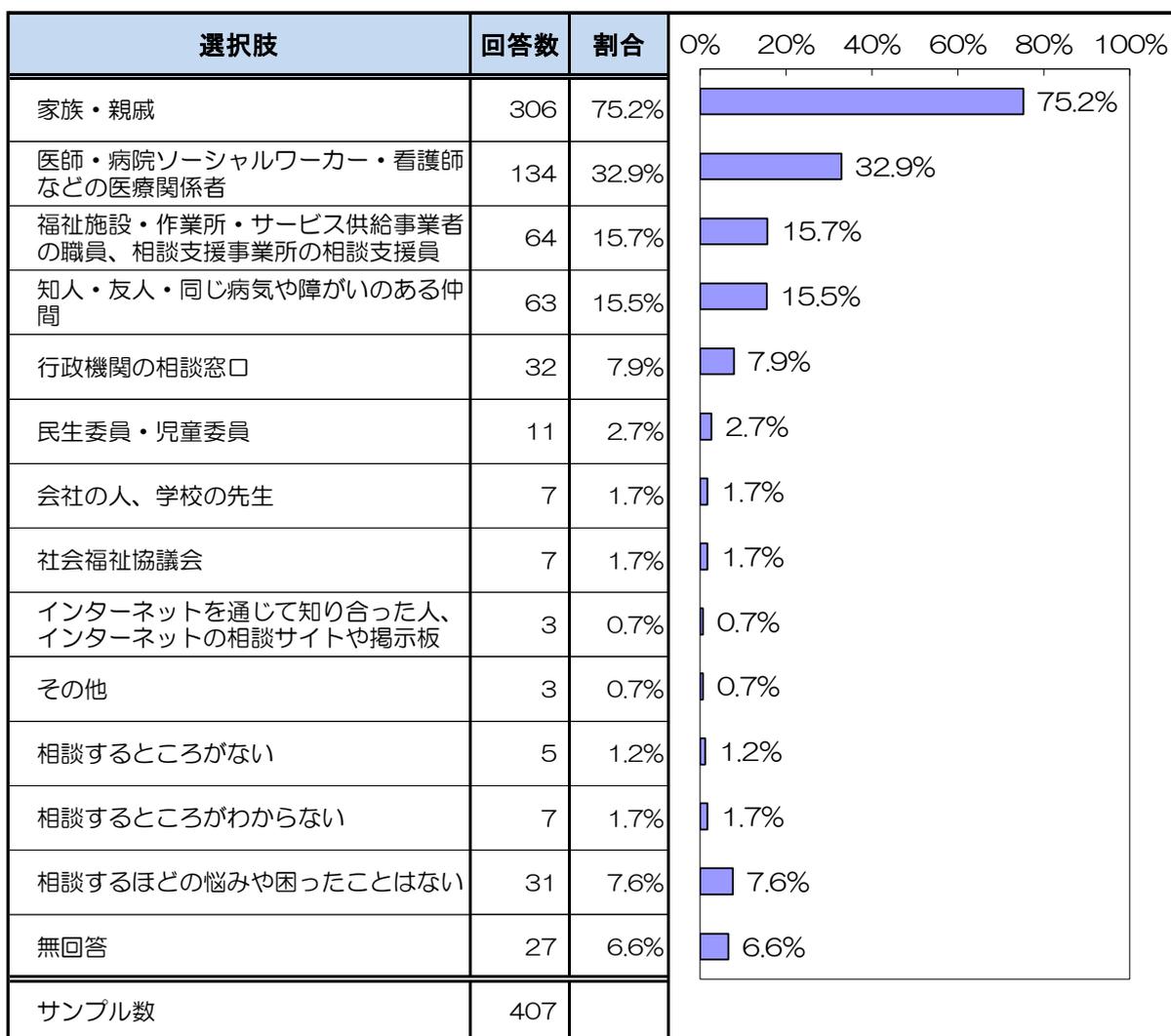
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	85	0	7	78	73	1	1	10
	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成	38	0	3	35	30	0	1	5
	44.7%	-	42.9%	44.9%	41.1%	0.0%	100.0%	50.0%
福祉用具や住宅改修に関するサービス	31	0	2	29	25	0	0	5
	36.5%	-	28.6%	37.2%	34.2%	0.0%	0.0%	50.0%
施設で生活しながら受けるサービス	26	0	1	25	22	0	0	3
	30.6%	-	14.3%	32.1%	30.1%	0.0%	0.0%	30.0%
施設に通うサービス	24	0	2	22	18	1	1	4
	28.2%	-	28.6%	28.2%	24.7%	100.0%	100.0%	40.0%
家庭を訪問してもらうサービス	17	0	0	17	15	0	0	2
	20.0%	-	0.0%	21.8%	20.5%	0.0%	0.0%	20.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用していない	12	0	2	10	10	0	0	1
	14.1%	-	28.6%	12.8%	13.7%	0.0%	0.0%	10.0%
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2	0	0	2	2	0	0	0
	2.4%	-	0.0%	2.6%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%

9 相談相手について

【障がい者調査】

問. あて名のご本人が生活をしていく上で、悩みや困ったことを相談するのは誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

「家族・親戚」が75.2%と最も高く、次いで、「医師・病院ソーシャルワーカー・看護師などの医療関係者」の32.9%、「福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員」の15.7%の順となっている。

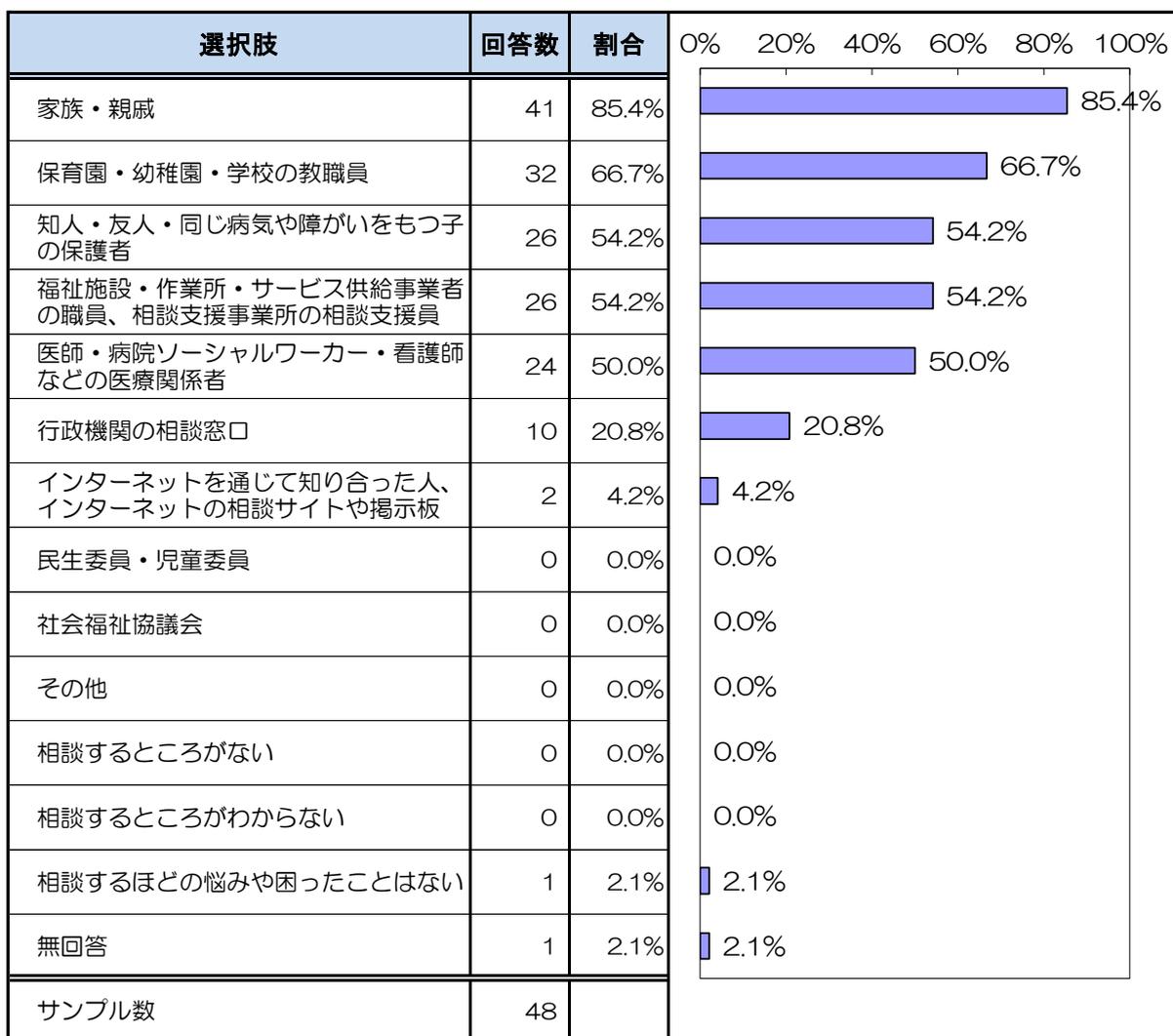


	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407 100.0%	32 100.0%	102 100.0%	262 100.0%	296 100.0%	33 100.0%	37 100.0%	44 100.0%
家族・親戚	306 75.2%	26 81.3%	70 68.6%	203 77.5%	228 77.0%	23 69.7%	26 70.3%	37 84.1%
医師・病院ソーシャルワーカー・看護師などの医療関係者	134 32.9%	12 37.5%	40 39.2%	78 29.8%	95 32.1%	8 24.2%	19 51.4%	27 61.4%
福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員	64 15.7%	13 40.6%	14 13.7%	35 13.4%	39 13.2%	14 42.4%	9 24.3%	7 15.9%
知人・友人・同じ病気や障がいのある仲間	63 15.5%	11 34.4%	21 20.6%	31 11.8%	48 16.2%	7 21.2%	7 18.9%	9 20.5%
行政機関の相談窓口	32 7.9%	2 6.3%	2 2.0%	28 10.7%	24 8.1%	3 9.1%	0 0.0%	5 11.4%
民生委員・児童委員	11 2.7%	0 0.0%	1 1.0%	10 3.8%	10 3.4%	0 0.0%	1 2.7%	0 0.0%
会社の人、学校の先生	7 1.7%	1 3.1%	6 5.9%	0 0.0%	5 1.7%	1 3.0%	0 0.0%	3 6.8%
社会福祉協議会	7 1.7%	1 3.1%	1 1.0%	5 1.9%	3 1.0%	1 3.0%	1 2.7%	0 0.0%
インターネットを通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板	3 0.7%	0 0.0%	1 1.0%	2 0.8%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	3 0.7%	1 3.1%	1 1.0%	1 0.4%	3 1.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談するところがない	5 1.2%	0 0.0%	3 2.9%	2 0.8%	2 0.7%	0 0.0%	2 5.4%	0 0.0%
相談するところがわからない	7 1.7%	0 0.0%	4 3.9%	3 1.1%	5 1.7%	0 0.0%	2 5.4%	0 0.0%
相談するほどの悩みや困ったことはない	31 7.6%	1 3.1%	7 6.9%	22 8.4%	24 8.1%	1 3.0%	3 8.1%	1 2.3%
無回答	27 6.6%	1 3.1%	6 5.9%	18 6.9%	15 5.1%	3 9.1%	2 5.4%	3 6.8%

【障がい児調査】

問. お子さんのことで悩んでいることや困っていることについて、どなたに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族・親戚」が 85.4%と最も高く、次いで、「保育園・幼稚園・学校の教職員」の 66.7%、「知人・友人・同じ病気や障がいをもつ子の保護者」「福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員」の 54.2%の順となっている。



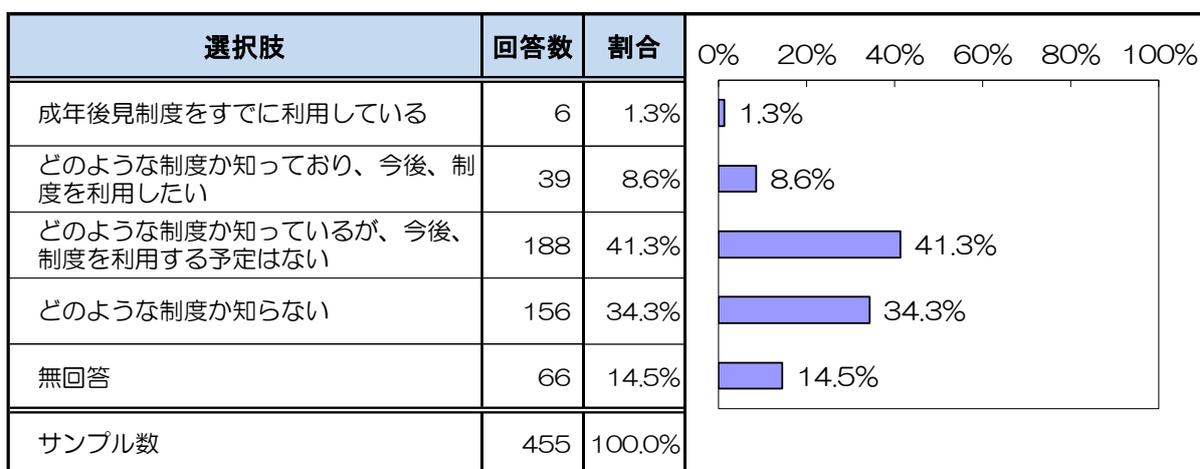
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
家族・親戚	41 85.4%	16 100.0%	15 71.4%	10 90.9%
保育園・幼稚園・学校の教職員	32 66.7%	12 75.0%	14 66.7%	6 54.5%
知人・友人・同じ病気や障がいをもつ子の保護者	26 54.2%	10 62.5%	9 42.9%	7 63.6%
福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員	26 54.2%	9 56.3%	14 66.7%	3 27.3%
医師・病院ソーシャルワーカー・看護師などの医療関係者	24 50.0%	9 56.3%	10 47.6%	5 45.5%
行政機関の相談窓口	10 20.8%	4 25.0%	4 19.0%	2 18.2%
インターネットを通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板	2 4.2%	1 6.3%	0 0.0%	1 9.1%
民生委員・児童委員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
社会福祉協議会	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談するところがない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談するところがわからない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談するほどの悩みや困ったことはない	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
無回答	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%

10 成年後見制度について

【障がい者・障がい児調査】

問. 障がいや高齢化などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。また、利用したいですか。(〇は1つだけ)

「どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」が41.3%と最も高く、次いで、「どのような制度か知らない」の34.3%、「どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい」の8.6%の順となっている。



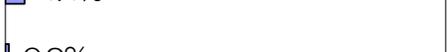
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
成年後見制度をすでに利用している	6	0	3	3	5	2	0	0
	1.3%	0.0%	2.2%	1.1%	1.6%	3.5%	0.0%	0.0%
どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい	39	7	16	15	21	15	3	3
	8.6%	14.6%	11.9%	5.7%	6.9%	26.3%	7.9%	6.1%
どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない	188	8	51	127	143	12	11	31
	41.3%	16.7%	38.1%	48.5%	47.0%	21.1%	28.9%	63.3%
どのような制度か知らない	156	30	48	73	89	19	17	12
	34.3%	62.5%	35.8%	27.9%	29.3%	33.3%	44.7%	24.5%
無回答	66	3	16	44	46	9	7	3
	14.5%	6.3%	11.9%	16.8%	15.1%	15.8%	18.4%	6.1%

11 情報の入手方法について

【障がい者・障がい児調査】

問. 症状や障がいのこと、福祉サービスのことについて、どのように情報を得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

「医療機関を通じて」が 24.8%と最も高く、次いで、「家族や親戚、友人・知人を通じて」の 22.0%、「市報や市のリーフレット」の 20.4%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
医療機関を通じて	113	24.8%	 24.8%
家族や親戚、友人・知人を通じて	100	22.0%	 22.0%
市報や市のリーフレット	93	20.4%	 20.4%
相談支援事業所を通じて	71	15.6%	 15.6%
公的機関の職員（市、保健所など）を通じて	49	10.8%	 10.8%
同じ病気や障がいのある仲間等を通じて	46	10.1%	 10.1%
市のホームページ	42	9.2%	 9.2%
サービスを提供している事業者を通じて	38	8.4%	 8.4%
福祉施設や作業所を通じて	30	6.6%	 6.6%
市のホームページ以外のインターネットを通じて	23	5.1%	 5.1%
障がい者団体や当事者団体を通じて	20	4.4%	 4.4%
ボランティア・NPOの職員を通じて	4	0.9%	 0.9%
その他	6	1.3%	 1.3%
特に情報を得る機会がない	81	17.8%	 17.8%
無回答	59	13.0%	 13.0%
サンプル数	455		

第2章 調査結果

	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
医療機関を通じて	113	12	34	65	77	12	12	25
	24.8%	25.0%	25.4%	24.8%	25.3%	21.1%	31.6%	51.0%
家族や親戚、友人・知人を通じて	100	15	25	58	70	20	8	9
	22.0%	31.3%	18.7%	22.1%	23.0%	35.1%	21.1%	18.4%
市報や市のリーフレット	93	7	20	65	76	7	3	10
	20.4%	14.6%	14.9%	24.8%	25.0%	12.3%	7.9%	20.4%
相談支援事業所を通じて	71	27	20	23	23	24	9	9
	15.6%	56.3%	14.9%	8.8%	7.6%	42.1%	23.7%	18.4%
公的機関の職員（市、保健所など）を通じて	49	10	11	28	31	8	2	8
	10.8%	20.8%	8.2%	10.7%	10.2%	14.0%	5.3%	16.3%
同じ病気や障がいのある仲間等を通じて	46	15	17	14	25	15	6	7
	10.1%	31.3%	12.7%	5.3%	8.2%	26.3%	15.8%	14.3%
市のホームページ	42	5	13	23	35	5	2	5
	9.2%	10.4%	9.7%	8.8%	11.5%	8.8%	5.3%	10.2%
サービスを提供している事業者を通じて	38	11	9	17	23	11	3	4
	8.4%	22.9%	6.7%	6.5%	7.6%	19.3%	7.9%	8.2%
福祉施設や作業所を通じて	30	4	15	11	12	15	4	4
	6.6%	8.3%	11.2%	4.2%	3.9%	26.3%	10.5%	8.2%
市のホームページ以外のインターネットを通じて	23	4	9	10	16	3	1	8
	5.1%	8.3%	6.7%	3.8%	5.3%	5.3%	2.6%	16.3%
障がい者団体や当事者団体を通じて	20	3	6	11	16	4	1	2
	4.4%	6.3%	4.5%	4.2%	5.3%	7.0%	2.6%	4.1%
ボランティア・NPOの職員を通じて	4	0	1	3	2	0	1	1
	0.9%	0.0%	0.7%	1.1%	0.7%	0.0%	2.6%	2.0%
その他	6	0	3	3	4	1	0	0
	1.3%	0.0%	2.2%	1.1%	1.3%	1.8%	0.0%	0.0%
特に情報を得る機会がない	81	5	29	46	56	6	6	9
	17.8%	10.4%	21.6%	17.6%	18.4%	10.5%	15.8%	18.4%
無回答	59	2	14	37	39	9	4	5
	13.0%	4.2%	10.4%	14.1%	12.8%	15.8%	10.5%	10.2%

12 災害時の避難等について

(1) 災害への備え

【障がい者調査】

問. 災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

「特に何もしていない」が40.0%と最も高く、次いで、「薬や紙おむつなどの医療用品」の21.6%、「水や食料（医療食）」の21.4%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
薬や紙おむつなどの医療用品	88	21.6%	21.6%
水や食料（医療食）	87	21.4%	21.4%
衣類やタオルなどの生活用品	84	20.6%	20.6%
避難場所と避難の手段や手順を確認している	57	14.0%	14.0%
親族や支援者等との連絡方法を確認している	55	13.5%	13.5%
通院先や主治医等の連絡先などの医療情報を確認している	41	10.1%	10.1%
杖や車いすなどの福祉用具	37	9.1%	9.1%
近隣の人等に手助けを頼んでいる	15	3.7%	3.7%
防災・救急医療情報キット	13	3.2%	3.2%
ヘルプカード・防災手帳	9	2.2%	2.2%
その他	15	3.7%	3.7%
特に何もしていない	163	40.0%	40.0%
無回答	50	12.3%	12.3%
サンプル数	407		

第2章 調査結果

	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
薬や紙おむつなどの医療用品	88	8	21	57	64	5	8	15
	21.6%	25.0%	20.6%	21.8%	21.6%	15.2%	21.6%	34.1%
水や食料（医療食）	87	6	20	60	61	3	10	13
	21.4%	18.8%	19.6%	22.9%	20.6%	9.1%	27.0%	29.5%
衣類やタオルなどの生活用品	84	3	15	64	68	2	6	9
	20.6%	9.4%	14.7%	24.4%	23.0%	6.1%	16.2%	20.5%
避難場所と避難の手段や手順を確認している	57	7	12	38	37	5	6	7
	14.0%	21.9%	11.8%	14.5%	12.5%	15.2%	16.2%	15.9%
親族や支援者等との連絡方法を確認している	55	5	7	42	43	3	6	4
	13.5%	15.6%	6.9%	16.0%	14.5%	9.1%	16.2%	9.1%
通院先や主治医等の連絡先などの医療情報を確認している	41	5	8	28	34	2	3	6
	10.1%	15.6%	7.8%	10.7%	11.5%	6.1%	8.1%	13.6%
杖や車いすなどの福祉用具	37	4	5	27	30	3	2	5
	9.1%	12.5%	4.9%	10.3%	10.1%	9.1%	5.4%	11.4%
近隣の人等に手助けを頼んでいる	15	0	2	13	14	0	2	0
	3.7%	0.0%	2.0%	5.0%	4.7%	0.0%	5.4%	0.0%
防災・救急医療情報キット	13	2	4	7	7	1	1	5
	3.2%	6.3%	3.9%	2.7%	2.4%	3.0%	2.7%	11.4%
ヘルプカード・防災手帳	9	2	0	7	7	2	0	2
	2.2%	6.3%	0.0%	2.7%	2.4%	6.1%	0.0%	4.5%
その他	15	1	3	10	11	3	1	2
	3.7%	3.1%	2.9%	3.8%	3.7%	9.1%	2.7%	4.5%
特に何もしていない	163	11	52	96	120	11	17	17
	40.0%	34.4%	51.0%	36.6%	40.5%	33.3%	45.9%	38.6%
無回答	50	3	11	33	32	8	2	6
	12.3%	9.4%	10.8%	12.6%	10.8%	24.2%	5.4%	13.6%

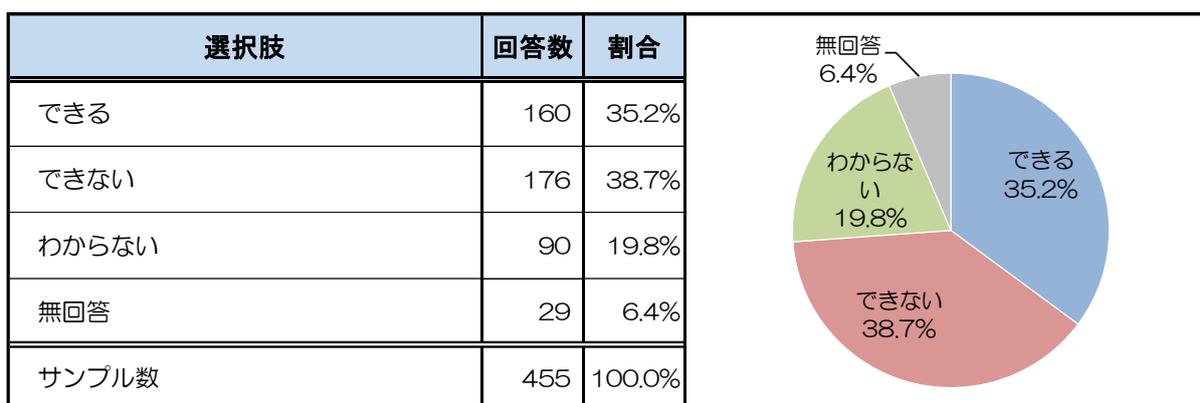
(2) 自力での避難の可否

【障がい者・障がい児調査】

問. 火事や風水害、地震等の災害時に1人で避難所に避難できますか。

(○は1つだけ)

「できる」が35.2%、「できない」が38.7%、「わからない」が19.8%となっている。



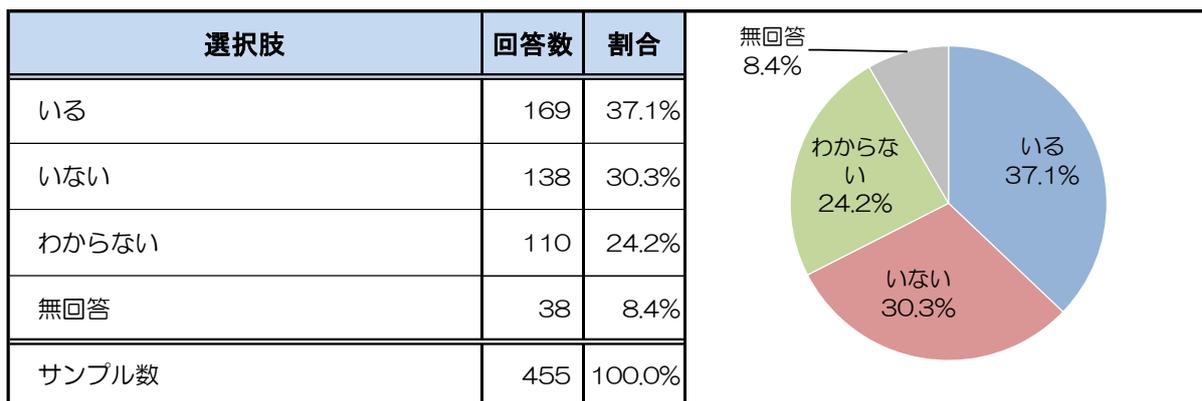
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
できる	160	3	61	91	110	6	17	20
	35.2%	6.3%	45.5%	34.7%	36.2%	10.5%	44.7%	40.8%
できない	176	32	33	107	119	35	9	20
	38.7%	66.7%	24.6%	40.8%	39.1%	61.4%	23.7%	40.8%
わからない	90	13	32	45	57	11	11	4
	19.8%	27.1%	23.9%	17.2%	18.8%	19.3%	28.9%	8.2%
無回答	29	0	8	19	18	5	1	5
	6.4%	0.0%	6.0%	7.3%	5.9%	8.8%	2.6%	10.2%

(3) 近所における支援者の有無

【障がい者・障がい児調査】

問. ご家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所に助けてくれる人はいますか。
(〇は1つだけ)

「いる」が37.1%、「いない」が30.3%、「わからない」が24.2%となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
いる	169	12	35	120	123	13	11	11
	37.1%	25.0%	26.1%	45.8%	40.5%	22.8%	28.9%	22.4%
いない	138	22	49	64	89	23	14	22
	30.3%	45.8%	36.6%	24.4%	29.3%	40.4%	36.8%	44.9%
わからない	110	14	40	55	70	15	11	12
	24.2%	29.2%	29.9%	21.0%	23.0%	26.3%	28.9%	24.5%
無回答	38	0	10	23	22	6	2	4
	8.4%	0.0%	7.5%	8.8%	7.2%	10.5%	5.3%	8.2%

(4) 災害時等に不安に思うこと

【障がい者・障がい児調査】

問. 災害発生時や避難所での生活で、不安に思うことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

「避難先のトイレが使えるか」が34.1%と最も高く、次いで、「自分（お子さん）にあった食事や必要な薬の入手」の32.7%、「避難所までの移動」の30.3%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
避難先のトイレが使えるか	155	34.1%	
自分（お子さん）にあった食事や必要な薬の入手	149	32.7%	
避難所までの移動	138	30.3%	
他の避難者が障がいや症状について理解してくれるか	129	28.4%	
他の避難者に迷惑をかけてしまわないか	127	27.9%	
椅子やベッドなどが使えるか	118	25.9%	
安否確認をしてくれるか	82	18.0%	
災害発生の連絡や避難所での情報を伝えてくれる人がいるか	76	16.7%	
医療機器の電源や管理	38	8.4%	
介助者・介護者がいない	35	7.7%	
その他	29	6.4%	
特になし	56	12.3%	
無回答	51	11.2%	
サンプル数	455		

第2章 調査結果

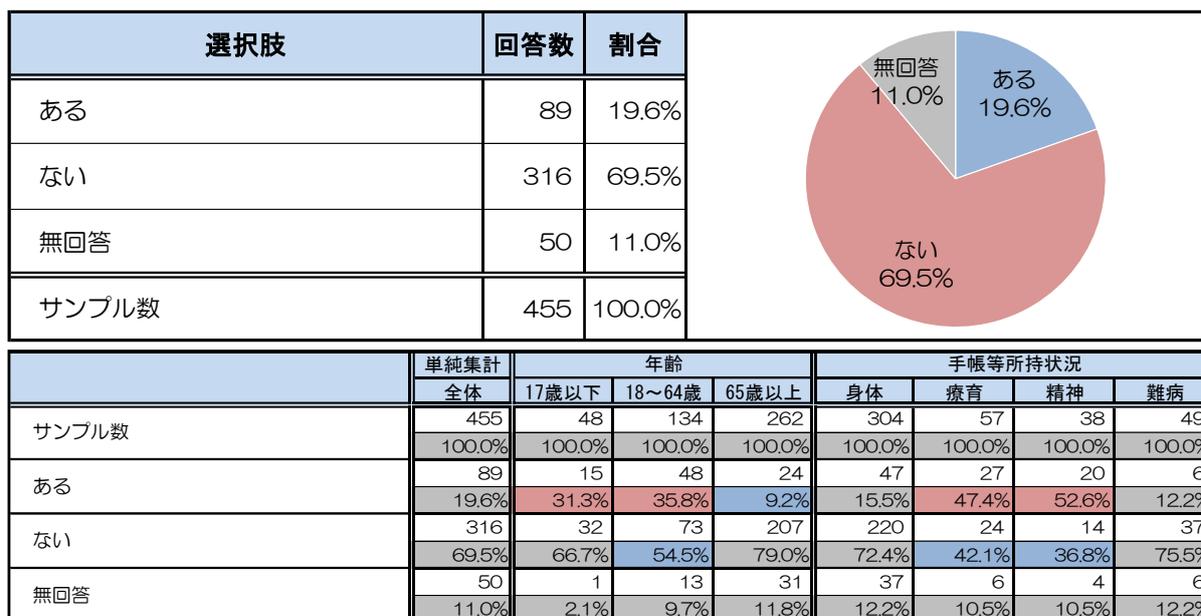
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
避難先のトイレが使えるか	155	14	39	99	107	14	15	21
	34.1%	29.2%	29.1%	37.8%	35.2%	24.6%	39.5%	42.9%
自分（お子さん）にあった食事や必要な薬の入手	149	19	48	79	98	22	20	26
	32.7%	39.6%	35.8%	30.2%	32.2%	38.6%	52.6%	53.1%
避難所までの移動	138	19	30	87	94	19	15	12
	30.3%	39.6%	22.4%	33.2%	30.9%	33.3%	39.5%	24.5%
他の避難者が障がいや症状について理解してくれるか	129	27	43	58	73	24	16	18
	28.4%	56.3%	32.1%	22.1%	24.0%	42.1%	42.1%	36.7%
他の避難者に迷惑をかけてしまわないか	127	25	27	73	80	21	10	15
	27.9%	52.1%	20.1%	27.9%	26.3%	36.8%	26.3%	30.6%
椅子やベッドなどが使えるか	118	3	24	88	93	8	10	16
	25.9%	6.3%	17.9%	33.6%	30.6%	14.0%	26.3%	32.7%
安否確認をしてくれるか	82	20	19	43	45	16	11	6
	18.0%	41.7%	14.2%	16.4%	14.8%	28.1%	28.9%	12.2%
災害発生の連絡や避難所での情報を伝えてくれる人がいるか	76	13	23	38	49	12	11	3
	16.7%	27.1%	17.2%	14.5%	16.1%	21.1%	28.9%	6.1%
医療機器の電源や管理	38	4	10	23	31	8	2	6
	8.4%	8.3%	7.5%	8.8%	10.2%	14.0%	5.3%	12.2%
介助者・介護者がいない	35	0	11	22	24	1	7	3
	7.7%	0.0%	8.2%	8.4%	7.9%	1.8%	18.4%	6.1%
その他	29	3	12	14	19	7	4	7
	6.4%	6.3%	9.0%	5.3%	6.3%	12.3%	10.5%	14.3%
特になし	56	5	20	28	34	6	7	3
	12.3%	10.4%	14.9%	10.7%	11.2%	10.5%	18.4%	6.1%
無回答	51	1	15	33	32	7	3	6
	11.2%	2.1%	11.2%	12.6%	10.5%	12.3%	7.9%	12.2%

13 権利擁護について

【障がい者・障がい児調査】

問. これまでに（病気や障がいがあることで）差別をされたと感じたことはありますか。（〇は1つだけ）

「ある」が19.6%、「ない」が69.5%となっている。

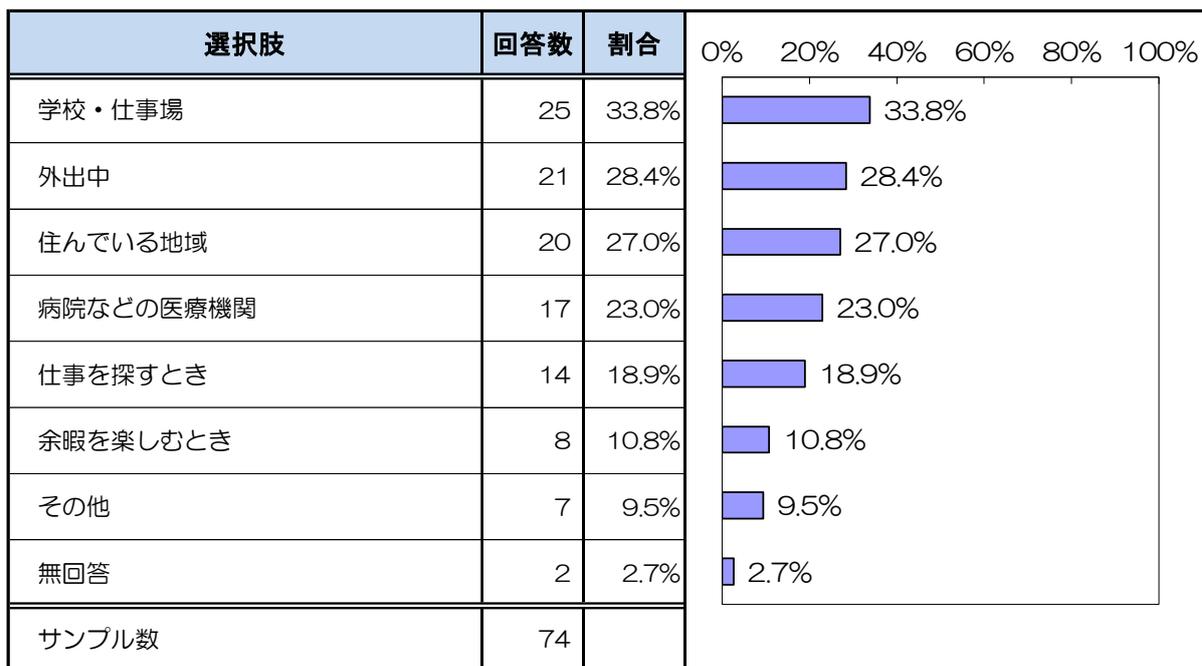


【障がい者調査】

(差別をされたと感じたことがある方)

問. どのような場所で差別をされたと感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

「学校・仕事場」が 33.8%と最も高く、次いで、「外出中」の 28.4%、「住んでいる地域」の 27.0%の順となっている。



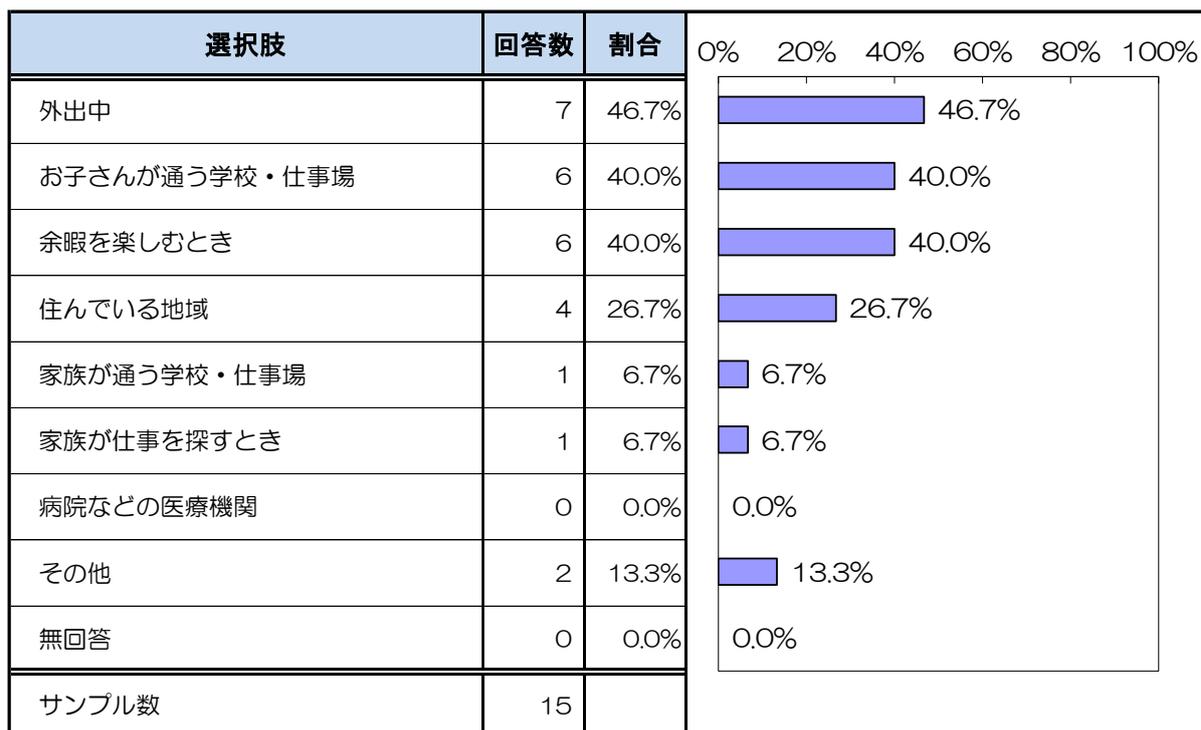
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	74	20	28	24	44	17	19	5
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
学校・仕事場	25	10	13	2	12	8	7	1
	33.8%	50.0%	46.4%	8.3%	27.3%	47.1%	36.8%	20.0%
外出中	21	10	5	6	15	9	4	3
	28.4%	50.0%	17.9%	25.0%	34.1%	52.9%	21.1%	60.0%
住んでいる地域	20	4	8	8	13	3	3	3
	27.0%	20.0%	28.6%	33.3%	29.5%	17.6%	15.8%	60.0%
病院などの医療機関	17	3	4	9	12	1	4	0
	23.0%	15.0%	14.3%	37.5%	27.3%	5.9%	21.1%	0.0%
仕事を探すとき	14	2	9	3	8	0	7	0
	18.9%	10.0%	32.1%	12.5%	18.2%	0.0%	36.8%	0.0%
余暇を楽しむとき	8	5	2	1	4	3	2	1
	10.8%	25.0%	7.1%	4.2%	9.1%	17.6%	10.5%	20.0%
その他	7	3	2	1	3	3	2	1
	9.5%	15.0%	7.1%	4.2%	6.8%	17.6%	10.5%	20.0%
無回答	2	1	0	1	1	1	2	0
	2.7%	5.0%	0.0%	4.2%	2.3%	5.9%	10.5%	0.0%

【障がい児調査】

(差別をされたと感じたことがある方)

問. どのような場所で差別をされたと感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

「外出中」が46.7%と最も高く、次いで、「お子さんが通う学校・仕事場」「余暇を楽しむとき」の40.0%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	15	1	7	7
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
外出中	7	0	4	3
	46.7%	0.0%	57.1%	42.9%
お子さんが通う学校・仕事場	6	1	1	4
	40.0%	100.0%	14.3%	57.1%
余暇を楽しむとき	6	0	3	3
	40.0%	0.0%	42.9%	42.9%
住んでいる地域	4	0	2	2
	26.7%	0.0%	28.6%	28.6%
家族が通う学校・仕事場	1	0	0	1
	6.7%	0.0%	0.0%	14.3%
家族が仕事を探すとき	1	0	1	0
	6.7%	0.0%	14.3%	0.0%
病院などの医療機関	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2	0	2	0
	13.3%	0.0%	28.6%	0.0%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

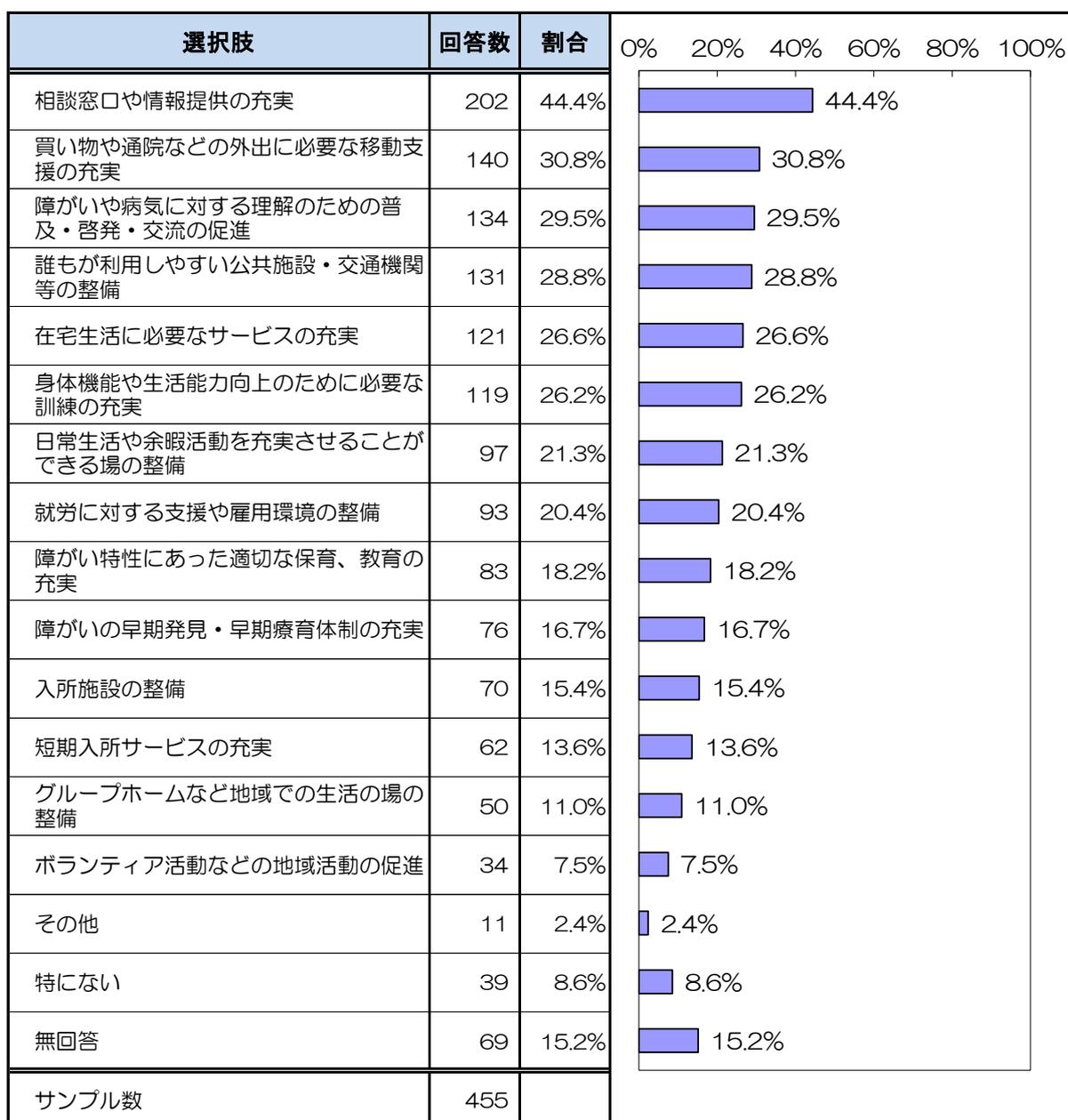
14 障がい者（児）のための取組について

(1) 障がい者の自立に必要な取組

【障がい者・障がい児調査】

問. 障がい者（児）が地域で自立して生活を送るために、重要と思う取り組みは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「相談窓口や情報提供の充実」が 44.4%と最も高く、次いで、「買い物や通院などの外出に必要な移動支援の充実」の 30.8%、「障がいや病気に対する理解のための普及・啓発・交流の促進」の 29.5%の順となっている。



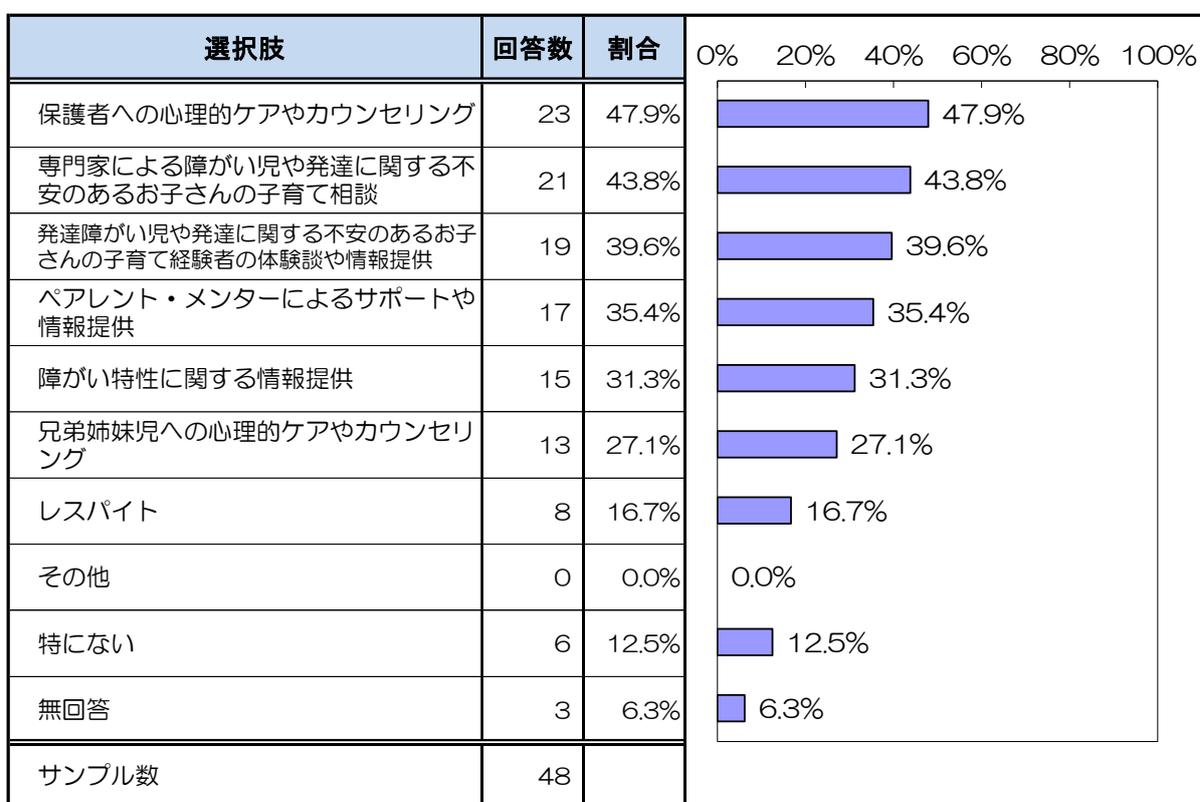
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455 100.0%	48 100.0%	134 100.0%	262 100.0%	304 100.0%	57 100.0%	38 100.0%	49 100.0%
相談窓口や情報提供の充実	202 44.4%	30 62.5%	69 51.5%	100 38.2%	127 41.8%	26 45.6%	20 52.6%	27 55.1%
買い物や通院などの外出に必要な移動支援の充実	140 30.8%	11 22.9%	44 32.8%	82 31.3%	94 30.9%	16 28.1%	15 39.5%	23 46.9%
障がいや病気に対する理解のための普及・啓発・交流の促進	134 29.5%	26 54.2%	60 44.8%	45 17.2%	73 24.0%	27 47.4%	18 47.4%	20 40.8%
誰もが利用しやすい公共施設・交通機関等の整備	131 28.8%	18 37.5%	45 33.6%	66 25.2%	82 27.0%	22 38.6%	11 28.9%	22 44.9%
在宅生活に必要なサービスの充実	121 26.6%	13 27.1%	36 26.9%	69 26.3%	83 27.3%	22 38.6%	10 26.3%	19 38.8%
身体機能や生活能力向上のために必要な訓練の充実	119 26.2%	19 39.6%	31 23.1%	67 25.6%	80 26.3%	15 26.3%	11 28.9%	17 34.7%
日常生活や余暇活動を充実させることができる場の整備	97 21.3%	18 37.5%	36 26.9%	41 15.6%	55 18.1%	21 36.8%	12 31.6%	17 34.7%
就労に対する支援や雇用環境の整備	93 20.4%	24 50.0%	52 38.8%	16 6.1%	38 12.5%	21 36.8%	19 50.0%	13 26.5%
障がい特性にあった適切な保育、教育の充実	83 18.2%	33 68.8%	27 20.1%	21 8.0%	38 12.5%	26 45.6%	10 26.3%	10 20.4%
障がいの早期発見・早期療育体制の充実	76 16.7%	19 39.6%	32 23.9%	23 8.8%	34 11.2%	14 24.6%	15 39.5%	13 26.5%
入所施設の整備	70 15.4%	9 18.8%	19 14.2%	41 15.6%	46 15.1%	17 29.8%	6 15.8%	15 30.6%
短期入所サービスの充実	62 13.6%	8 16.7%	21 15.7%	31 11.8%	41 13.5%	17 29.8%	5 13.2%	10 20.4%
グループホームなど地域での生活の場の整備	50 11.0%	8 16.7%	13 9.7%	28 10.7%	25 8.2%	9 15.8%	6 15.8%	10 20.4%
ボランティア活動などの地域活動の促進	34 7.5%	5 10.4%	11 8.2%	18 6.9%	21 6.9%	5 8.8%	3 7.9%	7 14.3%
その他	11 2.4%	0 0.0%	6 4.5%	5 1.9%	7 2.3%	2 3.5%	1 2.6%	0 0.0%
特になし	39 8.6%	2 4.2%	8 6.0%	29 11.1%	27 8.9%	4 7.0%	1 2.6%	1 2.0%
無回答	69 15.2%	2 4.2%	17 12.7%	45 17.2%	47 15.5%	7 12.3%	4 10.5%	6 12.2%

(2) 障がい児の家族に対する必要な支援

【障がい児調査】

問. 保護者や家族の方に対しての支援として必要性を感じているもの、又はあれば利用したいと思われるものがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「保護者への心理的ケアやカウンセリング」が 47.9%と最も高く、次いで、「専門家による障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て相談」の 43.8%、「発達障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て経験者の体験談や情報提供」の 39.6%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
保護者への心理的ケアやカウンセリング	23 47.9%	8 50.0%	10 47.6%	5 45.5%
専門家による障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て相談	21 43.8%	8 50.0%	12 57.1%	1 9.1%
発達障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て経験者の体験談や情報提供	19 39.6%	4 25.0%	12 57.1%	3 27.3%
ペアレント・メンターによるサポートや情報提供	17 35.4%	6 37.5%	9 42.9%	2 18.2%
障がい特性に関する情報提供	15 31.3%	2 12.5%	11 52.4%	2 18.2%
兄弟姉妹児への心理的ケアやカウンセリング	13 27.1%	4 25.0%	5 23.8%	4 36.4%
レスパイト	8 16.7%	4 25.0%	2 9.5%	2 18.2%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
特にない	6 12.5%	3 18.8%	0 0.0%	3 27.3%
無回答	3 6.3%	0 0.0%	2 9.5%	1 9.1%

(3) 自由意見

【障がい者調査】

問. 障がい福祉の各種制度・問題点、障がい者を取り巻く環境の改善等についてご意見、ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

・「福祉サービス」について

- 感謝・サービスは必要不可欠・今後も支援継続の希望（11件）
- 温泉券の増量やバス・タクシーで券の発行を希望。タクシーチケットや送迎サービスの希望（7件）
- 地域福祉の充実（4件）
- 福祉サービスの内容（どの程度の障害でどのようなサービスが受けられるか）や相談場所など資料がほしい（3件）
- 制度はあっても使えるところがなければ何もならない（サービスの利用定員含む）（2件）
- 介護者の心身のケア（2件）
- 意見はいろいろある（2件）
- 今のところ利用希望なし。どうにか自分でやっている（2件）
- 障がい者の自立、またはなるべく少ない支援でも生活できるようなトレーニング等
- 日常生活用具給付金の見直し
- 福祉車両改造費の給付等を希望
- 車椅子の新調が短期間でできるように
- タクシー1割引きの継続希望
- ごみ出しサービスの希望
- 医療費の窓口無料化
- 自分は主治医からの紹介で障害の手続きできたが、情報を知らない人も沢山いるのでは
- 自分から行動を起こさないと連携がとれないのか
- 介護と障がい福祉のサービスとの違い。介護認定されている場合、どちらが優先か
- 悩みを聞いてくれるボランティア
- 精神障がいでも足が悪い場合、病院以外の生活の場がない
- 人工呼吸器で寝たきりの障がい者に対して昼間在宅で介護サービスを提供する事業所があるといい
- 手帳等級に矛盾を感じる
- 独居の男性。食事や片付け、家の内外の掃除に困っている。月1回、民生委員や福祉専従の人達に訪問してほしい
- 書類を何度も書くなど手続きが大変

・「相談支援事業所」について

- 感謝している
- サービスを利用できない場合、その理由の説明を本人にもしてほしい
- 自立の実績があがらないからと強迫的にせまらないでほしい

・「医療」について

- 入院で主治医や看護師が良くしてくれて感謝

・「施設など環境面」について

- 歩道の整備・高齢社会に配慮した道路の広さ（5件）
- 建物等のバリアフリー（3件）
- 入所施設を増やしてほしい・整備（2件）
- 施設入所やグループホームの空きを長く待つことに心配（2件）
- 障がい者が気軽に継続して通えるスポーツジム施設・歩行浴ができる市営プール等（2件）
- 障がい者用トイレの整備
- 二輪車用通路の確保
- 失業保険や職業訓練の手続きが始良でできるといい（現在は霧島市国分のハローワーク）
- 身障者用駐車場に屋根をつけることを市の条例にのせられないか
- 駐車場の割引
- 帖佐駅が車椅子で乗降できるように整備を希望
- 包括支援センターの急な階段
- 始良高齢者福祉センターのウォシュレット付きトイレがなぜ1階だけか

・「経済面・就労」について

- 経済面で将来が不安（2件）
- ハード面、ソフト面、マンパワーなど低料金で利用できるように
- 働けば働くほど生活する上で借金が増える
- もっと平等に賃金を払い、働きやすい職場を提供してほしい
- 障がい者の持つ特別な才能や個性を認めて引き出せる仕事の提供
- 障がい者の就業場所の公開と拡大希望
- 企業における障がい者枠の制度の割合をもっと増やしてほしい
- 障がい者枠に高卒や大学卒等の条件をつけないでほしい
- 就労支援施設の支援員の入れ替わりが激しい。支援員の環境改善希望
- 職場で手話ができるように
- 人工呼吸器で寝たきりの障がい者を看ってくれる事業所はなく、介護離職した
- リバースモーゲージ※をなくしてほしい
※持ち家など資産はあっても現金収入が少ない高齢者等を対象に、居住中の持ち家を担保に生活費や福祉サービス費にあてる資金を貸し出す制度

・「障害者福祉係や市職員等」について

- 感謝。丁寧に説明してもらった（2件）
- 障害福祉担当の異動により対応が困ることがある
- 窓口の対応
- 行政の人達（学校の先生や保健師等）は障がいに対する知識を得るべき
- 手話通訳者をどこでも気軽に利用したい。公共事業に関する手話通訳の設置希望

・「災害時や避難所関連」について

- 災害時の明確な情報が全く入ってこない
- 非常時の案内放送が聞き取りにくい
- 一般の避難所では、電源の確保や排せつ物の処理、子の精神状態等が気になる
- 障がい者が気楽に避難できるような配慮希望
- 避難所が遠い。水や食料を持つての避難困難
- 災害発生時、家族が仕事等でいない時の不安がある

・「障がい者理解・差別解消」について

- 障がいを理解してもらうため、地域全体で取り組むべき。障がい者にとって柔軟で生きやすい世の中を希望（5件）
- 人権啓発活動の強化希望（2件）
- 障がいの程度や特徴がわかるパンフレットの配布など広報の充実（2件）
- 障がい者の婚活や異性の友だちづくり。同じ障がいを持つ仲間がほしい（2件）
- 体の弱い人や障がい者を迷惑がる声をよく耳にし、家にこもりがち
- ヘルプカードの認知度向上
- 障がい者自身が“自分は特別な存在“のような意識を持たない社会
- 始良と霧島では障がい者や介護に対する風土や認識がかなり違う
- 鹿児島に移住して2年。友人・近所の人々の身障者に対する偏見がとてもひどく、鹿児島が大嫌いになり、移住しようか悩んでいる
- ドライブスルーが耳の不自由な人は使えない
- 内部障がいは見た目でわかりにくく、電車やバス等で嫌な思いをすることが多い
- ステッカー配布希望
- 精神障がいを公表できなくて学校PTAが苦痛
- 障がい者に対して優しく配慮される方の多さに驚き、今までの自分を反省

・「福祉計画」について

- 福祉計画策定の過程を見えるようにしてほしい
- コロナ関連も含めた障がい者の実情に応じた計画を希望

・「アンケート」について

- 高齢者には無理。問いがわかりづらい（2件）
- 今のところアンケートに少しあてはまらない（2件）
- 用語解説により福祉サービスがたくさんあることを知った
- アンケートで要望を聞いていただき感謝

・「その他」

- 親や夫が亡くなった後を含めて先の不安（7件）
- “自分のことは自分でする”をモットーに鍛えている。現状維持（2件）
- コロナにより家族と面会できずさびしい（2件）
- 障がい者が社会の中で貢献できることについて情報がほしい
- 言葉が理解できないし、人との会話が不自由。身体の不自由もあり、人混みは苦手
- 年齢に見合った障がい者予防の教室希望
- 高齢で足が悪くて歩けない

【障がい児調査】

問. 障がい福祉の各種制度・問題点、障がい児（者）を取り巻く環境の改善等についてご意見、ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

・「福祉サービス」について

- 児童発達支援を利用して1年半経過し、行動や人との関わり方に成長を感じる
- サービス利用まで不安だったので、気軽に相談できる場や支援サービスがあると良い
- 病弱の子を受け入れてくれる療育施設が少なく、始良市で病弱の子の支援が重要視されていないような気がする
- 療育施設は、もっと利用者にわかりやすい報告様式にしてほしい
- 各書類の記入方法が分かりづらい
- どこに相談してよいかわからず、自分から行動しないと何も分からず、情報不足に不満。積極的に情報提供してほしい

・「教育」について

- 障がいのある子が学校で過ごす中で何でも良いので好きなことをやらせてあげられる環境が大切。私の子は小学校の支援学級の先生と絵を描いて全国で入選して自分を表現することに自信をつけ、中学校では美術部で、礼儀や社会性、集中力を身につけられた。小・中学校の先生に感謝

・「施設など環境面」について

- 公立病院のトイレの改装工事
- 体育館の冷暖房完備
- 病院（夜間診療の充実）
- 公園（子供用トイレ、きれいな公園、楽しい遊具、ツリーハウスなど）
- 保育園や自宅で洋式トイレしか使ったことがないのに、小学校で和式の使用を促されることは、環境の変化に過度のストレスを受ける子どもにとって、とてもつらい環境。環境づくりを考えていくべき
- 知的障害の特別支援学校を始良市に作ってほしい
（牧之原養護学校までバスで通うのは遠くて長くて子どもは大変。親の負担も減る）
- 子どもがバギーに乗っているが、スーパーの通路の幅が狭くて苦労している

・「経済面・就労」について

- 市県民税を納めているので、有効に使ってほしい
- 新型コロナが思っていた以上に長期戦で、市民にまた補助金がほしい。国からの10万円と市（子育て）からの2万円では足りない
- 知的障害の息子が、学校を卒業して就労できるか、トラブルを起こさないか悩む

・「障がい者理解・差別解消」について

- 少しでも子供達が成長した時に過ごしやすい町になっているよう願う
- 「障がい児」という言い方を変えてほしい。こだわりや個性が強く、他と違うのは理解しているが、決め付けた言い方をされるのは辛い
- 障がいを気にしなくても良い、気にならなくなるような始良市になると、親子とも生きやすくなると感じている。ハード面のバリアフリーはすぐには難しくとも、ソフト面のバリアフリーは、情報発信や交流の促進で充実していくのではと思う

・「その他」

- 子どもはまだ5歳でそんなに困りごとはない。障がいの特性も人それぞれで困りごとも家庭それぞれと感じている。今後も力添えを希望
- ペアレントメンターの存在をこのアンケートで知った
- 知的障害の長男はおそらく結婚はさせないと思う。両親が年老いたら、親と長男の面倒を次男に押し付けることになりそう

資料編

1 障がい者調査・調査票

18歳以上の障がいに関する手帳をお持ちの方、難病患者の方

第6期始良市障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画 策定のためのアンケート調査

調査ご協力のお願い

日頃から、始良市の市政の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本市では現在、「第5期始良市障がい福祉計画」「第1期始良市障がい児福祉計画」の見直しを行い、新たに、「第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画」の策定に向けた取り組みを進めています。そこで、このたび市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定に必要な基礎資料を作成するためのアンケート調査を実施することになりました。調査対象となる方は、市内にお住まいの障がいに関する手帳をお持ちの方、難病患者の方及び療育を必要とするお子様の保護者の方など無作為に選ばせていただきました。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果はすべて統計的に処理されますので、回答された方が特定されたり、個々の回答内容が明らかになることはありません。調査票は、始良市個人情報保護条例に従い、適切に管理いたします。他の目的で使用することは一切ありません。

ご多用のところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年7月

始良市長 湯元 敏浩

<ご記入にあたって>

<注意事項>

- このアンケート調査票及び返信用封筒には、ご住所・お名前を記入する必要はありません。また、個人が特定されることはございません。率直なお考えや実情をありのままにお答えください。
- 回答は封筒のあて名の方ご本人についてお答えください。ご本人が記入できない場合には、ご家族や援助者の方などがご本人と相談したり、ご本人の立場に立って回答してください。
- 回答は、当てはまる番号に○を指定された数だけつけてください。また、「その他」に○をつけた場合は、()の中になるべく具体的に記入ください。
- ご記入後は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）にて、8月12日（水）までにポストに投函してください。

※この調査票の内容についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

始良市 保健福祉部	長寿・障害福祉課	障害者福祉係
電話：0995-66-3111	FAX：0995-65-6964	
メール：shogai@city.aira.lg.jp		

《あなたのことについておたずねします》

問1. この調査に回答していただく方はどなたですか。(○は1つだけ)

1. あて名のご本人 (ご本人が意思表示した内容の代筆を含む)
2. 家族
3. 施設職員・サービス提供者 (ヘルパーなど)
4. ボランティア・NPOの職員
5. その他 ()

問2. あて名のご本人の性別をお答えください。(○は1つだけ)

1. 男性
2. 女性

問3. あて名のご本人の年齢をお答えください。(令和2年4月1日現在)

満 歳

問4. 現在、あて名のご本人が暮らしているところはどこですか。(○は1つだけ)

1. 自宅 (持ち家、賃貸、社宅など)
2. グループホーム、福祉ホーム
(介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場)
3. 障がい者向け住宅
4. 障がい者の入所の福祉施設
5. 病院に入院中
6. その他 ()

問7へお進みください

問5. あて名のご本人はどなたと一緒に暮らしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 配偶者 |
| 3. 父母・祖父母 | 4. 兄弟姉妹(兄弟姉妹の配偶者を含む) |
| 5. 子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む) | |
| 6. その他の親族() | 7. 友人・知人 |
| 8. ボランティア・NPOの職員 | |
| 9. グループホームや福祉ホームの入居者 | |
| 10. その他() | |

※あて名のご本人からみた続柄(関係)で回答してください。

問6. あて名のご本人の介護や支援をしている人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○、そのうち主に介護や支援をしている人の番号を記入)

- 介護や支援をしている人 ※あてはまるものすべてに○
- | | |
|------------------------------|------|
| 1. 夫 | 2. 妻 |
| 3. 父 | 4. 母 |
| 5. 祖父母 | |
| 6. 兄弟姉妹(兄弟姉妹の配偶者を含む) | |
| 7. 子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む) | |
| 8. その他の親族() | |
| 9. 訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者 | |
| 10. 相談支援事業所の相談支援員 | |
| 11. 施設の職員・世話人 | |
| 12. 友人・知人 | |
| 13. ボランティア・NPOの職員 | |
| 14. 公的機関の職員(保健センター等) | |
| 15. その他() | |
| 16. 介護や支援は必要ない | |

※あて名のご本人からみた続柄(関係)で回答してください。

上記で○をつけた人のうち、

主に介護や支援をしている人の番号 → ()

問7-1. あて名のご本人がお持ちの手帳や障がいについて、あてはまるものすべてに○をして、障がいの程度を記入してください。また、差し支えなければ疾病名・診断名をお答えください。

- | | | |
|----------------------------------|---|-------------------|
| 1. 身体障害者手帳 | → | 1級・2級・3級・4級・5級・6級 |
| 2. 療育手帳 | → | A1・A2・B1・B2 |
| 3. 精神障害者保健福祉手帳 | → | 1級・2級・3級 |
| 4. 難病（医療受給者証）の認定を受けている
(病名:) | | |
| 5. 高次脳機能障害※がある
(病状・状態像等:) | | |
| 6. 発達障害※がある又はその疑いがある
(診断名:) | | |

※高次脳機能障害とは…一般に、外傷性脳損傷、脳血管障がい等により脳に損傷を受けその後遺症等として生じた記憶障がい、注意障がい、社会的行動障がいなどの認知障がい等を指すものとされており、具体的には「会話がうまくかみ合わない」等の症状があります。

※発達障害とは…自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいなどをいいます。

身体障害者手帳をお持ちの方におたずねします。

問7-2. 次の1～7のうち、主な障がい（あなたの生活に最も影響のあるもの）はどれですか。（主なもの1つに○）

- | | |
|--|----------------|
| 1. 視覚 | 2. 聴覚・平衡機能 |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能 | 4. 肢体不自由（上肢） |
| 5. 肢体不自由（下肢） | 6. 肢体不自由（体幹機能） |
| 7. 内部障害
(心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能) | |

《医療に関する状況についておうかがいします》

問8-1. あて名のご本人は、現在、医療的ケアを受けていますか。
(○は1つだけ)

- 1. 受けている
- 2. 受けていない

問8-1で「1. 受けている」に回答された方のみお答えください。

問8-2. あて名のご本人が、現在受けている医療的ケアをお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 気管切開 | 2. 人工呼吸器 (レスピレーター) |
| 3. 吸入 | 4. 吸引 |
| 5. 胃ろう・腸ろう | 6. 鼻腔経管栄養 |
| 7. 中心静脈栄養 (IVH) | 8. 透析 |
| 9. カテーテル留置 | 10. ストマ (人工肛門・人工膀胱) |
| 11. 服薬管理 | 12. その他 |

《暮らし方についておたずねします》

問9. あて名のご本人は、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。
(主なもの1つに○)

- 1. 作業が中心の施設に通っている
(就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労移行支援)
- 2. 働いている (常勤、非常勤、アルバイト、パートなど)
- 3. 身体機能維持・回復の訓練や生活訓練が中心の施設に通っている (自立訓練)
- 4. 生活リズム・生活習慣の維持が中心の施設に通っている (生活介護)
- 5. デイサービスに通っている
- 6. 家にいる
- 7. その他 ()

問10. あて名のご本人は、将来どのような暮らし方を望んでいますか。

(○は1つだけ)

1. 自宅で暮らしたい
2. アパートやマンションを借りて暮らしたい
3. グループホーム、福祉ホームのようなところ
(介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場で暮らしたい)
4. 障がい者や高齢者向けの入所施設に入りたい(入所を続けたい)
5. 病院に入りたい(入院を続けたい)
6. その他 ()
7. わからない

※ご本人が回答できない場合は、できるかぎりご本人の立場に立って、回答してください。

《福祉のまちづくりについておたずねします》

問11. 外出するときに困ったり不便に感じたりすることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 歩道、道路、出入口に段差がある
2. 階段の昇降が困難である
3. 路上に障害物がある
4. 標識・表示の案内がわかりにくい
5. 点字ブロック・盲人用信号がない
6. 手すりがない
7. 付き添ってくれる人がいない
8. 移動の手段がない
9. 障がい者が使えるトイレがない
10. 電車・バス・タクシー等の乗降が困難である
11. 乗車券の購入・料金の支払いが困難である
12. 自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい
13. (車いすなどの)福祉タクシーが利用しにくい
14. 障がいがあることや症状について理解されにくい
15. その他 ()
16. 特にない

《就労^{しゅうろう}についておたずねします》

問12-1. あて名^なのご本人^{ほんにん}は、現在^{げんざい}、働^{はたら}いていますか。(○は1つだけ)

- 1. 働^{はたら}いている
- 2. 働^{はたら}いていない

問12-1で「1. 働^{はたら}いている」に回答^{かいとう}した方^{かた}のみにうかがいます。

問12-2. どのような勤務^{きんむ}形態^{けいがい}で働^{はたら}いていますか。(○は1つだけ)

- 1. 正職員^{せいしょくいん}で他の職員^{たしよくいん}と勤務条件^{きんむじょうけん}等に違い^{ちが}はない
- 2. 正職員^{せいしょくいん}で短時間勤務^{たんじかんきんむ}などの障害^{しょうがい}者^{しや}配慮^{はいりよ}がある
- 3. パート・アルバイト^{ぱーとあるばいと}等の非常勤職員^{ひじょうきんしょくいん}、派遣職員^{はけんしょくいん}
- 4. 自営業^{じえいぎょう}、農林水産業^{のうりんすいさんぎょう}など
- 5. その他^た ()

問13. あなたは今^{こんご}後^{しゅうにゆう}、収入^えを得^{しごと}る仕事^{おも}をしたいと思^{おも}いますか。(○は1つだけ)

- 1. 仕事^{しごと}をしたい(続^{つづ}けたい)
- 2. 仕事^{しごと}はしたくない(やめたい)、できない

問14. 障がい者への就労支援として、どのようなことが必要だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤手段の確保
2. 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
3. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
4. 勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること
5. 在宅勤務の拡充
6. 職場の障がい者理解
7. 職場の上司や同僚に障がいの理解があること
8. 職場で介助や援助等が受けられること
9. 具合が悪くなった時に気軽に通院できること
10. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携
11. 企業ニーズに合った就労訓練
12. 仕事についての職場外での相談対応、支援
13. その他 ()
14. 特にない

《障害福祉サービス等についておたずねします》

問15. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。
 また、今後利用してみたいサービスはありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

さらに、現在利用していない場合、その理由をそれぞれ1つつお答えください。(下の表の選択肢ア～ケから選んで記載してください。)

「現在利用していない場合の理由」の選択肢

- ア. サービスを受ける必要がないため
- イ. サービスの対象者に含まれないため
※年齢制限・障害支援区分が合致しない等
- ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため
- エ. サービス利用時間の都合が合わないため
- オ. 地域にサービス提供場所がないため
- カ. 利用料金がかかるため
- キ. 定員に空きがないため
- ク. サービスがあることを知らなかったため
- ケ. その他

次ページの回答欄にご記入ください。



【記入例】

サービス名	現在 利用していない			
	現在利用している	利用したことがある	今後利用してみたい	利用していない場合の理由
居宅介護 (ホームヘルプ)	○			
重度訪問介護				キ
行動援護		○		

※サービス給付の種類及び内容については、19ページ以降の用語解説をご参照ください。

				げんざいりよう 現在利用していない	
	さーびすめい サービス名	げんざいりよう 現在利用 している	りよう 利用した ことがある	こんごりよう 今後利用 してみたい	りよう 利用していない ばあい 理由 場合の理由
介護 給付 (かいごきゆうふ)	きょたくかいご 居宅介護 ほーむへるぷ (ホームヘルプ)				
	じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護				
	どうこうえんご 同行援護				
	こうどうえんご 行動援護				
	たんきにゅうしょ 短期入所 しよーとすてい (ショートステイ)				
	じゅうどしょうがいしゃどうほうかつしえん 重度障害者等包括支援				
	りょうようかいご 療養介護				
	せいかつかいご 生活介護				
	しせつにゆうしよしえん 施設入所支援				
	ちいきいこうしえん 地域移行支援				
ちいきていちやくしえん 地域定着支援					

※上記サービスは、介護保険によるサービスではなく
障がい者向けのサービスです。



「現在利用していない場合の理由」の選択肢（選ぶのはそれぞれ1つずつ）	
ア. サービスを受ける必要がないため	
イ. サービスの対象者に含まれないため ※年齢制限・障害支援区分が合致しない等	
ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため	
エ. サービス利用時間の都合が合わないため	
オ. 地域にサービス提供場所がないため	
カ. 利用料金がかかるため	キ. 定員に空きがないため
ク. サービスがあることを知らなかったため	ケ. その他

				げんざいりよう 現在利用していない	
	サービス名	げんざいりよう 現在利用 している	りよう 利用した ことがある	こんごりよう 今後利用 してみたい	りよう 利用していない ばあい りゆう 場合の理由
訓練等 給付 (くんれんとうきゆうふ)	じりつくんれん 自立訓練 (機能・生活訓練)				
	しゆくはくがたじりつくんれん 宿泊型自立訓練				
	しゅうろういこうしえん 就労移行支援				
	しゅうろうけいぞくしえん エーがた 就労継続支援 (A型)				
	しゅうろうけいぞくしえん ビーがた 就労継続支援 (B型)				
	しゅうろうていちゃくしえん 就労定着支援				
	じりつせいかつえんじょ 自立生活援助				
	きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助 (グループホーム)				

※上記サービスは、介護保険によるサービスではなく
障がい者向けのサービスです。



「現在利用していない場合の理由」の選択肢 (選ぶのはそれぞれ1つずつ)	
ア. サービスを受ける必要がないため	
イ. サービスの対象者に含まれないため ※年齢制限・障害支援区分が合致しない等	
ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため	
エ. サービス利用時間の都合が合わないため	
オ. 地域にサービス提供場所がないため	
カ. 利用料金がかかるため	キ. 定員に空きがないため
ク. サービスがあることを知らなかったため	ケ. その他

				げんざいりよう 現在利用していない	
	さーびすめい サービス名	げんざいりよう 現在利用 している	りよう 利用した ことがある	こんごりよう 今後利用 してみたい	りよう 利用していない ばあい 理由 場合の理由
地域 生活 支援 事業 (ちい きせ いか つし えん じぎ ょう)	そうだんしえん 相談支援				
	しゅわつうやくしゃどうほけん 手話通訳者等派遣				
	いどうしえん 移動支援				
	ちいさかつどうしえんせんたー 地域活動支援センター				
	ほうもんにゆうよくさーびす 訪問入浴サービス				
	こうせいくんれんひどうきゅうふ 更生訓練費等給付				
	にちゅういちじしえん 日中一時支援				
	にちじょうせいかつようぐきゅうふ 日常生活用具給付				
じどうしゃうんでんめんきよしゆとく 自動車運転免許取得・ かいぞうひじよせい 改造費助成					

※上記サービスは、介護保険によるサービスではなく

障がい者向けのサービスです。



「現在利用していない場合の理由」の選択肢（選ぶのはそれぞれ1つずつ）

- ア. サービスを受ける必要がないため
- イ. サービスの対象者に含まれないため ※年齢制限・障害支援区分が合致しない等
- ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため
- エ. サービス利用時間の都合が合わないため
- オ. 地域にサービス提供場所がないため
- カ. 利用料金がかかるため
- キ. 定員に空きがないため
- ク. サービスがあることを知らなかったため
- ケ. その他

問16. 福祉サービスを利用するときに何か困ったことがありましたか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった
2. 利用資格や条件があわず、使いたいサービスが使えなかった
3. サービスの支給量が少ない、支給期間が短い
4. どの事業所が良いのかわからない
5. 利用方法、契約の方法がわからなかった(わかりにくかった)
6. 利用してトラブルがあった
7. 費用負担があるため、サービスが使づらい
8. どんなサービスがあるのかわからない
9. 事業所情報が不十分
10. その他()
11. 特に困ったことはない
12. 福祉サービスを利用したことがない

あて名のご本人が40歳以上の場合にうかがいます。

問17-1. あて名のご本人は、介護保険において要支援または要介護と認定されていますか。(○は1つだけ)

1. 要支援または要介護と認定されている
2. 認定されていない
3. 認定されているかどうかわからない

要支援または要介護と認定されている方にうかがいます。

問17-2. どのような介護保険サービスを利用していますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成
2. 家庭を訪問してもらうサービス(ホームヘルプ、入浴、看護、リハビリ)
3. 施設に通うサービス(デイサービス、デイケア)
4. 施設で生活しながら受けるサービス
(ショートステイ、老人ホーム、グループホーム)
5. 福祉用具や住宅改修に関するサービス
6. その他()
7. 利用していない
8. わからない

《相談相手についておたずねします》

問18. あて名のご本人が生活をしていく上で、悩みや困ったことを相談するのは誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親戚
2. 知人・友人・同じ病気や障がいのある仲間
3. 会社の人、学校の先生
4. 医師・病院ソーシャルワーカー・看護師などの医療関係者
5. 福祉施設・作業所・サービス提供事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員
6. 民生委員・児童委員
7. 行政機関の相談窓口(健康増進課、あいか(基幹相談支援センター)、地域包括支援センター、発達障害者支援センターなど)
8. 社会福祉協議会
9. インターネットを通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板
10. その他()
11. 相談するところがない
12. 相談するところがわからない
13. 相談するほどの悩みや困ったことはない

《成年後見制度についておたずねします》

問19. 障がいや高齢化などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。また、利用したいですか。(○は1つだけ)

1. 成年後見制度をすでに利用している
2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい
3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない
4. どのような制度か知らない

《情報の入手法についておたずねします》

問20. 症状や障がいのこと、自分が使える福祉サービスのことについて、どのように情報を得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市報や市のリーフレット
2. 市のホームページ
3. 公的機関の職員（市、保健所など）を通じて
4. 相談支援事業所を通じて
5. 障がい者団体や当事者団体を通じて
6. 医療機関を通じて
7. 福祉施設や作業所を通じて
8. 家族や親戚、友人・知人を通じて
9. 同じ病気や障がいのある仲間を通じて
10. ボランティア・NPOの職員を通じて
11. サービスを供給している事業者を通じて
12. 市のホームページ以外のインターネットを通じて
13. その他（)
14. 特に情報を得る機会がない

《災害時の避難などについておたずねします》

問21. 災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 水や食料（医療食）
2. 衣類やタオルなどの生活用品
3. 薬や紙おむつなどの医療用品
4. 杖や車いすなどの福祉用具
5. ヘルプカード・防災手帳
6. 防災・救急医療情報キット
7. 近隣の人等に手助けを頼んでいる
8. 避難場所と避難の手段や手順を確認している
9. 親族や支援者等との連絡方法を確認している
10. 通院先や主治医等の連絡先などの医療情報を確認している
11. その他（)
12. 特に何もしていない

問22. あて名のご本人は、火事や風水害、地震等の災害時に一人で避難所に避難
できますか。(○は1つだけ)

1. できる
2. できない
3. わからない

問23. ご家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人
はいますか。(○は1つだけ)

1. いる
2. いない
3. わからない

問24. 災害発生時や避難所での生活で、不安に思うことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 安否確認をしてくれるか | 2. 避難所までの移動 |
| 3. 介助者・介護者がいない | 4. 自分にあつた食事や必要な薬の入手 |
| 5. 医療機器の電源や管理 | 6. 椅子やベッドなどが使えるか |
| 7. 避難先のトイレが使えるか | |
| 8. 災害発生連絡や避難所での情報を伝えてくれる人がいるか | |
| 9. 他の避難者が障がいや症状について理解してくれるか | |
| 10. 他の避難者に迷惑をかけてしまわないか | |
| 11. その他 () | |
| 12. 特にな | |

《権利擁護についておたずねします》

問25-1. これまでに差別をされたと感じたことはありますか。(○は1つだけ)

1. ある 2. ない

差別をされたと感じたことがある方におたずねします。

問25-2. どのような場所で差別をされたと感じましたか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| 1. 学校・仕事場 | 2. 仕事を探すとき |
| 3. 外出中 | 4. 余暇を楽しむとき |
| 5. 病院などの医療機関 | 6. 住んでいる地域 |
| 7. その他 () | |

《障がい者のための取組についておたずねします》

問26. 障がい者が地域で自立して生活を送るために、重要と思う取り組みは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談窓口や情報提供の充実
2. 身体機能や生活能力向上のために必要な訓練の充実
3. 日常生活や余暇活動を充実させることができる場の整備
4. 在宅生活に必要なサービスの充実
5. 買い物や通院などの外出に必要な移動支援の充実
6. グループホームなど地域での生活の場の整備
7. 短期入所サービスの充実
8. 入所施設の整備
9. 障がいの早期発見・早期療育体制の充実
10. 障がい特性にあった適切な保育、教育の充実
11. 就労に対する支援や雇用環境の整備
12. ボランティア活動などの地域活動の促進
13. 誰もが利用しやすい公共施設・交通機関等の整備
14. 障がいや病気に対する理解のための普及・啓発・交流の促進
15. その他 ()
16. 特にない

問27. 障がい福祉の各種制度・問題点、障がい者を取り巻く環境の改善等についてご意見、ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

きょうりょく
～ご協力ありがとうございました～

きにゅうも
ご記入漏れがないかももう一度ご確認の上、同封の返信用封筒に入れ、
がつ にち すいようび とうかん ねが
8月12日（水曜日）までにご投函くださいますようお願いいたします。

ようごかいせつ
《用語解説》

しょうがいふくしきサービス、ちいきせいかつしえんじぎょうサービスのしゆるい
《障害福祉サービス、地域生活支援事業サービスの種類》

きょたくかいご 居宅介護 (ホームヘルプ)	じたく にゆうよく はい しょくじなど かいじょ おこな さーびす 自宅で入浴や排せつ、食事等の介助を行うサービス です。
じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護	じゅうど しょう がいがあり常に介護が必要な方に、じたくで にゆうよく はい しょくじなど かいじょ がいしゅつじ いどう ほじょ 入浴や排せつ、食事等の介助や外出時の移動の補助 をおこな さーびす を行うサービスです。
どうこうえんご 同行援護	しかくしょう いどう いちじる こんなん かた がいしゅつ 視覚障がいにより移動が著しく困難な方に、外出 ひつよう じょうほう ていきょう いどう えんごなど おこな さーびす に必要な情報の提供や移動の援護等を行うサービス です。
こうどうえんご 行動援護	ちてきしょう せいしんしょう こうどう こんなん つね 知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に かいご ひつよう かた こうどう がいしゅつじ いどう ほじょ 介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時 の移動の補助等を行うサービスです。
たんきにゆうしょ 短期入所 (ショートステイ)	かいご かた びょうき ばあいなど しょう がいしゅつ 介護する方が病気の場合等に、障がい者が施設に たんきかん にゆうしょ にゆうよく はい しょくじ かいごなど しえん 短期間入所し、入浴、排せつ、食事の介護等の支援 を受けることができるサービスです。
じゅうどしょうがいしやどうほうかつしえん 重度障害者等包括支援	つね かいご ひつよう かた かいご ひつよう どあ 常に介護が必要な方で、介護の必要の度合いがとても たか かた きょたくかいごなど さーびす 高い方に、居宅介護等のサービスをまとめて提供する さーびす サービスです。
りょうようかいご 療養介護	いりょう ひつよう かた つね かいご ひつよう かた おも 医療が必要な方で、常に介護を必要とする方に、主に ひるま びょういんなど きのうくんれん りょうようじょう かんり 昼間に病院等において機能訓練、療養上の管理、 かんごなど ていきょう さーびす 看護等を提供するサービスです。
せいかつかいご 生活介護	つね かいご ひつよう かた しせつ にゆうよく はい 常に介護を必要とする方に、施設で入浴や排せつ、 しょくじ かいご そうさくてきかつどうなど きかい ていきょう さーびす 食事の介護や創作的活動等の機会を提供するサービス です。
しせつにゆうしょしえん 施設入所支援	しゅ やかん しせつ にゆうしょ しょう しゅ たい 主として夜間、施設に入所する障がい者に対し、 にゆうよく はい しょくじ かいご しえん おこな 入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行う さーびす サービスです。

<p>ちいきいこうしえん 地域移行支援</p>	<p>すまいの確保や、地域での生活に移行するための活動に関する相談、各福祉サービス事業所への同行を行うサービスです。</p>
<p>ちいきていやくしえん 地域定着支援</p>	<p>常に連絡体制を確保し、障がいの特性による緊急事態における相談や、サービス事業所との連絡調整などを支援するサービスです。</p>
<p>じりつくんれん きのう せいかつくんれん 自立訓練（機能・生活訓練）</p>	<p>自立した日常生活や社会生活ができるよう、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービスです。</p>
<p>しゅうほくがたじりつくんれん 宿泊型自立訓練</p>	<p>一定期間、居室その他の設備を利用させるとともに、食事や家事等の日常生活能力向上させるために必要な機能生活訓練や相談支援を行います。</p>
<p>しゅうろういこうしえん 就労移行支援</p>	<p>通常の事業所で働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービスです。</p>
<p>しゅうろうけいぞくしえん えーがた 就労継続支援（A型）</p>	<p>通所により雇用契約に基づく就労の機会を提供するとともに、一般就労に向けた支援を行います。</p>
<p>しゅうろうけいぞくしえん びーがた 就労継続支援（B型）</p>	<p>通所により雇用契約に基づかない就労の機会を提供するとともに、一般就労に向けた支援を行います。</p>
<p>しゅうろうていやくしえん 就労定着支援</p>	<p>通常の事業所で働いている方に、就労に伴う生活面の課題に対応する支援を行うサービスです。</p>
<p>じりつせいかつえんじょ 自立生活援助</p>	<p>一人暮らしに必要な理解力生活力などを補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により、日常生活における課題を把握し、必要な手助けを行うサービスです。</p>
<p>きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助 (グループホーム)</p>	<p>夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行うサービスです。</p>

2 障がい児調査・調査票

児童の保護者用

第6期始良市障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画 策定のためのアンケート調査

調査ご協力をお願い

日頃から、始良市の市政の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では現在、「第5期始良市障がい福祉計画」「第1期始良市障がい児福祉計画」の見直しを行い、新たに、「第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画」の策定に向けた取り組みを進めています。そこで、このたび市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定に必要な基礎資料を作成するためのアンケート調査を実施することになりました。調査対象となる方は、市内にお住まいの障がいに関する手帳をお持ちの方、難病患者の方及び療育を必要とするお子様の保護者の方など無作為に選ばせていただきました。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果はすべて統計的に処理されますので、回答された方が特定されたり、個々の回答内容が明らかになることはありません。調査票は、始良市個人情報保護条例に従い、適切に管理いたします。他の目的で使用することは一切ありません。

ご多忙のところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年7月

始良市長 湯元 敏浩

<ご記入にあたって>

<注意事項>

- このアンケート調査票及び返信用封筒には、ご住所・お名前を記入する必要はありません。また、個人が特定されることはございません。率直なお考えや実情をありのままにお答えください。
- 回答は封筒のあて名の方ご本人についてお答えください。ご本人が記入できない場合には、ご家族や援助者の方などがご本人と相談したり、ご本人の立場に立って回答してください。
- 回答は、当てはまる番号に○を指定された数だけつけてください。また、「その他」に○をつけた場合は、()の中になるべく具体的にご記入ください。
- ご記入後は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）にて、8月12日（水）までにポストに投函してください。

※この調査票の内容についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

始良市 保健福祉部 長寿・障害福祉課 障害者福祉係
電話：0995-66-3111 FAX：0995-65-6964
メール：shogai@city.aira.lg.jp

《保護者についておたずねします》

問1. この調査に回答していただく方はどなたですか。(○は1つだけ)

- | |
|------------|
| 1. 父親 |
| 2. 母親 |
| 3. 両親以外の家族 |
| 4. その他 () |

《お子さんについておたずねします》

問2. お子さんの性別と年齢をお答えください。

1. 男性	() 歳 ※年齢を記入
2. 女性	

※令和2年4月1日現在の年齢をご記入ください。

問3. お子さんはどなたと一緒に暮らしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------|
| 1. 父母・祖父母 |
| 2. 兄弟姉妹 |
| 3. その他の親族 () |
| 4. その他 () |

※お子さんからみた続柄(関係)で回答してください。

問4. お子さんの介護や支援をしている人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○、そのうち主に介護や支援をしている人の番号をご記入ください)

介護や支援をしている人 ※あてはまるものすべてに○

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1. 父 | 2. 母 |
| 3. 祖父 | 4. 祖母 |
| 5. 兄弟姉妹 | 6. その他の親族 () |
| 7. 訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者 | |
| 8. 相談支援事業所の相談支援員 | |
| 9. 施設の職員・世話人 | |
| 10. 友人・知人 | |
| 11. ボランティア・NPOの職員 | |
| 12. 公的機関の職員(保健センター等) | |
| 13. その他 () | |
| 14. 介護や支援は必要ない | |

※お子さんからみた続柄(関係)で回答してください。

上記で○をつけた人のうち、

主に介護や支援をしている人の番号 → ()

問5-1. お子さんをお持ちの手帳や、医師から診断を受けているもので該当するものすべてに○をしてください。また、差支えなければ疾患名や診断名をお答えください。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 身体障害者手帳 | → 1級・2級・3級・4級・5級・6級 |
| 2. 療育手帳 | → A1・A2・B1・B2 |
| 3. 精神障害者保健福祉手帳 | → 1級・2級・3級 |
| 4. 難病 | (疾患名:) |
| 5. 高次脳機能障害※ | (病状・状態像等:) |
| 6. 発達障害※ | (診断名:) |

※高次脳機能障害とは…一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受けその後遺症等として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害等を指すものとされており、具体的には「会話がうまくかみ合わない」等の症状があります。

※発達障害とは…自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

問5-2. 問5-1で、身体障害者手帳をお持ちとお答えの方におたずねします。お子さんの主たる障がいをお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|--|----------------|
| 1. 視覚障害 | 2. 聴覚障害 |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能障害 | 4. 肢体不自由(上肢) |
| 5. 肢体不自由(下肢) | 6. 肢体不自由(体幹機能) |
| 7. 内部障害(心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能) | |

お子さんが障害者手帳をお持ちの場合にうかがいます。

問8. 障害者手帳を初めて交付されたのはいつですか。(○は1つだけ)

1. 生まれたときから
2. 生まれてから幼児期までの時期(小学校入学前まで)
3. 小学校入学後から小学校卒業まで
4. 中学校入学以降

問9. 発達に関する不安や障がいのあるお子さんが、早期に適切な支援を受けるために必要なことは何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 専門家による相談体制を充実させる
2. 乳幼児の健康診査を充実させる
3. 電話・メールによる相談体制を充実させる
4. 関連するサービスについての情報提供を充実させる
5. 居宅訪問による相談や支援サービスの提供
6. その他()
7. 特にない

《医療に関する状況についておたずねします》

問 10-1. お子さんは現在、医療的ケアを受けていますか。(○は1つだけ)

- 1. 受けている
- 2. 受けていない

▶ 問 10-1で「1. 受けている」に回答された方のみお答えください。

問 10-2. お子さんが現在受けている医療的ケアをお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 気管切開 | 2. 人工呼吸器 (レスピレーター) |
| 3. 吸入 | 4. 吸引 |
| 5. 胃ろう・腸ろう | 6. 鼻腔経管栄養 |
| 7. 中心静脈栄養 (IVH) | 8. 透析 |
| 9. カテーテル留置 | 10. ストマ (人工肛門・人工膀胱) |
| 11. 服薬管理 | 12. その他 |

《お子さんの暮らしについておたずねします》

問 11. お子さんは平日の日中、主にどのように過ごしていますか。

(○は1つだけ)

- 1. 幼稚園・保育園に通っている
- 2. 公立小中学校の通常学級に通っている
- 3. 公立小中学校の特別支援学級に通っている
- 4. 特別支援学校に通っている
- 5. 児童発達支援事業所等
- 6. 家にいる
- 7. その他 ()

《お子さんの療育・教育についておたずねします》

問12. お子さんに対する療育や教育、支援について、充実させるべきだと思う点
はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 会話などコミュニケーションに対する支援
2. 友達など人との関わり方に対する支援
3. トイレや食事など日常生活に対する支援
4. 言葉や読み書きの指導、補習の実施など学習に対する支援
5. 就労に向けた教育
6. クラブ、部活動などの課外活動
7. 送り迎えなど通所・通園・通学に対するサービス
8. 療育を行う施設の増設
9. 施設や学校の整備
10. 施設や保育園職員・幼稚園教諭・学校教職員のスキルアップ
11. 療育の内容や施設についての情報
12. 医療的ケアが必要な児童・生徒への支援
13. 自宅での療育
14. 費用に対する補助
15. 保護者への支援
16. 放課後や長期休暇の過ごし方に対する支援
17. その他 ()
18. 特にない
19. 支援やサービスを受けていないためわからない

《お子さんの将来のことについておたずねします》

問 13. お子さんには将来どのように暮らしてほしいですか。(○は1つだけ)

1. 自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい
2. 自宅で家族と暮らしてほしい
3. グループホームのようなところ
(介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場)で暮らしてほしい
4. 障害者入所施設等で暮らしてほしい
5. 病院に入ってほしい(入院を続けてほしい)
6. その他()
7. わからない

《お子さんとの外出についておたずねします》

問 14. お子さんと一緒に、またはお子さんが一人で外出するときに困ったり不便に感じたりすることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 歩道、道路、出入口に段差がある
2. 階段の昇降が困難である
3. 路上に障害物がある
4. 標識・表示の案内がわかりにくい
5. 保護者以外の介助者や付き添いがいない
6. お子さんが使えるトイレがない
7. 電車・バス・タクシー等の乗降が困難である
8. 電車・バス・タクシーの中や、店、施設の中で落ち着いて過ごすことが難しい
9. 自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい
10. (車いすなどの)福祉タクシーが利用しにくい
11. 障がいがあることや症状について理解されにくい
12. その他()
13. 困ったり不便に感じることはない

問 15. お子さんとの外出時にどのような支援やサービスがあるとよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外出時の介助者の派遣
2. 電車やバス、タクシー運賃の補助
3. 施設の入園料・入場料の補助や割引
4. 交通や施設のバリアフリー情報
5. イベントや遊ぶことのできる場所についての情報
6. その他 ()
7. 特に必要な支援やサービスはない

《お子さんの将来の就労についておたずねします》

問 16. 障がい者への就労支援として、どのようなことが必要だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤手段の確保
2. 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
3. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
4. 勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること
5. 在宅勤務の拡充
6. 職場の障がい者理解
7. 職場の上司や同僚に障がいの理解があること
8. 職場で介助や援助等が受けられること
9. 具合が悪くなった時に気軽に通院できること
10. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携
11. 企業ニーズに合った就労訓練
12. 仕事についての職場外での相談対応、支援
13. その他 ()
14. 特にない

《障害福祉サービス全般についておたずねします》

問17. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。
また、今後利用してみたいサービスはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

さらに、現在利用していない場合、その理由をそれぞれ1つずつお答えください。(下の表の選択肢ア～ケから選んで記載してください。)

「現在利用していない場合の理由」の選択肢
ア. サービスを受ける必要がないため
イ. サービスの対象者に含まれないため ※年齢制限・障害支援区分が合致しない等
ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため
エ. サービス利用時間の都合が合わないため
オ. 地域にサービス提供場所がないため
カ. 利用料金がかかるため
キ. 定員に空きがないため
ク. サービスがあることを知らなかったため
ケ. その他

次ページの回答欄にご記入ください。



【記入例】

サービス名	現在利用している	利用したことがある	現在 利用していない	
			今後利用してみたい	利用していない場合の理由
居宅介護 (ホームヘルプ)	○			
同行援護				キ
行動援護		○		

※サービス給付の種類及び内容については、18ページ以降の用語解説をご参照ください。

	サービス名	現在利用している	利用したことがある	現在利用していない	
				今後利用してみたい	利用していない場合の理由
介護給付	居宅介護 (ホームヘルプ)				
	同行援護				
	行動援護				
	短期入所 (ショートステイ)				
	重度障害者等包括支援				
地域生活支援事業	相談支援				
	手話通訳者等派遣				
	移動支援				
	地域活動支援センター				
	訪問入浴サービス				
	日中一時支援				
	日常生活用具給付				
障害児通所サービス	児童発達支援				
	放課後等デイサービス				
	保育所等訪問支援				

※上記サービスは、18歳未満の障がい児向けのサービスです。

問 18. 福祉サービスを利用するときに何か困ったことはありましたか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった
2. 利用資格や条件があわず、使いたいサービスが使えなかった
3. サービスの支給量が少ない、支給期間が短い
4. どの事業所が良いのかわからない
5. 利用方法、契約の方法がわからなかった (わかりにくかった)
6. 利用してトラブルがあった
7. 費用負担があるため、サービスが使いづらい
8. どんなサービスがあるのかわからない
9. 事業所情報が不十分
10. その他 ()
11. 特に困ったことはない
12. 福祉サービスを利用したことがない

《相談相手についておたずねします》

問 19. お子さんのことで悩んでいることや困っていることについて、どなたに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親戚
2. 知人・友人・同じ病気や障がいをもつ子の保護者
3. 保育園・幼稚園・学校の教職員
4. 医師・病院ソーシャルワーカー・看護師などの医療関係者
5. 福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員
6. 民生委員・児童委員
7. 行政機関の相談窓口 (健康増進課、あいぴあ (子ども相談支援センター)、
あいか (基幹相談支援センター)、
地域包括支援センター、児童発達支援センターなど)
8. 社会福祉協議会
9. インターネットを通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板
10. その他 ()
11. 相談するところがない
12. 相談するところがわからない
13. 相談するほどの悩みや困ったことはない

《成年後見制度についておたずねします》

問 20. 障がいや高齢化などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。また、利用したいですか。(○は1つだけ)

1. 成年後見制度をすでに利用している
2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい
3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない
4. どのような制度か知らない

問 24. 災害発生時や避難所での生活で、不安に思うことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認をしてくれるか
2. 避難所までの移動
3. お子さんにあった食事や必要な薬の入手
4. 医療機器の電源や管理
5. 椅子やベッドなどが使えるか
6. 避難先のトイレが使えるか
7. 災害発生の連絡や避難所での情報を伝えてくれる人がいるか
8. 他の避難者が障がいや症状について理解してくれるか
9. 他の避難者に迷惑をかけてしまわないか
10. その他 ()
11. 特にない

《権利擁護についておたずねします》

問 25-1. これまでにお子さんに病気や障がいがあることで、差別をされたと感じたことはありますか。(○は1つだけ)

1. ある 2. ない

→ 差別をされたと感じたことがある方におたずねします。

問 25-2. どのような場所で差別をされたと感じましたか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. お子さんが通う学校・仕事場 | 2. 家族が通う学校・仕事場 |
| 3. 家族が仕事を探すとき | 4. 外出中 |
| 5. 余暇を楽しむとき | 6. 病院などの医療機関 |
| 7. 住んでいる地域 | 8. その他 () |

問 27. 保護者や家族の方に対しての支援として必要性を感じているもの、又はあれば利用したいと思われるものがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 専門家による障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て相談
2. ペアレント・メンター*によるサポートや情報提供
3. 発達障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て経験者の体験談や情報提供
4. 保護者への心理的ケアやカウンセリング
5. 兄弟姉妹児への心理的ケアやカウンセリング
6. レスパイト**
7. 障がい特性に関する情報提供
8. その他 ()
9. 特にない

※ペアレント・メンター：発達に関する不安や障がいのあるお子さんの子育てを経験し、相談支援についてのトレーニングを受けた親

※レスパイト：在宅での介護を一時的に代替し、介護者の負担軽減・休養を図るサービス

問 28. 障がい福祉の各種制度・問題点、障がい児（者）を取り巻く環境の改善等についてご意見、ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

～ご協力ありがとうございました～

ご記入漏れがないかもう一度ご確認の上、同封の返信用封筒に入れ、8月12日（水）までにご投函くださいますようお願いいたします。

《用語解説》

《障害福祉サービス、地域生活支援事業サービスの種類》

居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で入浴や排せつ、食事等の介助を行うサービスです。
同行援護	視覚障がいにより移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護等を行うサービスです。
行動援護	知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助等を行うサービスです。
短期入所(ショートステイ)	介護する方が病気の場合等に、障がい者が施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事の介護等の支援を受けることができるサービスです。
重度障害者等包括支援	常に介護が必要な方で、介護の必要の度合いがとても高い方に、居宅介護等のサービスをまとめて提供するサービスです。
相談支援	市が委託した相談支援事業所で相談を受け付けます。
手話通訳者等派遣	手話通訳者等の派遣を行うサービスです。
移動支援	屋外での移動が困難な方に外出のための支援を行います。冠婚葬祭、余暇活動等社会参加のためにも利用できます。
地域活動支援センター	創作的活動や生産活動、地域との交流、生活訓練などの場を提供します。
訪問入浴サービス	在宅で寝たきりの重度肢体不自由の方に訪問して、入浴支援を行うサービスです。

日中一時支援	介護を行う方が不在などのときに、日中に施設で見守り等の支援を行います。
日常生活用具給付	障がいの程度・内容に応じて日常生活用具を給付します。
児童発達支援	日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行うサービスです。
放課後等デイサービス	学校の授業終了後や学校の休校日に、生活能力向上のために必要な訓練や、社会との交流の促進などの支援を行うサービスです。
保育所等訪問支援	保育所などを訪問し、障がい児に対して、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを行うサービスです。

第6期始良市障がい福祉計画及び
第2期始良市障がい児福祉計画
策定のためのアンケート調査報告書

令和2年9月

発行 始良市 長寿・障害福祉課

〒899-5492

鹿児島県始良市宮島町25番地

T E L 0995-66-3332

F A X 0995-65-6964
